



NEC

日本語入力は、この一冊でバッチリ!  
NXパッド、キーボード初体験もらくらくクリア!  
Windowsの操作もこれでOK!

# はじめてのパソコン

LaVie



# マニュアルを活用しよう

このパソコンには次のマニュアルが用意されています。

『まずこれ!はじめにお読みください』でセットアップを終了したら、目的に応じて次のマニュアルを活用してください。



『まずこれ!はじめにお読みください』

すぐにインターネットやメールを始めたい!



『たのしくインターネット&メール』

- ・インターネットに接続する
- ・BIGLOBEに入会する
- ・メールの送受信をする
- ・外出先でインターネット&メールする

パソコン初心者なので、基本的なことから覚えたい!



『はじめてのパソコン』

- ・Windowsの基本操作を覚える
- ・パソコンを使う上で覚えておきたいこと
- ・文字の入力のしかた
- ・添付のアプリケーションの紹介

このパソコンの機能をもっと使いこなしたい!

『もっと知りたいパソコン』

- ・パソコンの機能を詳しく知る
- ・周辺機器を接続する
- ・アプリケーションを追加 / 削除する
- ・パソコンのメンテナンスをする
- ・BIOSの設定を変更する



困ったなあ、どうしたらいいのかな?



『困ったときのQ&A』

- ・トラブルを解決する
- ・パソコンを再セットアップする
- ・知りたいことが、どのマニュアルに載っているかを調べる (全マニュアル用総索引)

知りたいことを画面上で調べてみよう



『サポートセンター』(電子マニュアル)

- ・添付のアプリケーションを使う
- ・トラブルを解決する
- ・アプリケーションを追加 / 削除する
- ・サービス&サポート窓口紹介

巻末に簡単な操作方法が載っています。

# はじめに

このマニュアルは、パソコンの基本操作や、Windowsの機能についての入門書です。『まずこれ!はじめにお読みください』を読んでパソコンを使う準備を済ませてからお読みください。

このマニュアルは、最初から順番にお読みください。

2000年 1月 初版

## 表記について

### 手順は左、補足説明は右に

このマニュアルでは、順番に画面を示しながら操作手順を説明しています。パソコンの画面とマニュアルの記載を見比べながら操作を進めてください。また、ページの右側の部分には、操作に関する補足説明や用語解説などを記載しています。はじめてパソコンを使う方は、右側の説明もあわせてお読みください。

### 記号

 <b>チェック</b>	してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリケーションの破壊、パソコンの破損の可能性がります。
 <b>参照</b>	関連する情報が書かれている所を示しています。

### モデル

#### モデルの呼びかた

<b>コンパクトオールインワンモデル</b>	LW500J、LW450J、LW43H
<b>ハイスペックモデル</b>	LA650J
<b>モバイルモデル</b>	LB500J、LB40H
<b>一太郎モデル</b>	一太郎10・花子10パックがあらかじめインストールされているモデルのことです。
<b>Office 2000モデル</b>	Office 2000 Personalがあらかじめインストールされているモデルのことです。
<b>ワイヤレスインターネットモデル</b>	本体にワイヤレス通信機能を内蔵し、ワイヤレスモデムステーションを添付しているモデルのことです。
<b>PIAFSモデル</b>	PHSインターフェイスを内蔵しているモデルのことです。
<b>CD-ROMモデル</b>	CD-ROMドライブを内蔵または添付しているモデルのことです。
<b>CD-RWモデル</b>	CD-RWドライブを内蔵しているモデルのことです。
<b>15型モデル</b>	15型の液晶ディスプレイを搭載しているモデルのことです。
<b>14.1型モデル</b>	14.1型の液晶ディスプレイを搭載しているモデルのことです。
<b>13.3型モデル</b>	13.3型の液晶ディスプレイを搭載しているモデルのことです。
<b>12.1型モデル</b>	12.1型の液晶ディスプレイを搭載しているモデルのことです。

本文中では「オールインワンモデル」と記載されています。

## 対象モデル一覧

型名	表記の区分						
	モデル区分	添付アプリケーション	CD-ROM/ CD-RW	通信機能	ディスプレイ		
LW500J/24CA LW500J/24CA9	オールイン ワンモデル	一太郎モデル	CD-ROM モデル	—	14.1型モデル		
LW500J/24DA LW500J/24DA9		Office 2000モデル					
LW500J/24DR LW500J/24DR9			CD-RW モデル				
LW450J/24CA LW450J/24CA9		一太郎モデル	CD-ROM モデル				
LW450J/24DA LW450J/24DA9		Office 2000モデル					
LW450J/24DW LW450J/24DW9						ワイヤレスインター ネットモデル	
LW43H/23C6 LW43H/23C69		一太郎モデル		—		13.3型モデル	
LW43H/23D6 LW43H/23D69		Office 2000モデル					
LW43H/22C6 LW43H/22C69		一太郎モデル					
LW43H/22D6 LW43H/22D69		Office 2000モデル				12.1型モデル	
LA650J/25D LA650J/25D9		ハイスベック モデル	CD-RW モデル				15型モデル
LB500J/22D LB500J/22D9		モバイル モデル	CD-ROM モデル				
LB40H/22D LB40H22D9							
LB40H/22DW LB40H/22DW9			ワイヤレスイン ターネットモデル PIAFSモデル				

内蔵モデム以外の通信機能

---

## 操作方法

	で囲んである文字は、キーボードのキーを示します。
<b>ポイント</b>	ポインタを画面上の目的の場所に合わせることを示します。
<b>クリック</b>	NXパッドの左ボタンを1回押すことを示します。 「右クリック」は、NXパッドの右ボタンを1回押すことを示します。
<b>ダブルクリック</b>	NXパッドの左ボタンをすばやく2回続けて押すことを示します。
<b>ドラッグ</b>	NXパッドの左ボタンを押しながらポインタを移動させることを示します。

---

## 記載内容

- ・イラストや画面は、モデルによって異なることがあります。
- ・本文中に記載の画面は、実際の画面と多少異なることがあります。

---

## ソフトウェアの正式名称

Windows、 Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating System 日本語版
Windows 95	Microsoft® Windows® 95 Operating System
一太郎10パック	一太郎10・花子10パック(一太郎10、花子10、三四郎9、ATOK13)
Office 2000 Personal	Microsoft® Office 2000 Personal( Microsoft Word 2000、 Microsoft Excel 2000、Microsoft Outlook® 2000、Microsoft/ Shogakukan Bookshelf® Basic )
<b>インターネット エクスプローラ、 Internet Explorer</b>	Microsoft® Internet Explorer 5
MS-IME98	Microsoft® IME98
MS-IME2000	Microsoft® IME2000
Acrobat Reader	Adobe® Acrobat™ Reader 3.0J
<b>筆王</b>	筆王 平成12年編
<b>DIONかたんイン ターネット</b>	DIONかたんインターネット2.0
AOL	AOL4.0 for Windows 95/98
Angel Line	Angel Line for Windows
PostPet	PostPet for Windows ver.2.0jp
So-netサインアップ	So-netオンラインサインアップソフト
KaraOK!	インターネットカラオケ KaraOK! for Windows

Easy CD Creator	Easy CD Creator™ 4 Standard
DirectCD	DirectCD™ 3
ThumbsStudio	ThumbsStudio( Ver2.0 )
VirusScan	VirusScan 4.0.3a



当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化推進のための国際的なプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。対象となる製品は、コンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリおよび複写機等のオフィス機器で、それぞれの基準ならびにマーク(ロゴ)は参加各国の間で統一されています。

---

## 電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

## 漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準(PC-11-1988)に適合しております。

## 瞬時電圧低下について

### [ バッテリーパックを取り付けていない場合 ]

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをおすすめします。

### [ バッテリーパックを取り付けている場合 ]

本装置にバッテリーパック実装時は、社団法人日本電子工業振興協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインを満足しますが、ガイドラインの基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じることがあります。

## レーザー安全基準について

本機には、レーザーに関する安全基準(JIS・C-6802、IEC825)クラス1適合のCD-ROMドライブまたはCD-RWドライブが内蔵または添付されています。

## ご注意

- (1)本書の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2)本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3)本書の内容については万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、ご購入元、最寄りのBit-INN、またはNECパソコンインフォメーションセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本はお取り替えいたします。ご購入元までご連絡ください。
- (4)当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- (5)本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じて、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6)海外NECでは、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
- (7)本機の内蔵ハードディスクにインストールされているMicrosoft® Windows® 98は本機でのみご利用ください。また、本機に添付のCD-ROM、フロッピーディスクは、本機のみでしかご利用になれません。Intellisyncを除く。詳細はソフトウェアのご使用条件、およびソフトウェア使用条件適用一覧をお読みください。
- (8)ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。

Microsoft、MS、MS-DOS、Windows、NetMeeting、Outlook、Windows Media、およびWindowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

「一太郎」「花子」「ATOK」は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。

「一太郎10・花子10パック」「Shuriken」「Sasuke」は、株式会社ジャストシステムの商標です。

「一太郎10・花子10パック」は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、「一太郎10・花子10パック」にかかる著作権その他の権利は株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。

商標「三四郎」は、株式会社エス・エス・ピーの登録商標であり、株式会社ジャストシステムは商標使用許諾を受けています。

パソコン大学は、テラ・コーポレーションの商標です。

@niftyはニフティ(株)の商標です。

アメリカ・オンラインおよびAOLは、AOLの登録商標です。

「Angel Line」および「エンジェルライン」は、NTTの登録商標です。

VirusScanは、米国法人Network Associates, Inc.またはその関係会社の米国またはその他の国における登録商標です。

Puma Technology、Puma Technologyロゴ、DSX Technology、DSX Technologyロゴ、IntellisyncおよびIntellisyncロゴは、いくつかの法域で登録することができるPuma Technology, Inc.の商標です。

Adobe、AcrobatおよびAcrobatロゴはAdobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の商標です。

Hatch、ハッチインサイドは、ディアンドアイシステムズ株式会社の登録商標です。

「てきばき家計簿マム」は、テクニカルソフト株式会社の商標です。

「ハローキティ」は、株式会社サンリオの登録商標です。

ODN(Open Data Network)は日本テレコム㈱の登録商標です。

DIONIは第二電電株式会社の登録商標です。

筆王は株式会社アイフォアの登録商標です。

コペルニクライト、Copernic Litelは、日本テクノラボの登録商標です。

NEWEBIはKDD㈱の商標です。

「BIGLOBE」「BIGLOBEかんたん設定ナビ」「BIGLOBE電話で入会ナビ」「PCポータル」「アクティブメニューNX」は、日本電気株式会社の商標です。

「ThumbsStudio」は日本電気株式会社の登録商標です。

Virtual CDはFar Ston Tech, Inc.の登録商標です。

AdaptecおよびAdaptec社のロゴは、Adaptec, Inc.の登録商標です。

Easy CD Creator、DirectCDは、Adaptec, Inc.の商標です。

PostPetは、ソニーコミュニケーションネットワーク株式会社の登録商標です。

So-net、ソネット、ソネットのロゴは、ソニー株式会社の商標または登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

---

© NEC Corporation 2000

日本電気株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

---

**輸出する際の注意事項**

本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。本製品は日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。

また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っていません。本製品の輸出については、外国為替および外国貿易法に基づいて通商産業省の許可が必要となる場合があります。

必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。

輸出に際しての許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせ下さい。

---

# 目次

## PART

# 1

## パソコンの基本操作をおぼえよう ..... 1

- 各部の名称をおぼえよう ..... 2
- 電源を入れる ..... 5
- 電源を切る ..... 7
- 一時的に作業を中断する ..... 11
  - パソコンをスタンバイ状態にする ..... 11
  - スタンバイ状態を解除する ..... 12

## PART

# 2

## NX パッドになれよう ..... 13

- 基本的な操作 ..... 14
  - NX パッドの構成 ..... 14
  - NX パッドの操作について ..... 14
  - ポインタを動かす ..... 15
  - クリック ..... 16
  - ダブルクリック ..... 16
  - ドラッグ ..... 17
  - 右クリック ..... 17
- CyberCoach-NX で練習する ..... 18
  - CyberCoach-NX を起動する ..... 18
  - 練習メニューを選ぶ ..... 22
  - 実際に操作してみる ..... 25
  - CyberCoach-NX を終了する ..... 26

## PART

# 3

## キーボードになれよう ..... 27

- メモ帳を使う ..... 28
  - メモ帳を起動する ..... 28
- 日本語を入力できる状態にする ..... 30
  - 日本語入力システムを起動する ..... 30
  - 日本語入力システムの種類 ..... 31
  - 日本語入力システムのヘルプを見るには ..... 31
- 日本語の入力方法を定める ..... 34
  - 「ローマ字入力」と「かな入力」 ..... 34

「ローマ字入力」と「かな入力」を切り替える .....	34
ひらがなを入力する .....	36
ひらがなを入力するときの基本 .....	36
特殊な入力が必要な文字 .....	41
漢字を入力する .....	42
カタカナを入力する .....	51
カタカナを入力できるようにする .....	51
文字を入力する .....	52
英字 / 数字を入力する .....	54
英字 / 数字を入力できるようにする .....	54
文字を入力する .....	55
記号を入力する .....	59
キーボードのキーを使って入力する .....	59
画面に記号の一覧を表示して選択する .....	60
文字を消す .....	64
1 つ前の文字を消す .....	64
1 つ後ろの文字を消す .....	64
範囲を選択して消す .....	64
文字を移動する .....	66
文字をコピーする .....	69
操作を取り消す .....	72
メモ帳を終了する .....	74
MAGIC FLIGHT で文字入力の練習をする .....	75
MAGIC FLIGHT を起動する .....	75

**デスクトップを使おう** ..... 77

デスクトップの画面	78
アクティブメニュー NX を使う	80
デスクトレイを使う	80
ショットメニューを使う	81
アプリケーションを起動する	82
アクティブメニュー NX の設定をする	84
ウィンドウを自由に使いこなす	87
ウィンドウを開く	87
ウィンドウを構成している部品	88
ウィンドウの大きさを変更する	89
ウィンドウを動かす	94
ウィンドウをスクロールする	95
複数のウィンドウを扱う	97
ウィンドウを閉じる	99
ウィンドウ以外に表示される画面	100

**ファイルやフォルダを使いこなそう** ..... 101

ファイルを上手に整理するには	102
ファイルとフォルダの関係	102
フォルダを作る	104
フォルダの作りかた	104
ファイルを保存する	107
保存のしかた	107
ファイルやフォルダの名前を変える	114
名前の変えかた	114
ファイルやフォルダを移動する / コピーする	116
移動のしかた	116
コピーのしかた	122
ファイルやフォルダを探す	127
ファイルやフォルダの探しかた	127
ファイルやフォルダを捨てる	134

ファイルやフォルダを捨てるには ..... 134

## パソコンを使いこなすために ..... 139

パソコン利用の心得 .....	140
守らなければいけないこと .....	140
「サポートセンタ」を利用する .....	141
「サポートセンタ」を起動する .....	141
「サポートセンタ」の画面 .....	142
「サポートセンタ」を見る .....	143
「Windows 98 へようこそ」を使う .....	151
「Windows 98 へようこそ」を起動する .....	151
「Windows 98 へようこそ」を終了する .....	152
ハードとソフトって何? .....	153
ハードウェアとソフトウェア .....	153
パソコンの世界でのハード .....	154
パソコンの世界でのソフト .....	156
どんなアプリケーションが入っているの? .....	159
文書を作成したい .....	159
表やグラフを作りたい .....	160
インターネットを楽しみたい .....	161
電子メールを使いたい .....	169
画像を表示 / 編集したい .....	171
パソコンやアプリケーションの使いかたを知りたい / 練習したい ...	172
パソコンをウイルスから守りたい .....	174
交通機関の道順や交通費を調べたい .....	175
家計簿をつけたい .....	175
パソコンでFAXを使いたい .....	176
パソコンから電話をかけたい .....	176
赤外線通信でデータを送りたい .....	177
電話番号を調べたい .....	177
PDF ファイルを読みたい .....	178
音楽を聴きたい / 映像を見たい .....	178
オリジナルCDを作りたい .....	180

パソコンを守りたい .....	181
はがきと住所録を作成したい .....	182
市販のアプリケーションを使うには .....	183
市販のアプリケーションを購入する .....	183
雑誌の付録やダウンロードしたアプリケーションを使う ..	184
データを守る .....	185
バックアップ .....	185
コンピュータウイルスとは .....	185
つなげて使おう周辺機器 .....	186
周辺機器の購入 / 取り付けの前に .....	186
取り付けられる周辺機器 .....	186
パソコン自体のパワーアップ .....	187
パソコンを持ち運んで使う .....	188
持ち運んで使うときの注意事項 .....	188
もっとパソコンに詳しくなるために .....	190
情報収集しよう .....	190
ほかのマニュアルで調べてみよう .....	191

## 付録 ..... 193

パソコンのお手入れ .....	194
用意するもの .....	194
パソコンのお手入れをはじめの前に .....	194
お手入れのしかた .....	195
ローマ字つづり一覧 .....	196

## 索引 ..... 199



P A R T

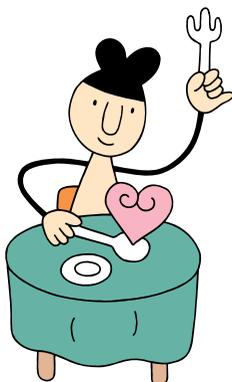
# 1

## パソコンの基本操作を おぼえよう

---

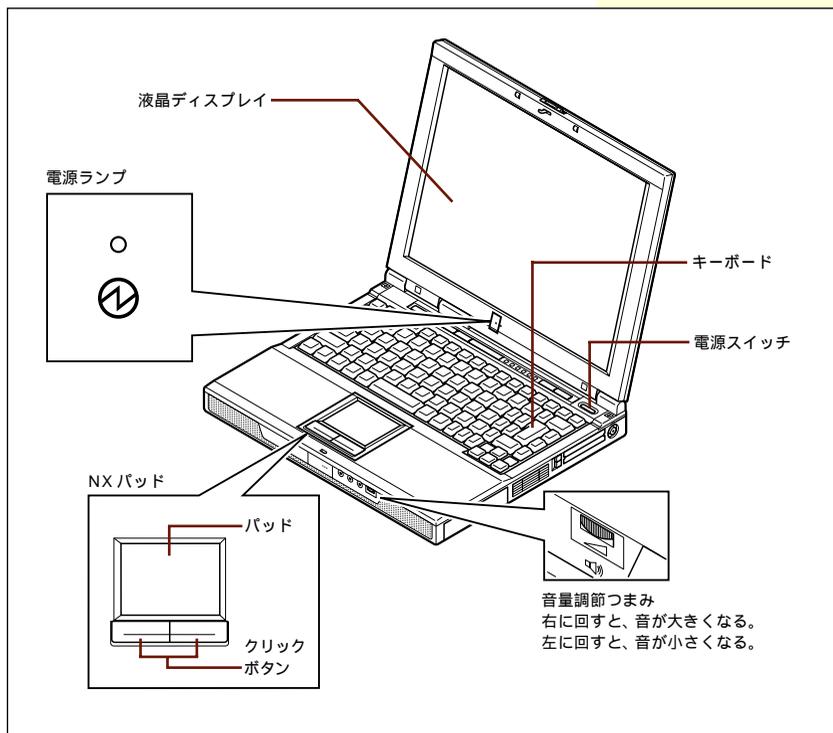
このPARTでは、パソコンを使う前に知っておく必要がある、各部の名称、電源の入れかた、電源の切りかたについて説明します。

---



# 各部の名称をおぼえよう

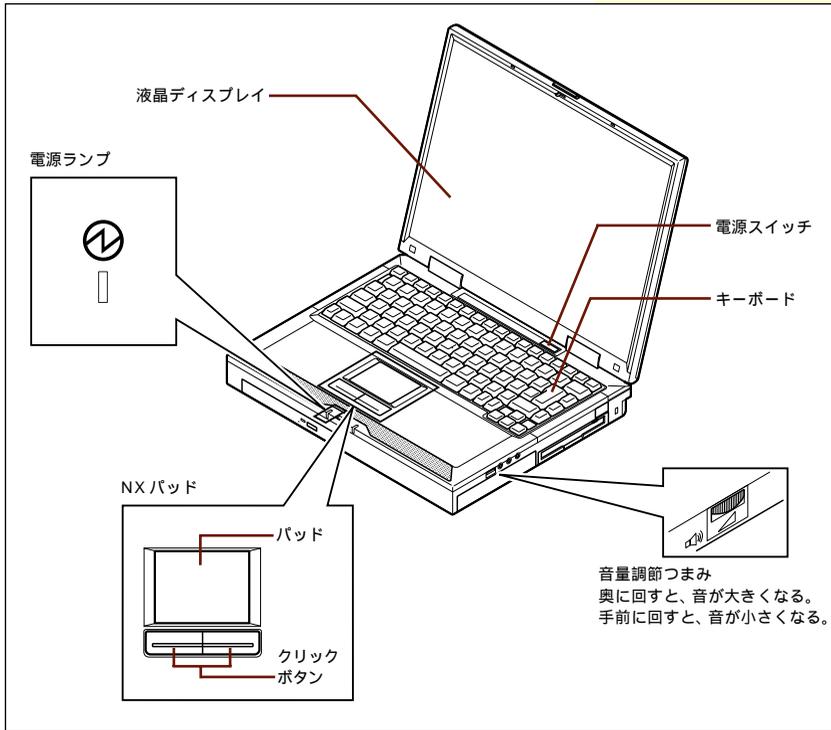
パソコンの各部の名称について説明します。  
オールインワンモデルの場合



参照

その他の名称について  
『もっと知りたいパソコン』  
PART1の「本体の各部の  
名称」

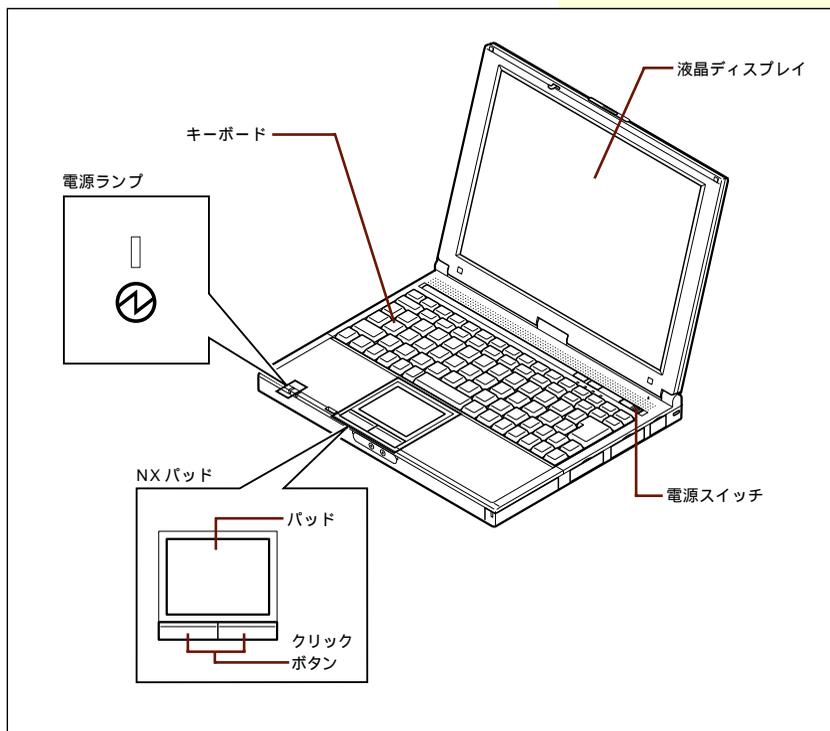
## ハイスペックモデルの場合



## 参照

その他の名称について  
『もっと知りたいパソコン』  
PART1の「本体の各部の  
名称」

## モバイルモデルの場合



参照

その他の名称について  
『もっと知りたいパソコン』  
PART1の「本体の各部の  
名称」

# 電源を入れる

ここでは、電源の入れかたを説明します。使用しているモデルによって、電源の入れかたが異なります。

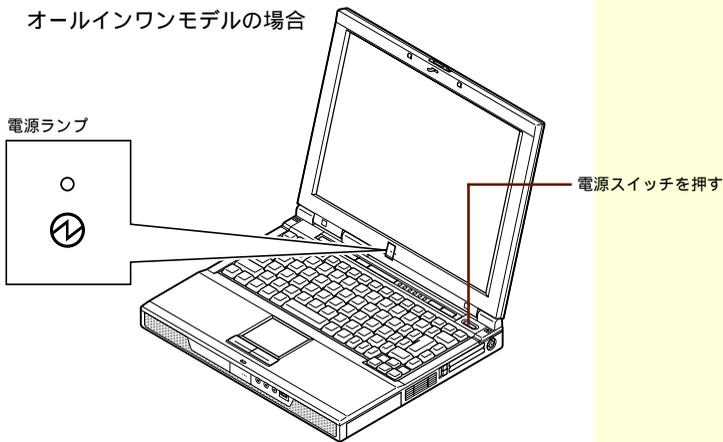


電源を入れる前に、必ず『まずこれ！はじめにお読みください』を読んで、バッテリーパックとACアダプタを接続しておいてください。

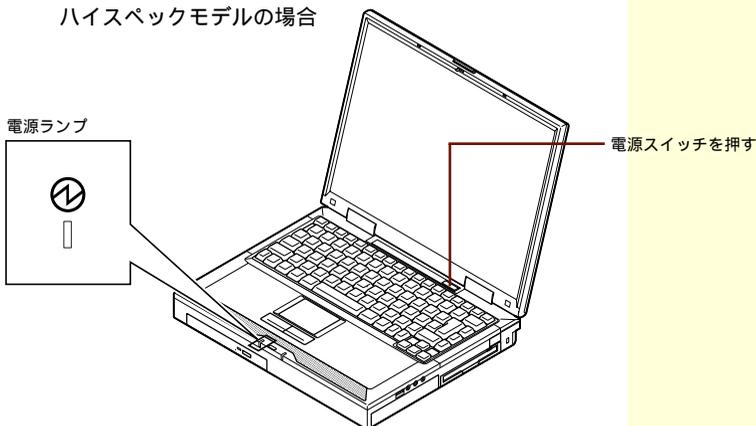
1

## 電源ランプが点灯するまで電源スイッチを操作する

オールインワンモデルの場合

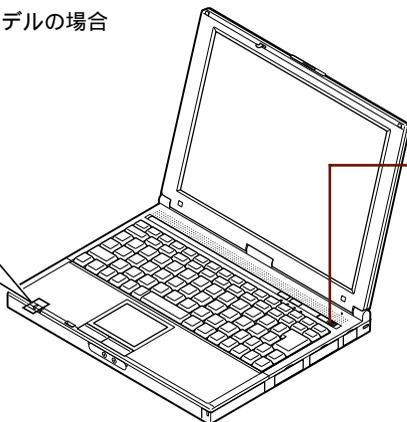
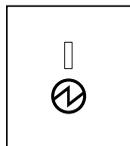


ハイスペックモデルの場合



## モバイルモデルの場合

電源ランプ



電源スイッチを  
右にスライドする

しばらくすると次の画面が表示されます。



このマニュアルに記載している画面の中には、画面上のアイコンがお使いのパソコンと多少異っているものがありますが、お使いになる上で問題はありません。

この画面が表示されて、画面上の  が  に変わったら、パソコンが使える状態になります。この状態になるまで、何も操作しないでお待ちください。

### チェック

この画面が表示されるまでの間は、パソコンを正しく動かすための準備が行われています。この画面が表示される前に何か操作を行うと故障の原因になる場合があるので、注意してください。

この画面上にある  や  などの絵を「アイコン」と呼びます。

### 参照

アイコン PART4の「デスクトップの画面」(p.78)

## 電源を切る

ここでは、電源の切りかたを説明します。大切なデータを失ったり、パソコンが壊れたりしないように、正しい手順で電源を切ってください。



アプリケーションを使っている場合は、電源を切る前に、データを保存し、アプリケーションを終わらせておいてください。

1

画面上のマウスを「スタート」に合わせる



2

左のクリックボタンを1回押す

NXパッドに指をあて、パッド上で軽く指をすべらせるると、指をすべらせた方向に画面上的マウスが動きます。



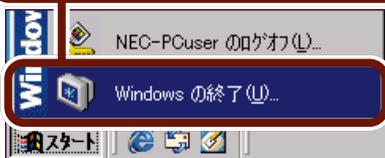
NXパッドを操作する「PART2 NXパッドになれよう」(p.13)

「スタート」メニューが表示されます。



3

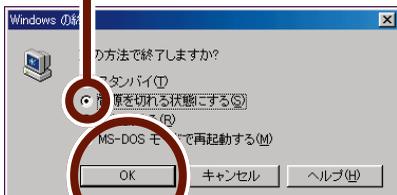
「Windowsの終了」にマウスを合わせて、  
左のクリックボタンを1回押す



次の画面が表示されます。

4

「電源を切れる状態にする」の左側が  
マウスになっていることを確かめる



5

「OK」にマウスを合わせて、左のクリック  
ボタンを1回押す

「スタート」メニュー  
画面のマウスを「スタート」に合  
わせ、左のクリックボタン  
を1回押すと、「スタート」  
メニューが表示されます。  
パソコンの電源を切るとき  
やアプリケーションを画面  
に呼び出すとき、パソコン  
の設定をするときなどに、  
「スタート」メニューを表示  
して操作を行います。

「電源を切れる状態にする」  
の左側がマウスになっていると  
きは、マウスを合わせて、左  
のクリックボタンを1回押  
し、マウスにしてください。

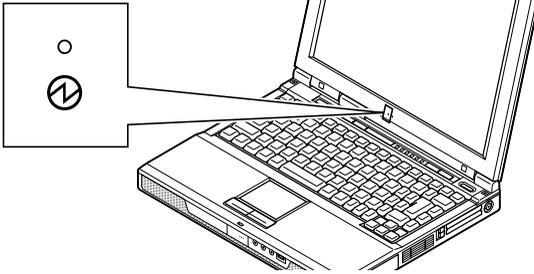
画面に「Windowsを終了しています」と表示されたあと、パソコンの電源が切れます。

6

### 電源ランプが消えていることを確認する

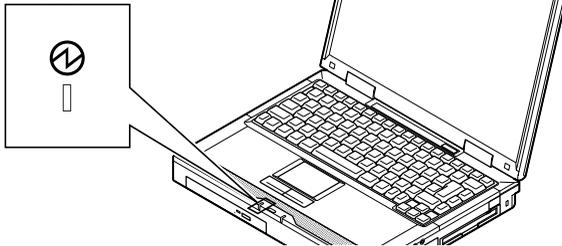
オールインワンモデルの場合

電源ランプ



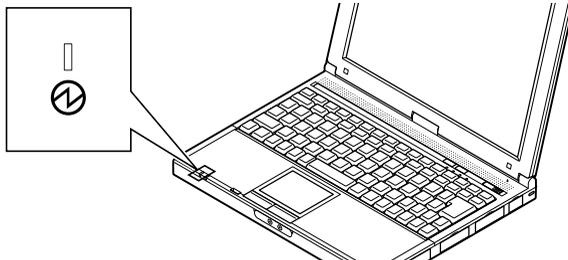
ハイスペックモデルの場合

電源ランプ



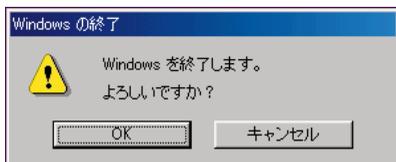
モバイルモデルの場合

電源ランプ



## パソコンを使用中に誤って電源スイッチを操作してしまったときは

「Windowsの終了」の画面が表示されます。



電源を切りたくないときは、「キャンセル」にマウスを合わせ、左のクリックボタンを1回押してください。電源スイッチを操作する前の画面に戻ります。

また、パソコンを使用中に電源スイッチを操作すると、画面が真っ暗になることがあります。これは無駄な電力を使わないように省電力機能が働くためです。もう一度電源スイッチを操作すると、元の画面に戻ります。



参照

省電力機能について このPARTの「一時的に作業を中断する」(p.11)または『もっと知りたいパソコン』PART1の「省電力機能」

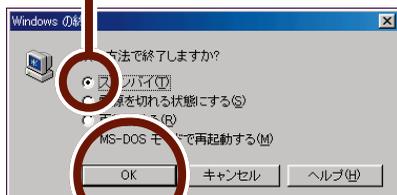
## 一時的に作業を中断する

休憩や来客などで一時的にパソコンから離れる場合、作業を中断して画面表示を消しておくことができます。こうしておく、再びパソコンに向かったときに、すぐに中断前の状態に戻すことができます。

### パソコンをスタンバイ状態にする

1

「Windowsの終了」画面で、「スタンバイ」の左側の○にマウスを合わせ、左のクリックボタンを1回押す  
○が●になります。



2

「OK」にマウスを合わせ、左のクリックボタンを1回押す

画面が暗くなり、自動的にパソコンがスタンバイ状態になります。

#### スタンバイ

パソコンの画面表示を一時的に中断したり、パソコン本体の消費電力を抑える機能です。スタンバイのことをサスペンドと呼ぶこともありますが、同じ意味です。

次のように操作しても、パソコンをスタンバイ状態にすることができます。

- ・ Fn を押しながら F4 を押す
- ・ Fn を押しながら Esc を押す



参照

スタンバイについて  
『もっと知りたいパソコン』  
PART1の「省電力機能」

NXパッドに指をあて、パッド上で軽く指をすべらせると、指をすべらせた方向に画面上のポインタが動きます。



参照

N X パッドを操作する  
「PART2 NXパッドになれよう」(p.13)

## スタンバイ状態を解除する

スタンバイ状態を解除するには、電源スイッチを操作してください。しばらくすると、スタンバイ状態にする前の画面に戻ります。

## 2

# NX パッドになれよう

---

このPARTでは、NXパッドの使いかたを詳しく説明します。はじめに、よく使われるNXパッドの基本操作を紹介します。続いて、「CyberCoach-NX」というアプリケーションを使って、NXパッドの操作を練習してみましょう。

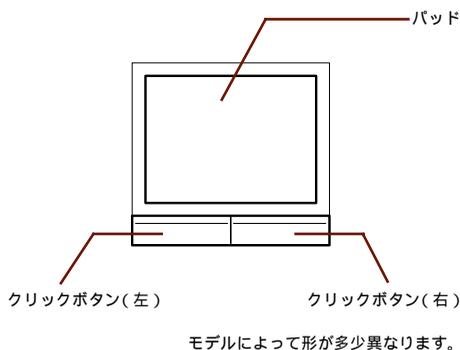
---



# 基本的な操作

NXパッドは、画面に表示されるマウスやキーボードを動かしてパソコンを操作するための装置です。

## NXパッドの構成



## NXパッドの操作について



操作に慣れるまでは、パッドを指で叩いたりしないでください。

このPARTでは、おもにクリックボタンを使ってNXパッドを操作する方法を説明していますが、クリックボタンを使わず、パッドのみでNXパッドを操作することもできます。

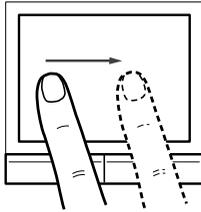


パッドのみでNXパッドを操作するには『もっと知りたいパソコン』PART1の「NXパッド」

## ポインタを動かす

1

NXパッドに指をあて、パッド上で軽く指をすべらせる



指の動きに合わせて、画面上のポインタが動きます。



操作に慣れるまでは、パッド上で指をすべらせるときに、パッドを指で叩いたりしないでください。

とくに次のような操作をしないように注意してください。

- ・パッドに指をのせるときに、指をパッドに軽く触れてからすぐに離してしまうような操作
- ・パッドから指を離すときに、指を離れたすぐあと再びパッドに触れてしまうような操作

ポインタ

画面に表示されるマウスや手をポインタと呼びます。ポインタの形は、ポインタを合わせた場所や作業の内容によって変わります。

ポイント

ポインタを画面上の目的の位置に合わせることを、ポイントといいます。

指がパッドの端で止まって、それ以上動かせなくなったときは、一度指を浮かせてNXパッドの中央の方に戻して操作すると、続けてポインタを動かすことができます。

NXパッドの操作は、クリックボタンを使わず、パッドのみで行うこともできます。

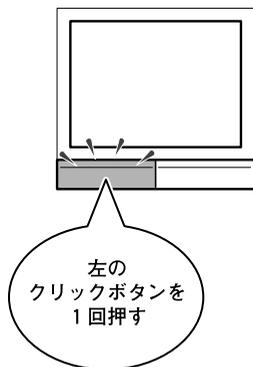
また、NXパッドの設定を変更して、ポインタの動く速さやクリックボタンの働きなどを変更することもできます。



その他のNXパッドの操作や設定について『もっと知りたいパソコン』PART1の「NXパッド」

## クリック

ポインタを目的の位置に合わせ、左のクリックボタンを1回押すことを、「クリック」といいます。



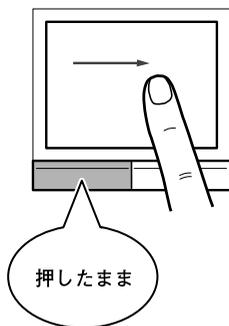
## ダブルクリック

ポインタを目的の位置に合わせ、左のクリックボタンをすばやく2回続けて押すことを、「ダブルクリック」といいます。



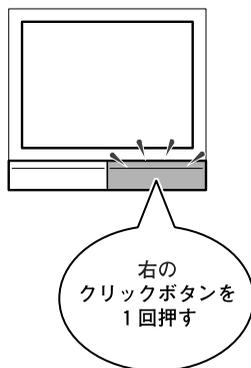
## ドラッグ

ポインタを目的の位置に合わせ、左のクリックボタンを押したままパッド上で指をすべらせることを、「ドラッグ」といいます。



## 右クリック

ポインタを目的の位置に合わせ、右のクリックボタンを1回押すことを、「右クリック」といいます。



# CyberCoach-NX で練習する

「CyberCoach-NX」は、パソコンの基本操作を練習するためのアプリケーションです。ここでは、CyberCoach-NXを使ってNXパッドの練習をする方法を紹介します。

## CyberCoach-NX を起動する

1

画面上的「アプリケーション」をクリックする



次の画面が表示されます。



起動する

パソコンには、文書を作るためのアプリケーションや計算するためのアプリケーションなど、多くのアプリケーションが入っています。これらのアプリケーションを目的に応じて選択し、画面に呼び出してくれることを、アプリケーションを「起動する」といいます。

2

「スタディ&amp;ヘルプ」をクリックする

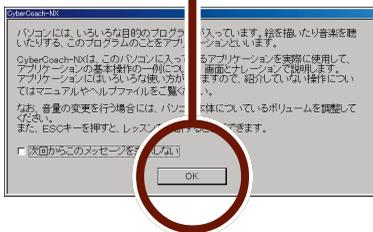


3

「CyberCoach-NX(操作レッスン)」をクリックする

4

「OK」をクリックする



CyberCoach-NXが起動し、次の画面が表示されます。



参照

左の画面とは違う画面が表示されたり、画面が真っ暗になったとき「こんなときは」(p.20)

## こんなときは

### 「CyberCoach-NX(操作レッスン)」以外のアプリケーションが起動した場合

操作を間違えて、「CyberCoach-NX(操作レッスン)」以外のボタンをクリックすると、別のアプリケーションが起動します。次の操作を行って、間違えて起動したアプリケーションの画面を閉じてください。

- 1 画面右上のをクリックする



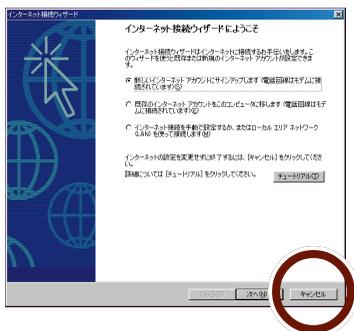
表示されていた画面が消えます。

画面右上にがあれば、左の画面とは違う画面でも閉じることができます。

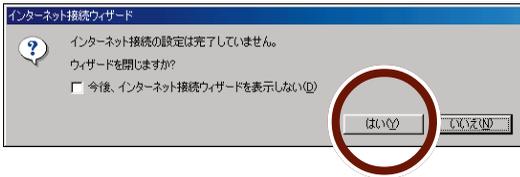
### 「インターネット接続ウィザード」の画面が表示された場合

次の操作を行って、「インターネット接続ウィザード」の画面を閉じてください。

- 1 「キャンセル」をクリックする



## 2 「はい」をクリックする



多少形が異なる画面が表示されることがあります。

表示されていた画面が消えます。

### 突然画面が真っ暗になってしまった場合

長時間キーボードやNXパッドに触れないでいると、パソコンがスタンバイ状態になり、画面が真っ暗になることがあります。電源スイッチを操作すると、画面が元に戻ります。

## 練習メニューを選ぶ

1

「NXパッドを使う」をクリックする



次の画面が表示され、音声による説明が始まります。



CyberCoach-NXを使っているときは、キーボードのキーは  以外押さないでください。

CyberCoach-NXは、画面と音声でパソコンの操作を説明します。音声が届かないときや、音声が大きすぎる / 小さすぎる場合は、「こんなときは」(p.24)を読んで適切な音量に調節してください。

操作を間違えて「NXパッドを使う」以外の練習が始まってしまった場合は、「こんなときは」(p.24)を読んで操作をやりなおしてください。



2

## 画面を見ながら説明を聞く

画面と音声で、NXパッドの基本操作、ポイント、クリック、ダブルクリック、右クリック、ドラッグについての説明が流れます。説明が終わるまで、NXパッドを操作することはできません。何も操作せずに、最後まで説明を聞いてください。

基本操作の説明が一通り終わると、実際にNXパッドを使う練習が始まります。

## こんなときは

### 音量を調節するには

スピーカから音声が聞こえない、音声が大きすぎる / 小さすぎるときは、次のように音量を調節してください。

#### オールインワンモデルの場合

- ・ 音量を上げる場合：音量調節つまみを右に回す
- ・ 音量を下げる場合：音量調節つまみを左に回す

#### ハイスペックモデルの場合

- ・ 音量を上げる場合：音量調節つまみを奥に回す
- ・ 音量を下げる場合：音量調節つまみを手前に回す

#### モバイルモデルの場合

- ・ 音量を上げる場合：キーボードの  を押しながら  を押す
- ・ 音量を下げる場合：キーボードの  を押しながら  を押す

### 「NXパッドを使う」以外の練習が始まってしまったときは

キーボードの  を押して練習メニューを終了したあと、もう一度メニュー画面の「NXパッドを使う」をクリックしてください。



参照

音量調節つまみの使いかた  
PART1の「各部の名称  
をおぼえよう」(p.2)

## 実際に操作してみる

最初に次の画面が表示されます。

### ポイントの練習



画面の下に表示されるメッセージにしたがって、実際にNXパッドを操作してください。操作を進めると、以降の画面が順番に表示されます。

しばらく何も操作をしないでいると、操作をうながす音声の流れます。操作を進めると、この音声は止まります。説明をもう一度聞きたいときは、画面左下のヘルプボタンを合わせ、クリックすると説明が再開されます。

### クリックの練習



### 右クリックの練習



### ダブルクリックの練習



### ドラッグの練習



ドラッグの練習が終了すると、自動的にCyberCoach-NXのメニュー画面( p.22の手順1の画面 )に戻ります。もう一度NXパッドの練習をしたいときは、「NXパッドを使う」をクリックしてください。

## CyberCoach-NX を終了する

1

「終了」をクリックする



終了する  
起動していたアプリケーションを終わることを、アプリケーションを「終了する」といいます。

CyberCoach-NXでは、NXパッド以外の練習をすることもできます。

CyberCoach-NXをはじめ前の画面に戻ります。



これでNXパッドの練習は終わりです。

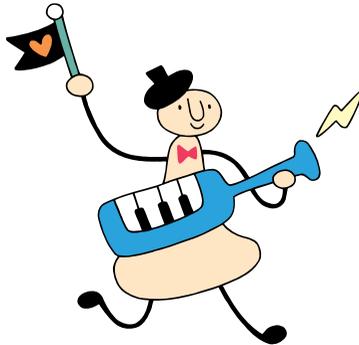
## 3

# キーボードになれよう

---

このPARTでは、キーボードを使って文字を入力する方法を説明します。メモ帳というアプリケーションを使って、ひらがな、漢字、カタカナ、英字(アルファベット)、数字、記号の入力を練習してみましょう。

---



# メモ帳を使う

このPARTでは、「メモ帳」というアプリケーションを使って文字入力の練習をします。

## メモ帳を起動する

1

「スタート」をクリックする



2

「プログラム」をポイントする



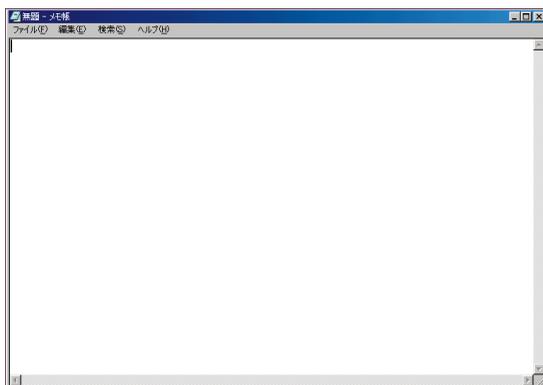
3

「アクセサリ」をポイントする

4

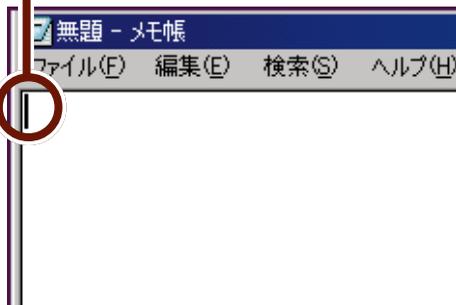
「メモ帳」をクリックする

メモ帳が起動し、次の画面が表示されます。



5

メモ帳の画面の左上にカーソル「**|**」が点滅していることを確認する



カーソル

画面上で点滅する **|** をカーソルと呼びます。文字を書いたり、前後の文字を消したりするときの位置を示しています。メモ帳のウィンドウ内だけではなく、文字を入力できる場所に表示されます。

メモ帳を終了するときは、「メモ帳を終了する (p.74)」の操作を行ってください。

# 日本語を入力できる状態にする

ここでは、キーボードから日本語を入力できる状態にする方法を説明します。

## 日本語入力システムを起動する

キーボードから日本語を入力するためには、日本語入力システムというソフトウェアを起動する必要があります。

1

Alt を押したまま  を押す

日本語入力システムが起動して、画面右下に次のような「日本語入力ツールバー」が表示されます。

・Office 2000モデルの場合



・一太郎モデルの場合



日本語入力システムが起動すると、ひらがな、漢字、カタカナ、英字(アルファベット)、数字、記号などを入力することができます。

日本語入力システムが起動しているときに  を押したまま  を押すと、日本語入力システムは終了し、日本語入力ツールバーは表示されなくなります。

## 日本語入力システムの種類

Office 2000モデルの場合は「MS-IME2000」、一太郎モデルの場合は「ATOK13」と「MS-IME98」という日本語入力システムを使うことができますが、ご購入時には「ATOK13」に設定されています。

一太郎モデルでMS-IME98を使うには、日本語入力システムのヘルプを参照してください。

## 日本語入力システムのヘルプを見るには

日本語入力システムについて詳しく知りたいときは、日本語入力システムの「ヘルプ」を利用してください。

### Office 2000モデルの場合

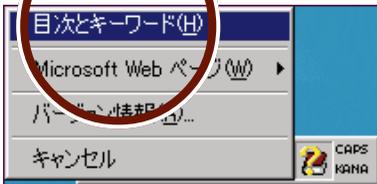
1

日本語入力ツールバーのをクリックする



2

メニューの「目次とキーワード」をクリックする



ここでは、Office 2000モデルでMS-IME2000のヘルプを利用する方法を説明しています。その他のモデルでMS-IME98を使っている場合も、同様の方法でヘルプを利用できます。

3

表示されたヘルプ画面で、調べたい項目をダブルクリックする



ヘルプを終了したいときは、**X**をクリックします。

一太郎モデルの場合

1

日本語入力ツールバーの**◀**をクリックする



2

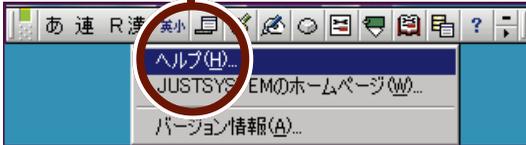
**?**をクリックする



**▶**をクリックすると、日本語入力ツールバーが元の状態(手順1の状態)に戻ります。

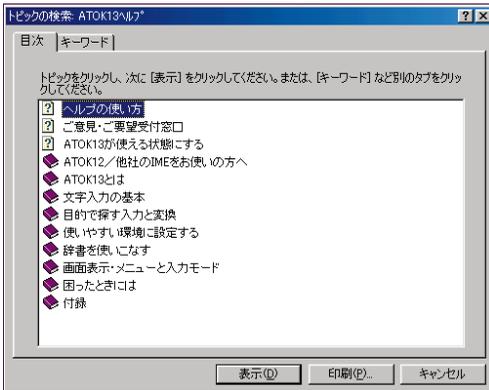
3

メニューの「ヘルプ」をクリックする



4

表示されたヘルプ画面で、調べたい項目をダブルクリックする

ヘルプを終了したいときは、**X**をクリックします。

# 日本語の入力方法を 決める

日本語の入力方法には、「ローマ字入力」と「かな入力」があります。

## 「ローマ字入力」と「かな入力」

キーボードを使って日本語を入力する前に、入力方法を、あらかじめ決めておく必要があります。購入時の状態では、「ローマ字入力」で入力できるように設定されています。次の説明を読んで、自分にあった入力方法を選んでください。

### ローマ字入力

ローマ字のつづりで文字を入力する方法です。たとえば、を押すと「あ、と続けて押すと「た」と入力されます。おぼえるキーの種類は少なくてすみますが、キーを打つ回数は多くなります。ローマ字入力は、次のような人に向いています。

- ・ローマ字になれている人
- ・英単語など、アルファベットを入力する機会が多い人

### かな入力

キーボードからひらがなを直接入力する方法です。たとえば、を押すと、「ち」と表示されます。「ローマ字入力」にくらべて、覚えるキーの種類は多くなりますが、キーを打つ回数は少なくてすみます。かな入力は、次のような人に向いています。

- ・ローマ字になれていない人
- ・ひらがなのキー配列をおぼえて速くキー入力をしたい人

## 「ローマ字入力」と「かな入力」を切り替える

購入時の状態では、「ローマ字入力」ができるように設定されているので、「かな入力」を利用するためには、設定を変更する必要があります。また、「かな入力」に設定したあとで、再び「ローマ字入力」に戻すこともできます。必要に応じて、入力方法を切り替えてください。



参照

ローマ字のつづりについて  
PART7の「ローマ字つづり一覧」(p.196)

## Office 2000モデルの場合

日本語入力システムが起動している状態で、次の操作を行うと、「ローマ字入力」と「かな入力」を切り替えることができます。

1

Alt を押しながら カタカナひらがな を押す

現在の状態が「ローマ字入力」か「かな入力」かは、日本語入力ツールバーを見ると見分けることができます。

・ローマ字入力の状態



・かな入力の状態



「KANJI」が少しへこんだように表示される

## 一太郎モデルの場合

日本語入力システムが起動している状態で、次の操作を行うと、「ローマ字入力」と「かな入力」を切り替えることができます。

1

Alt を押しながら カタカナひらがな を押す

現在の状態が「ローマ字入力」か「かな入力」かは、日本語入力ツールバーを見ると見分けることができます。

・ローマ字入力の状態



「R」と表示される

・かな入力の状態



「カナ」と表示される

ここでは、Office 2000モデルでMS-IME2000を利用する場合の操作を説明しています。  
その他のモデルでMS-IME98を利用する場合も、同様の方法で操作できます。

入力方法の設定は、電源を入れなおすと元に戻ります。



参照

電源を入れなおした後も同じ入力方法を利用するには「サポートセンター」-「困ったときのQ&A」-「トラブル解決Q&A」-「文字入力/キーボード」

入力方法の設定は、次の操作を行うと元に戻ります。

- ・アプリケーションを終了する
- ・電源を入れなおす



参照

電源を入れなおした後も同じ入力方法を利用するには「サポートセンター」-「困ったときのQ&A」-「トラブル解決Q&A」-「文字入力/キーボード」

# ひらがなを入力する

ひらがなは、次の手順で入力できます。

文字を入力する

入力した文字を確定する

例として、キーボードから「こんにちは」と入力してみましょう。

## ひらがなを入力するときの基本

### Office 2000モデルの場合

文字を入力する

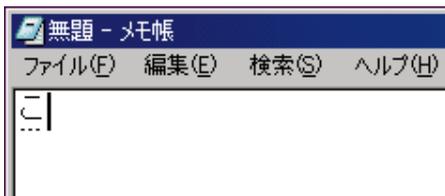
まず、キーボードから「こんにちは」と入力します。「ローマ字入力」と「かな入力」では押すキーが違うので、使用している入力方法の説明をお読みください。

・ローマ字入力の場合

1

  の順にキーを押す

ウィンドウに「こ」と表示されます。



2

 を2回押す

ウィンドウに「ん」が表示されます。

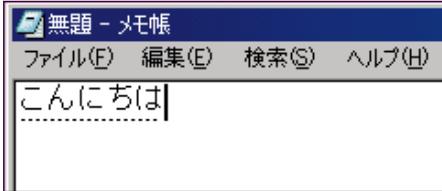


文字の入力を間違えたときは、「文字を消す」(p.64)を読んで、文字を入力しなおしてください。

「ん」と入力するには、 を2回押します。

3

N I T I H A の順にキーを押す  
み に か に < ち

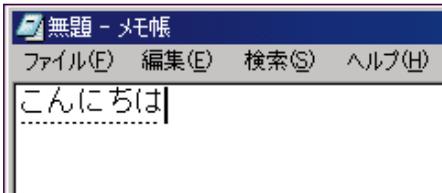


これで、キーボードから「こんにちは」と入力できました。続いて「入力した文字を確定する」に進んでください。

・かな入力の場合

1

B Y I A F の順にキーを押す  
こ ん に ち は



ウィンドウに「こんにちは」と表示されます。

これで、キーボードから「こんにちは」と入力できました。続いて「入力した文字を確定する」に進んでください。

入力した文字を確定する

キーボードからひらがなを入力すると、文字の下に点線が表示されます。点線が付いた文字は、これから漢字に変換できることを意味しています。ここでは、「こんにちは」を漢字に変換しないで、ひらがなのまま確定します。

「ち」と入力するには、

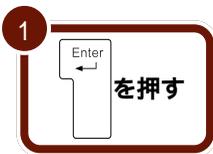
T I を押します。  
か に

C H I と入力して  
そ < に

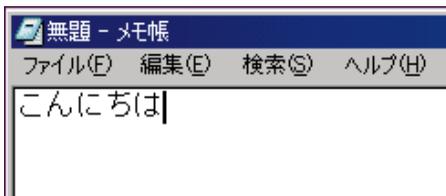
も「ち」と表示されます。



ローマ字のつづりについて  
PART7の「ローマ字つづり一覧」(p.196)

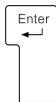


「こんにちは」の下の点線が消えます。



これで、ひらがなの入力が完了しました。

次の練習に進む前に、行の先頭から入力できるように、改行しておきましょう。



を押すと改行されて、カーソルが次の行の先頭に移動します。

### 一太郎モデルの場合

文字を入力する

まず、キーボードから「こんにちは」と入力します。「ローマ字入力」と「かな入力」では押すキーが違うので、使用している入力方法の説明をお読みください。

- ・ローマ字入力の場合



ウィンドウに「こ」と表示されます。

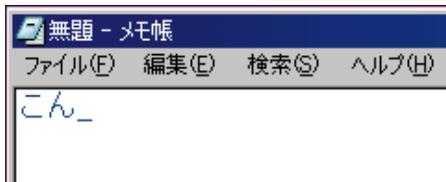


文字の入力を間違えたときは、「文字を消す (p.64)」を読んで、文字を入力しなおしてください。

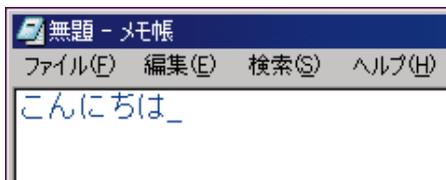
2


**を2回押す**

ウィンドウに「ん」が表示されます。



3


**の順にキーを押す**


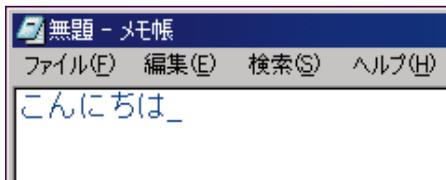
これで、キーボードから「こんにちは」と入力できました。続いて「入力した文字を確定する」(p.40)に進んでください。

・かな入力の場合

1


**の順にキーを押す**

ウィンドウに「こんにちは」と表示されます。

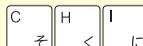


これで、キーボードから「こんにちは」と入力できました。続いて「入力した文字を確定する」(p.40)に進んでください。

「ん」と入力するには、を2回押します。

「ち」と入力するには、

を押します。

と入力して

も「ち」と表示されます。



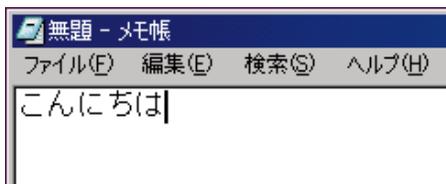
ローマ字のつづりについて  
PART7の「ローマ字つづり一覧」(p.196)

入力した文字を確定する

キーボードからひらがなを入力すると、青い文字が表示されます。青い文字は、これから漢字に変換できることを意味しています。ここでは、「こんにちは」を漢字に変換しないで、ひらがなのまま確定します。



「こんにちは」が、青い文字から黒い文字に変わります。



これで、ひらがなの入力が完了しました。

次の練習に進む前に、行の先頭から入力できるように、改行しておきましょう。



を押すと改行されて、カーソルが次の行の先頭に移動します。

## 特殊な入力が必要な文字

読点(「、」) 句点(「。」) 拗音(「ゃ」「ゅ」「ょ」など) 撥音(「っ') 長音(「ー」) 濁音(「じ」など) 半濁音(「ぱ」など) は次のように入力します。

### ローマ字入力の場合

読点	を押す。
句点	を押す。
長音	を押す。
撥音	母音の後に子音を 2 回続けて入力する。 [例]パッド
拗音 濁音 半濁音	PART7 の「ローマ字つづり一覧」(p.196)をご覧ください。

### かな入力の場合

読点	を押しながら  を押す。
句点	を押しながら  を押す。
長音	を押す。
撥音	を押しながら  を押す。
拗音	を押しながら  などを押す。 [例]きよ  、 を押しながら
濁音	前の文字に続けて  を押す。 [例]ば
半濁音	前の文字に続けて  を押す。 [例]ぱ

# 漢字を入力する

漢字は、次の手順で入力できます。

- 文字を入力する
- ひらがなを漢字に変換する
- 入力した文字を確定する

例として、キーボードから「天気」(てんき)と入力してみましょう。

## Office 2000モデルの場合

1

### キーボードから、「てんき」と入力する

・ローマ字入力の場合

T E い N N K I の順にキーを押す  
か い み み の に

・かな入力の場合

W Y G の順にキーを押す  
て ん き

てんき

2

### （スペースキー）を押す

天気

「てんき」が「天気」に変換されて、文字の下に表示されている点線が実線に変わります。

変換 を押しても漢字に変換できませんが、ここでは（スペースキー）を使って説明します。

3



「天気」の下に表示されている実線が消え、文字が確定されます。

天気

これで、漢字の入力が完了しました。

次の練習に進む前に、を押して改行しておいてください。

### 一太郎モデルの場合

1

#### キーボードから、「てんき」と入力する

・ローマ字入力の場合

T E い N N K I の順にキーを押す  
か い み み の に

・かな入力の場合

W Y G の順にキーを押す  
て ん き

てんき

2

 (スペースキー)を押す

天気

「てんき」が「天気」に変換されて、青い帯がかかります。

 を押しても漢字に変換できませんが、ここでは  (スペースキー)を使って説明します。

青い帯がかかっている文字は、まだ変換が確定していないことを示します。

3



「天気」にかかっていた青い帯が消えて、文字が確定されます。



これで、漢字の入力が完了しました。

次の練習に進む前に、を押して改行しておいてください。

## こんなときは

## 同音語を選ぶときは

「使用」、「仕様」、「私用」などのように、読みに対応する単語が複数ある場合、入力したい単語を選ぶ方法を説明します。例として、「しよう」と入力して「私用」に変換してみましょう。

Office 2000 モデルの場合

## 1 キーボードから「しよう」と入力する

・ローマ字入力の場合

S I Y O U の順にキーを押す  
と に ん ら な

・かな入力の場合

D ) \$ う の順にキーを押す  
し 9 よ 4 う

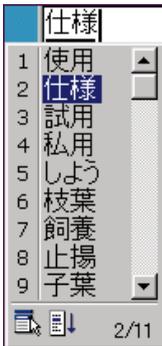
しよう

## 2 [ ] (スペースキー)を押す

使用

## 3 もう一度、[ ] (スペースキー)を押す

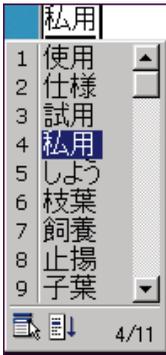
「しよう」の同音語の一覧が表示され、2 番目の候補が反転表示されます。



反転表示

変換した文字に、黒い帯がかかって文字が白抜きで表示されます。この状態を「反転表示」と呼びます。反転表示されている文字は、まだ変換が確定していないことを示します。

4 「私用」が反転表示されるまで  (スペースキー)を押す



誤った単語に変換したときは、 (Esc)を押すと変換を取り消すことができます。

5  (Enter)を押して、文字を確定する

これで、同音語から入力したい単語を選ぶことができました。

一太郎モデルの場合

1 キーボードから「しよう」と入力する

・ローマ字入力の場合

S  I  Y  O  U  
と に ん ら な の順にキーを押す

・かな入力の場合

D  )  \$  う  
し 9 よ 4 う の順にキーを押す

しよう\_

2  (スペースキー)を押す

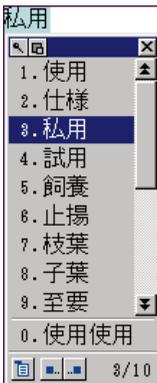
使用

3 もう一度、 (スペースキー)を押す

「しよう」の同音語の一覧が表示され、2番目の候補が反転表示されます。



4 「私用」が反転表示されるまで  (スペースキー)を押す



誤った単語に変換したときは、 を押すと変換を取り消すことができます。

5  を押して、文字を確定する

これで、同音語から入力したい単語を選ぶことができました。

## 文節の区切りを変えて変換する

ひらがなを漢字に変換するときに、どの部分を変換するかを指定することができます。

Office 2000 モデルの場合

「尾佐竹」(おさたけ)という苗字を例に説明します。

「おさたけ」と入力して  (スペースキー) を押すと、次のように、「長」と「竹」に分かれて変換されてしまいます。

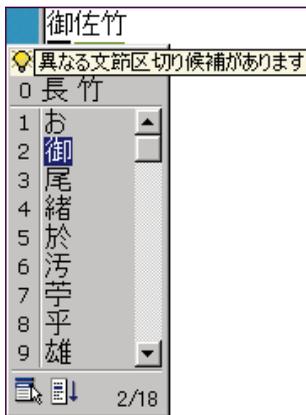
長竹

これは、パソコンが「おさたけ」という苗字を1つの単語として認識できず、「おさ」と「たけ」の2つの文節に分けて変換しようとしたためです。このような場合は、次のように文節の区切りを直してから変換します。

1  (Shift) を押しながら  (←) を 1 回押す

おさ竹

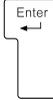
2  (スペースキー) を 2 回押し、「お」の同音語を表示する



## 文節

パソコンは、ひらがなを漢字に変換するときに、単語の前後関係などを分析して、変換する位置を自動的に区切ります。この区切りの単位を「文節」といいます。複数の文節が含まれた長い文も一度に変換することができますが、長い文になるほど、パソコンが文節の区切りを間違える確率も高くなります。

3 「尾」が反転表示されるまで  (スペース

キー) を押し、  を押し

「尾」が正しく変換され、「さたけ」も「佐竹」に変換されます。

一太郎モデルの場合

「尾佐竹」(おさたけ) という苗字を例に説明します。

「おさたけ」と入力して  (スペースキー) を押しと、次のように、「長」と「竹」に分かれて変換されてしまいます。

長竹

これは、パソコンが「おさたけ」という苗字を1つの単語として認識できず、「おさ」と「たけ」の2つの文節に分けて変換しようとしたためです。このような場合は、次のように文節の区切りを直してから変換します。

1  を1回押し

おさたけ

うまく変換できないときは、一字ずつ変換する方が簡単です。「尾佐竹」の場合、まず「お」を入力して「尾」に変換します。続いて、「さ」を「佐」に、「たけ」を「竹」に変換します。

2  (スペースキー)を2回押し、「お」の同音語を表示する



3 「尾」が反転表示されるまで  (スペースキー)を押し、 を押す

「尾」が正しく変換され、「さたけ」も「佐竹」に変換されます。

うまく変換できないときは、一字ずつ変換する方が簡単です。「尾佐竹」の場合、まず「お」を入力して「尾」に変換します。続いて、「さ」を「佐」に、「たけ」を「竹」に変換します。

## カタカナを入力する

カタカナは、次の手順で入力できます。

- カタカナを入力できるようにする
- 文字を入力する
- 入力した文字を確定する

例として、キーボードから「マウス」と入力してみましょう。

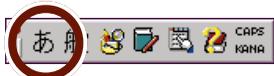
### カタカナを入力できるようにする

カタカナを入力するには、日本語入力ツールバーを使って、入力できる文字の種類を「ひらがな」から「カタカナ」に切り替える必要があります。

1

#### 日本語入力ツールバーの「あ」をクリックする

- Office 2000モデルの場合



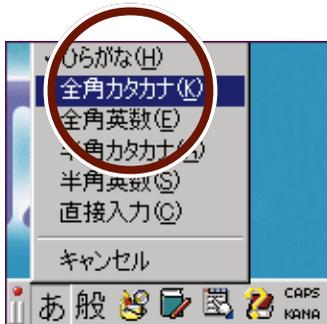
- 一太郎モデルの場合



2

#### 「全角カタカナ」をクリックする

- Office 2000モデルの場合



入力できるカタカナには、半角文字と全角文字の2種類があります。ここでは全角文字を使って練習します。

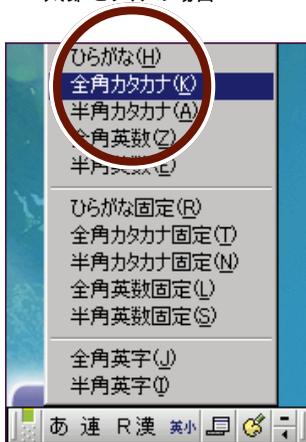


全角



半角

・一太郎モデルの場合



これで、カタカナを入力できるようになりました。

## 文字を入力する

Office 2000モデルの場合

1

キーボードから「マウス」と入力する

・ローマ字入力の場合

M A U S U  
も ち な と な の順にキーを押す

・かな入力の場合

J \$ R  
ま 4 う す の順にキーを押す

マウス

2

Enter  
を押して確定する

カタカナを入力したあと、ひらがなや漢字を入力する場合は、ひらがなを入力できる状態に戻す必要があります。「カタカナを入力できるようにする」(p.51)と同様の操作でひらがなに切り替えることができます。手順2のメニューで「ひらがな」をクリックしてください。

これで、カタカナの入力が完了しました。

次の練習に進む前に、を押して改行しておいてください。

## 一太郎モデルの場合

1

### キーボードから「マウス」と入力する

・ローマ字入力の場合

M	A	U	S	U
も	ち	な	と	な

の順にキーを押す

・かな入力の場合

J	\$	う	R
ま	4	う	す

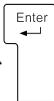
の順にキーを押す

マウス\_

2

を押して確定する

これで、カタカナの入力が完了しました。

次の練習に進む前に、を押して改行しておいてください。

カタカナを入力したあと、ひらがなや漢字を入力する場合は、ひらがなを入力できる状態に戻す必要があります。「カタカナを入力できるようにする」(p.51)と同様の操作でひらがなに切り替えることができます。手順2のメニューで「ひらがな」をクリックしてください。

# 英字 / 数字を入力する

英字(アルファベット)と数字は、次の手順で入力できます。

英字 / 数字を入力できるようにする

文字を入力する

入力した文字を確定する

例として、「hello」と「HELLO」を入力してみましょう。

## 英字 / 数字を入力できるようにする

英字 / 数字を入力するには、日本語入力ツールバーを使って入力できる文字の種類をひらがなから英字 / 数字に切り替える必要があります。

1

### 日本語入力ツールバーの「あ」をクリックする

・Office 2000モデルの場合



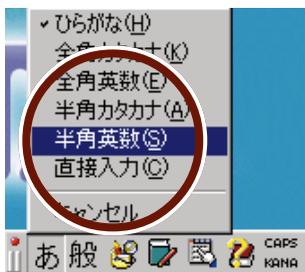
・一太郎モデルの場合



2

### 「半角英数」をクリックする

・Office 2000モデルの場合



入力できる英字 / 数字には、全角文字と半角文字の2種類があります。ここでは半角文字を使って練習します。メモ帳やワープロソフトで文章を書くときは、全角英数、半角英数のどちらの方法でも英字と数字を入力することができます。しかし、インターネットやメールを使うときには、半角英数で入力しなければならない場合があります。また、MS-DOSプロンプトでMS-DOSコマンドを入力するときは、半角英数で入力する必要があります。

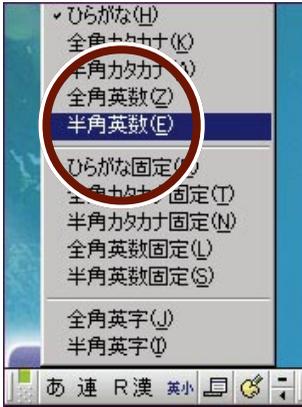


全角



半角

・一太郎モデルの場合



これで、英字 / 数字を入力できるようになりました。

## 文字を入力する

小文字を入力する

1

H E L L O の順にキーを押す

・Office 2000モデルの場合

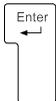
hello

・一太郎モデルの場合

hello

英字 / 数字は、日本語入力システムを終了した状態で入力することもできます。日本語入力システムが起動しているときに、キーボードの **Alt** を押しながら **半角 / 全角** を押すと、日本語入力システムが終了します。

2



を押して、文字を確定する

hello

次の練習に進む前に、



を押して改行しておいてください。

## 大文字を入力する

1



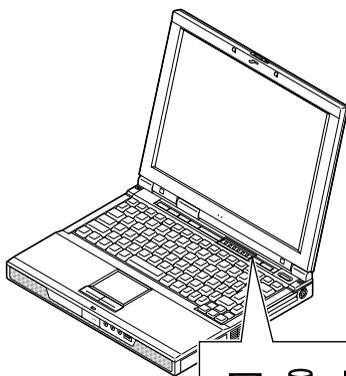
を押したまま



を押す

キャップスロックキーランプ(  )が点灯し、大文字が入力できるようになります。

オールインワンモデルの場合



キャップスロックキーランプ



を押したまま

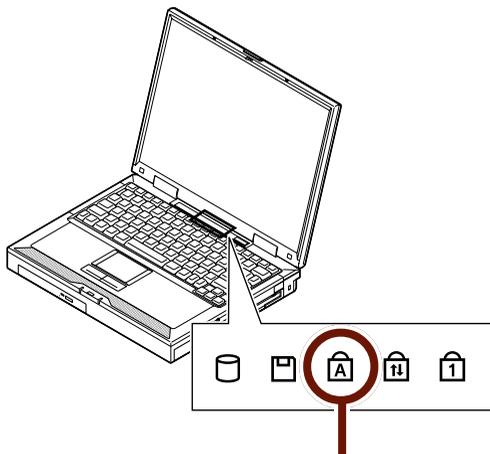


を押すと、英字の

大文字/小文字の入力を切り替えることができます。

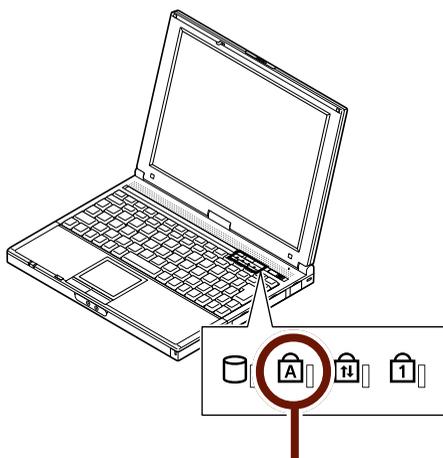
キャップスロックキーランプ(  )ランプが点灯しているときは、大文字の英字を入力できます。消灯しているときは、小文字の英字を入力することができます。

## ハイスペックモデルの場合



キャップスロックキーランプ

## モバイルモデルの場合



キャップスロックキーランプ

2

H < E い L う L う O ら の順にキーを押す

・Office 2000モデルの場合

HELLO  
.....

・一太郎モデルの場合

HELLO\_

3

Enter  
← を押して確定する

HELLO|

次の練習に進む前に、 を押して改行しておいてください。

また、入力する文字の種類を「半角英数」から「ひらがな」に切り替えておいてください。

英字 / 数字を入力したあと、ひらがなや漢字を入力する場合は、ひらがなを入力できる状態に戻す必要があります。「英字 / 数字を入力できるようにする」(p.54)と同様の操作で、ひらがなに切り替えることができます。それぞれ、手順2のメニューで「ひらがな」をクリックしてください。

# 記号を入力する

記号を入力するには、キーボードのキーを使って入力する方法と、画面に記号の一覧を表示してそこから選択する方法があります。

## キーボードのキーを使って入力する

### ローマ字入力の場合

を押したままキーを押すと、キーの左上に書かれた記号を入力することができます。



### かな入力の場合

Office 2000 モデルの場合

1

を押したまま を押す

2

を押したまま記号の書かれたキーを押す

キーの左上に書かれた記号を入力することができます。



一太郎モデルの場合

1

カタカナ  
ひらがな を押す

2

⇧Shift を押したまま記号の書かれた  
キーを押す

キーの左上に書かれた記号を入力することができます。



## 画面に記号の一覧を表示して選択する

例として、「\$」を入力してみましょう。

Office 2000モデルの場合

1

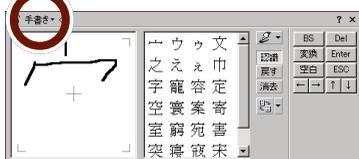
画面右下のをクリックする



IMEパッドの画面が表示されます。

2

左上の「手書き」をクリックする



3 メニューから「文字一覧」をクリックする

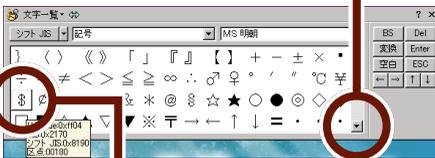


4 ▼をクリックする



5 メニューから「記号」をクリックする

6 ▼のボタンをクリックして画面をスクロールさせる



7 一覧の「\$」をクリックする

▼や▲をクリックすると、いろいろな記号が出てきます。その中から入力したい記号をクリックしてください。

8



を押す

9

をクリックして、IMEパッドの画面を閉じる



一太郎モデルの場合

1



を押しながら **F11** を押す

文字パレットの画面が表示されます。

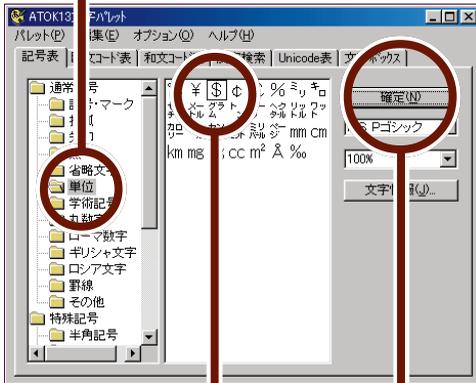
2

「記号表」をクリックする



3

「単位」をクリックする



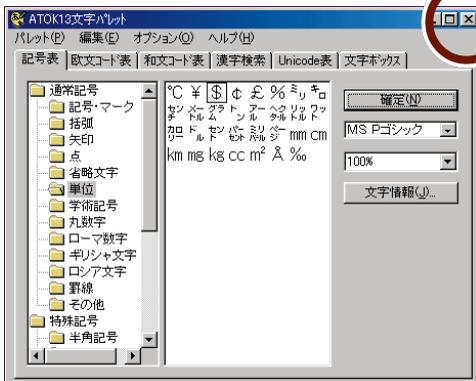
4

一覧の「\$」を  
クリックする

5

「確定」をクリックする

6

✕をクリックして、文字パレットの画面を  
閉じる

記号は、何種類かに分類されています。まず画面の左側で分類をクリックし、続いて右側の一覧から入力したい記号をクリックします。

# 文字を消す

一度入力した文字を消す方法を説明します。

## 1 つ前の文字を消す

キーボードの  を押すと、カーソルの1つ前の文字を消すことができます。

[例]

たいこ が たこ になる

カーソルを移動するには、メモ帳の画面上で、カーソルを移動したい場所をクリックします。

また  を押すと一文字分右に、 を押すと一文字分左にカーソルが移動します。

## 1 つ後ろの文字を消す

キーボードの  を押すと、カーソルの1つ後ろの文字を消すことができます。

[例]

たいこ が たい になる

## 範囲を選択して消す

次のように操作すると、一定の範囲の文字をまとめて消すことができます。

範囲を選択する(開始位置から終了位置までをドラッグする)  
選択した範囲の文字を消す

例として、「今日は昨日よりも良い天気です。」という文から「昨日よりも」を削除してみましょう。

1 「は」と「昨」の間をクリックする

今(は昨)よりも良い天気です。

2 カーソルの右方向にドラッグする

3 「昨日よりも」が青い帯に囲まれたところでクリックボタンを離す

今日(昨日よりも)良い天気です。

4  を押す

選択した範囲の文字が消えます。

今日は良い天気です。

青い帯で囲まれた部分を「選択範囲」と呼びます。選択する範囲を間違えた場合は、適当な場所をクリックしてください。青い帯が消えて、選択範囲が解除されます。

# 文字を移動する

入力した文字を別の位置へ移動する方法を説明します。

範囲を選択する

選択範囲を切り取る

切り取った範囲の文字を別の位置に貼り付ける

例として、「今日はよく晴れています。かさは必要ないでしょう。」を「今日はかさは必要ないでしょう。よく晴れています。」に変えてみましょう。

1

「は」と「よ」の間をクリックする

今日はよく晴れています。かさは必要ないでしょう。

2

カーソルの右方向にドラッグする

3

「よく晴れています。」が青い帯に囲まれたところでクリックボタンを離す

今日はよく晴れています。かさは必要ないでしょう。

4

メニューバーの「編集」をクリックする



5

メニューの「切り取り」をクリックする

青い帯で囲まれた部分が消えます。

今日はかさは必要ないでしょう。

「切り取り」をクリックして消えてしまった範囲は、パソコンの中に一時的に記憶されています。

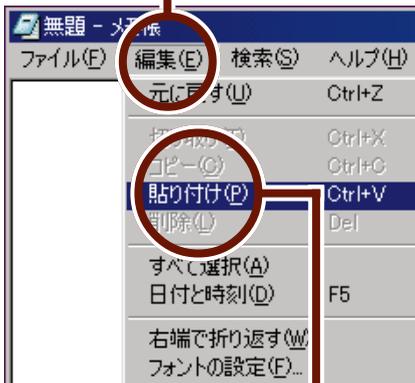
6

「。」の後ろをクリックする

今日はかさは必要ないでしょう。|

7

メニューバーの「編集」をクリックする



8

メニューの「貼り付け」をクリックする

「貼り付け」をクリックすると、「切り取り」でパソコンの中に記憶されていた文字が貼り付けられます。

カーソルの位置に、切り取った文字が表示されます。

今日はかさは必要ないでしょう。よく晴れています。|

## 文字をコピーする

入力した文字を別の位置へコピーする方法を説明します。

範囲を選択する

選択範囲をコピーする

コピーした範囲の文字を別の位置に貼り付ける

例として、画面の「今日も天気です。」をコピーしてみましょう。

今日も天気です。|

1

「今」の前をクリックする

今日も天気です。

2

カーソルの右方向に  
ドラッグする

3

「今日も天気です。」が青い帯に囲まれた  
ところでクリックボタンを離す

今日も天気です。

4

メニューバーの「編集」をクリックする



5

メニューの「コピー」をクリックする

「コピー」をクリックすると、選択した範囲がパソコンの中に一時的に記憶されます（画面上に変化はありません）。

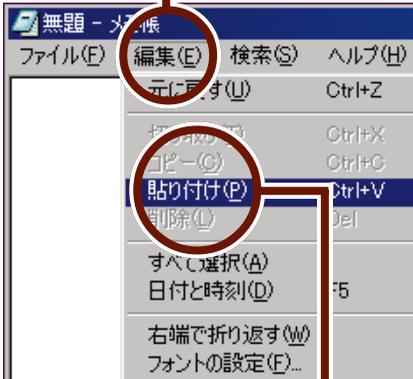
6

「。」の後ろをクリックする



7

メニューバーの「編集」をクリックする



8

メニューの「貼り付け」をクリックする

カーソルの位置に、選択した範囲の文字が表示されます。

今日も天気です。今日も天気です。|

「貼り付け」をクリックすると、「コピー」でパソコンの中に記憶されていた文字が貼り付けられます。

# 操作を取り消す

直前に操作した結果を取り消して、その操作以前の状態に戻すことができます。例として、一度削除した文字を元に戻してみましょう。

次の文から、いったん「昨日よりも」を削除して、元に戻します。

今日は昨日よりも良い天気です。|

1

「は」と「昨」の間をクリックする

今日(は昨日)よりも良い天気です。

2

カーソルの右方向にドラッグする

3

「昨日よりも」が青い帯に囲まれたところでクリックボタンを離す

今日(昨日よりも)良い天気です。

4

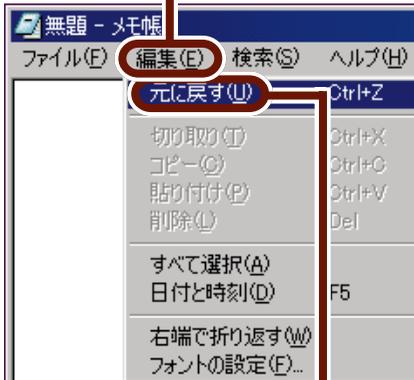
を押す

「昨日よりも」が削除されます。

今日は良い天気です。

5

メニューバーの「編集」をクリックする



6

メニューの「元に戻す」をクリックする

削除前の状態に戻ります。

今日は**昨日**よりも良い天気です。

直前に操作した結果を取り消して、その操作以前の状態に戻すことを、メモ帳では「元に戻す」と呼びます。アプリケーションによっては「取り消す」、「アンドゥー」と呼ぶこともあります。

# メモ帳を終了する

ここまでで、キーボードの練習が一通り終わりました。練習に使ったメモ帳を終了する方法を説明します。ここでは、練習で入力した内容を保存せずに、メモ帳を終了します。

1

「X」をクリックする



内容を保存するかどうか確認するメッセージが表示されます。

2

「いいえ」をクリックする



メモ帳のウィンドウが消えます。

これで、メモ帳が終了しました。

作成したデータを保存しておきたいときは、データを保存してから、メモ帳を終了してください。



参照

文書などのデータを保存する PART5の「ファイルを保存する」(p.107)

# MAGIC FLIGHT で 文字入力の練習をする

ここでは、「MAGIC FLIGHT」というアプリケーションを使って文字入力の練習をする方法について説明します。MAGIC FLIGHTを使うと、ゲーム感覚で楽しく簡単に文字入力の練習ができます。

## MAGIC FLIGHT を起動する

1

画面上の「アプリケーション」をクリックする



次の画面が表示されます。

2

「スタディ&ヘルプ」をクリックする



「MAGIC FLIGHT」をクリックする

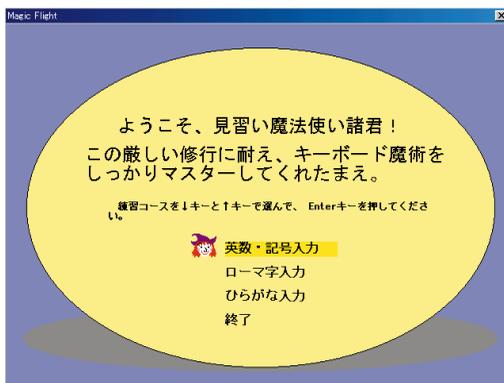
MAGIC FLIGHTが起動します。



4

何かキーを押す(  など)

練習メニューが表示されます。



5

キーボードの  または  を押して練習メニューを選択し、  を押して練習を開始する

このあとは、画面のメッセージにしたがって操作してください。

終了するときは、  で「終了」を選択し、  を押してください。



参照

MAGIC FLIGHTについて  
「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「MAGIC FLIGHT」

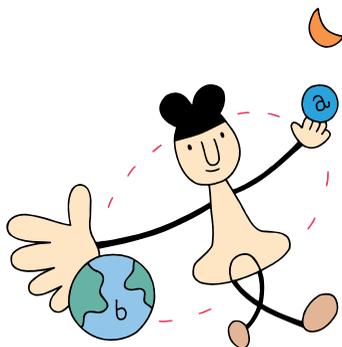
## 4

# デスクトップを使おう

---

パソコンの電源を入れたときに表示される Windows 98の画面をデスクトップといいます。ここでは、デスクトップの基本的な使いかたを紹介しています。

---



## デスクトップの画面

パソコンの電源を入れたときに表示される画面を「デスクトップ」といいます。デスクトップには、いろいろなメニューやアイコンが表示されています。

このマニュアルに記載している画面の中には、画面上のアイコンがお使いのパソコンと多少異っているものがありますが、お使いになる上で問題はなりません。

### マイコンピュータ

「ハードディスク」や「フロッピーディスク」、「CD-ROM」などの中身を見ることができます。

### マイドキュメント

アプリケーションを使って作成したファイルをここに保存することができます。

### ごみ箱

いらないファイルやフォルダは、ここに捨てます。

### 「スタート」ボタン

ここをクリックするとスタートメニューが表示されます。Windowsを終了するとき、ここをクリックします。



### デスクトレイ

メールの着信状況やインターネットへの接続状態を確認することができます。

### ショットメニュー

アプリケーションやサポートセンターを開くことができます。

### アクティブメニュー-NX

デスクトレイとショットメニューの総称です。

### アイコン

アプリケーションなど、よく使うファイルが小さい絵(アイコン)で表示されています。アイコンをダブルクリックすると、アプリケーションを起動したり、ファイルを開くことができます。

### インジケータ領域(タスクトレイ)

音量や日本語入力、その他の設定のためのアイコンが並んでいます。

### クイック起動ツールバー

アイコンをクリックするとアプリケーションが起動します。[インターネット]、[インターネット]は、インターネットに接続しているときにのみ使うことができます。

### タスクバー

起動しているアプリケーションや開いているウィンドウなどがボタンで表示されます。

デスクトップやタスクトレイのアイコンは、モデルにより異なります。

デスクトレイは、ポインタがマウスにならないところをドラッグすると移動させることができます。

ショットメニューは、ポインタがマウスになるところをドラッグすると移動させることができます。

# アクティブメニューNXを使う

アクティブメニューNXは、デスクトレイとショットメニューから構成されます。



参照

アクティブメニューNXについて「サポートセンター」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「アクティブメニューNX」

## デスクトレイを使う



### アクティブメニューNXの設定ボタン

アクティブメニューNXに関する設定を行います。

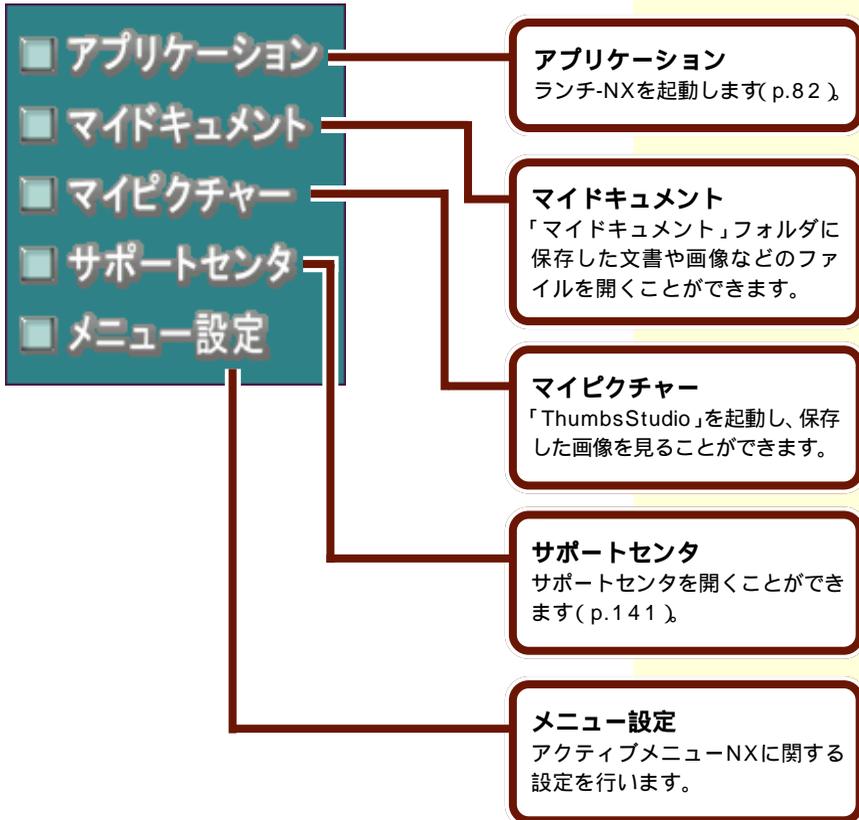
### 回線接続状態

インターネットで電話回線を使っている(接続中)かどうか確認できます。

### メール着信状況

新しくメールが届いているかどうか確認できます。

## ショットメニューを使う



## アプリケーションを起動する

ここでは、例として「てきばき家計簿mam2」を起動します。

1

### 「アプリケーション」をクリックする



「ランチ-NX」が表示されます。

「ランチ-NX」では、アプリケーションがグループごとに分類されて表示されます。



### ボタン

クリックするとランチ-NXが閉じます。

### グループを選ぶボタン

ボタンを押すと、表示されるアプリケーションが切り替わります。

### アプリケーションを選ぶボタン

グループの中に登録されているアプリケーションが表示されます。ボタンを押すとアプリケーションが起動します。

ランチ-NXのメニューは、使いやすいように変更することができます。



参照

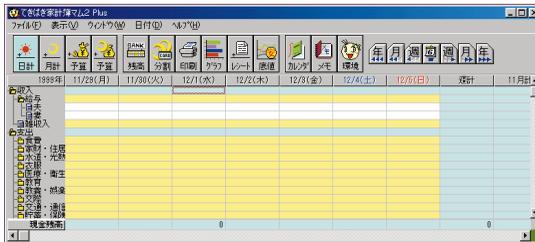
「ランチ-NX」について「サポートセンター」・「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「ランチ-NX (アクティブメニューNX)」

2

「てきばき家計簿mam2」をクリックする



「てきばき家計簿mam2」の画面が表示されます。



「てきばき家計簿mam2」を終了するには、画面右上の  をクリックします。

## アクティブメニュー-NXの設定をする

デスクトレイやショットメニューの設定を変更したいときには、「メニュー設定」で設定を行います。



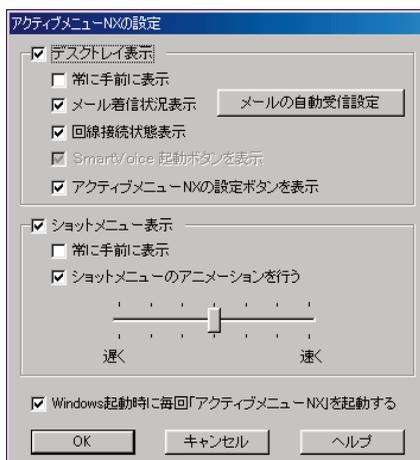
アクティブメニュー-NXの設定画面について「アクティブメニュー-NX」のヘルプ

1

「メニュー設定」をクリックする



「アクティブメニュー-NXの設定」画面が表示されます。

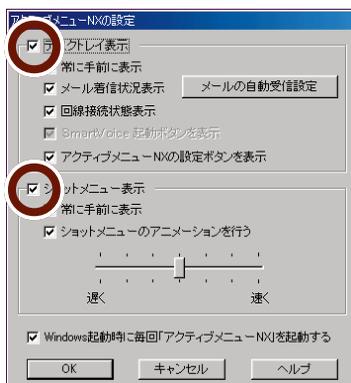


デスクトレイの  をクリックしても同じ画面が表示されます。

## こんなときは

## 画面にアクティブメニュー-NXを表示させたくないとき

- 1 ショットメニューの「メニュー設定」をクリックする
- 2 「アクティブメニュー-NXの設定」の画面で、「デスクトレイ表示」または「ショットメニュー表示」の左のをクリックしてにする



- 3 「OK」ボタンをクリックする  
メッセージが表示されます。
- 4 「OK」ボタンをクリックする  
デスクトレイまたはショットメニューが表示されなくなります。

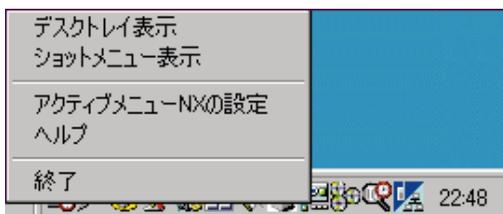
## 一度消したアクティブメニュー-NXを表示させたいとき

- 1 タスクトレイのをクリックする



メニューが表示されます。

- 2 「デスクトレイ表示」または「ショットメニュー表示」をクリックする



デスクトレイまたはショットメニューが表示されます。

タスクトレイのアイコンはモデルによって異なります。

デスクトレイまたはショットメニューがデスクトップに表示されている場合は、左のメニューで「デスクトレイ表示」または「ショットメニュー表示」のうち表示されているものの前にがつきます。

# ウィンドウを自由に 使いこなす

ウィンドウとは、おもにアプリケーションを起動したとき、デスクトップ上に新たに開かれる画面のことです。ここでは、ウィンドウについての基本的な操作を練習します。

## ウィンドウ

画面上に開かれた枠付きの画面のことを「ウィンドウ」と呼びます。パソコンの画面に開いた窓を通してソフトの世界を見るような感じなので、「ウィンドウ(窓)」という名前になりました。Windows 98のデスクトップ上では、複数のアプリケーションを同時に起動したり複数のウィンドウを同時に開くことができます。

## ウィンドウを開く

ここでは「Windowsのヘルプ」のウィンドウを開いてみましょう。

このマニュアルのPART2やPART3で起動した「CyberCoach-NX」や「メモ帳」といったアプリケーションの画面もウィンドウのひとつです。

1

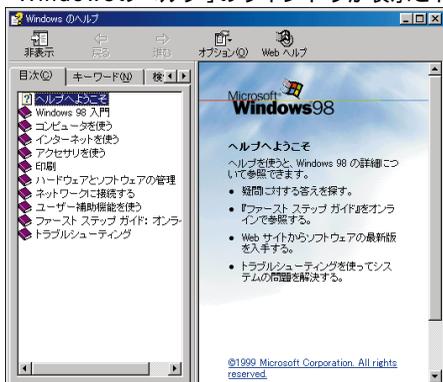
「スタート」ボタンをクリックする



2

「ヘルプ」をクリックする

「Windowsのヘルプ」のウィンドウが表示されます。

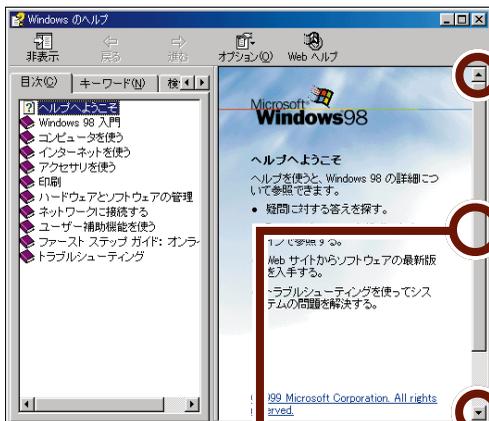


ウィンドウが開くと、タスクバーにそのウィンドウの名前が表示されます。



## ウィンドウを構成している部品

ここでは「Windowsのヘルプ」のウィンドウを使って、ウィンドウの各部の名前や役割を説明します。ウィンドウによっては、表示される部品が多少異なることもありますが、一般的なウィンドウは次のような部品で構成されています。



### タイトルバー

ウィンドウのタイトルが表示されます。右側にあるボタンは、ウィンドウの大きさを変更したり、ウィンドウを閉じるために使います。

### メニューバー

そのウィンドウで利用できる機能がいくつかに分類されて表示されています。

### スクロールバー

スクロールボタンと一緒に表示されるバーです。ドラッグすると、スクロールボタンと同じように、ウィンドウに表示しきれていない部分を見ることができます。

### スクロールボタン

ウィンドウの内容を一度にすべて表示しきれないときに表示されるボタンです。クリックすると、ウィンドウに表示しきれていない部分を見ることができます。

## ウィンドウの大きさを変更する

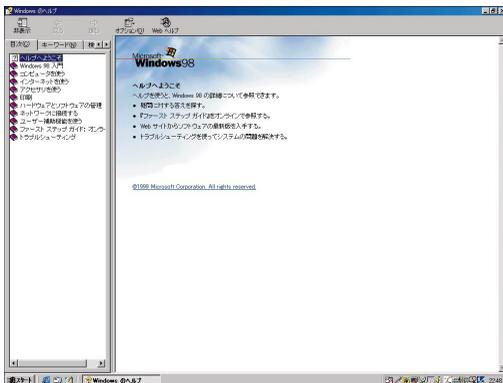
「Windowsのヘルプ」のウィンドウを使いやすい大きさに変更してみましょう。

### ウィンドウを最大化する

ウィンドウを画面いっぱいに広げて表示させることを「最大化」といいます。



ウィンドウが画面いっぱいに広がります。

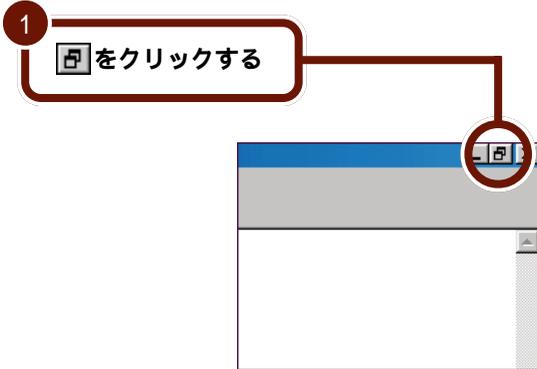


アプリケーションによっては、起動したときのウィンドウが最初から最大化された状態で開くものもあります。

ウィンドウを最大化すると、タイトルバーの□が☒に変わります。クリックすると、ウィンドウが元の大きさ(最大化する前の大きさ)に戻ります。

## ウィンドウを元の大きさに戻す

ウィンドウのサイズを元の大きさに戻してみましょう。



ウィンドウが元の大きさに戻ります。



ウィンドウを元の大きさに戻すと、タイトルバーの□が□に変わります。

## ウィンドウを最小化する

ウィンドウを一時的に画面から隠し、ボタンの形にすることを「最小化」といいます。

ウィンドウをたくさん開いてしまい、画面が見にくくなったときなどは、すぐには使わないウィンドウを最小化しておくとう便利です。



下のタスクバーに吸い込まれるようにウィンドウが消えます。



最小化したウィンドウの名前はタスクバーに表示されます。

最小化したウィンドウを元の大きさに戻す  
タスクバーに表示されているウィンドウを元の大きさに戻して  
みましょう。

1

タスクバーの「Windows のヘルプ」  
をクリックする



元の大きさのウィンドウが表示されます。



## ウィンドウの大きさを自由に変更する

続いて、ウィンドウの大きさを自分の好みの大きさに変更してみましょう。

1

ウィンドウの下端の枠に  
ポインタを合わせる



2

ポインタが ↓ の形に変わったら  
ウィンドウの枠をドラッグし、

ドラッグするにつれてウィンドウの大きさが変わります。

3

ウィンドウが目的の大きさに変更された  
ところでクリックボタンを離す



最大化したウィンドウを任意の大きさに変更することはできません。

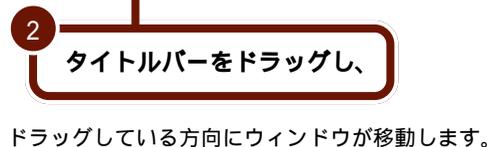
ここでは、ウィンドウの枠の下の部分を使って、ウィンドウの大きさを変えてみました。同じようにしてウィンドウの枠の上端、左端、右端を使ってウィンドウの大きさを変えることもできます。また、ウィンドウの枠の四隅をドラッグすると、ウィンドウの縦横の大きさを同時に変えることもできます。四隅にポインタを合わせたときは、ポインタが↖または↗に変わってからドラッグしてください。

## ウィンドウを動かす

開いたウィンドウのタイトルバーをドラッグすると、自由に位置を動かすことができます。

最大化されたウィンドウを動かすことはできません。

タイトルバーにポインタを合わせるときは、ボタンやアイコンのない部分に合わせてください。



## ウィンドウをスクロールする

画面に情報が入りきらないときには、ウィンドウにスクロールバーとスクロールボタンが表示されます。

### スクロールボタンを使ってスクロールする

左右にスクロールする



画面が左に動き、見えていなかった右のほうが表示されます。

上下にスクロールする



画面が上に動き、見えていなかった下のほうが表示されます。

### スクロール

長い文章や大きな絵はウィンドウに一度に全部表示しきれないことがあります。このようなときは、ウィンドウの中身を上下左右に動かして表示されていなかった部分を見ることが出来ます。この操作を「スクロール」と呼びます。

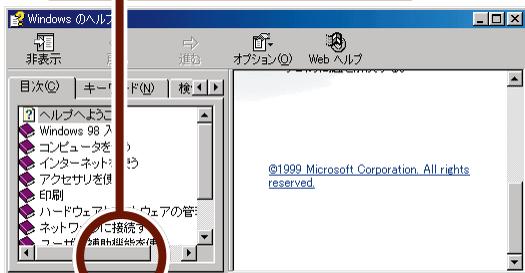
元に戻すには◀をクリックします。

元に戻すには▲をクリックします。

## スクロールバーを使ってスクロールする 左右にスクロールする

1

スクロールバーをドラッグする



画面が右に動き、見えていなかった左のほうが表示されます。

## 上下にスクロールする

1

スクロールバーをドラッグする



画面が下に動き、見えていなかった上のほうが表示されます。

元に戻すには、スクロールバーを元の位置へドラッグします。

## 複数のウィンドウを扱う

デスクトップ上には、同時に複数のウィンドウを開いておくことができます。しかし、いくつものウィンドウを開くと、ウィンドウが重なってしまうことがあります。このようなときには、ウィンドウの重なり合う順番を変えることで、使いたいウィンドウを一番手前に表示させることができます。

### 複数のウィンドウを開く

「Windowsのヘルプ」のウィンドウのほかに、もう一つウィンドウを開いてみましょう。ここでは、デスクトップ上にある「マイコンピュータ」のウィンドウを開いてみます。

1

「マイコンピュータ」をダブルクリックする



「Windowsのヘルプ」のウィンドウの手前に「マイコンピュータ」のウィンドウが表示され、タスクバーにウィンドウの名前(マイコンピュータ)が表示されます。



## ウィンドウの重なりかたを変える

タスクバーに表示されているウィンドウの名前をクリックすると、そのウィンドウを一番手前に表示することができます。

1

### タスクバーの「Windowsのヘルプ」をクリックする



一番手前に表示されていて、作業できる状態になっているウィンドウのことを「アクティブウィンドウ」と呼びます。タイトルバーが濃い色で表示されます。

一番手前に表示させたいウィンドウが画面に見えている場合は、そのウィンドウの一部分をクリックして一番手前に表示することもできます。

「Windowsのヘルプ」のウィンドウが一番手前に表示されます。



## ウィンドウを閉じる

ウィンドウを閉じる練習をします。

まず、「Windowsのヘルプ」のウィンドウを閉じてみましょう。

1  
✕をクリックする



「Windowsのヘルプ」のウィンドウが消えて、「マイコンピュータ」のウィンドウだけになります。

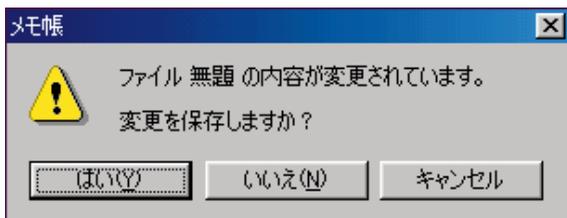


同様にして「マイコンピュータ」のウィンドウも閉じてみましょう。

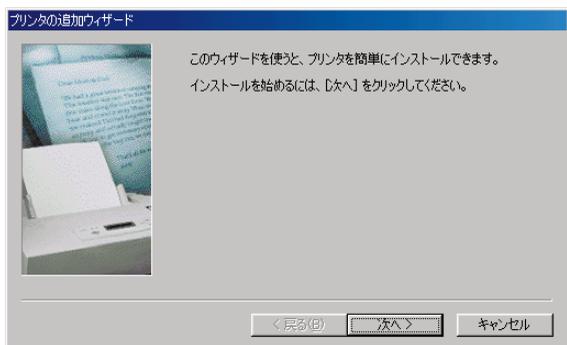
## ウィンドウ以外に表示される画面

ここでは、ウィンドウ以外に表示される画面について説明します。ウィンドウ以外に表示される画面には「ダイアログボックス」と「ウィザード」と呼ばれる画面があります。これらはおもに、パソコンからユーザーに何かメッセージがあるときに表示されます。

### ・ダイアログボックスの例



### ・ウィザードの例



ダイアログボックスやウィザードでは、「はい」や「いいえ」、または「次へ」「OK」のようなボタンをクリックすると次の手順に進むことができ、「キャンセル」「中断」のようなボタンをクリックすると作業を中断することができます。メッセージが表示されたときは、質問の内容をよく読んでボタンをクリックしてください。

P A R T

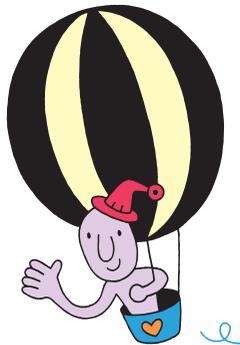
# 5

## ファイルやフォルダを 使いこなそう

---

ここでは、ファイルとフォルダの操作について説明します。

---



# ファイルを上手に整理するには

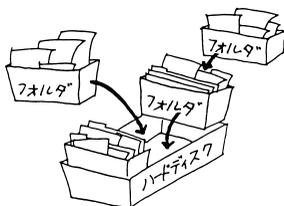
ワープロや表計算などのアプリケーションを使って作成したデータを保存しておくことができます。保存したデータのことを「ファイル」といいます。

## ファイルとフォルダの関係

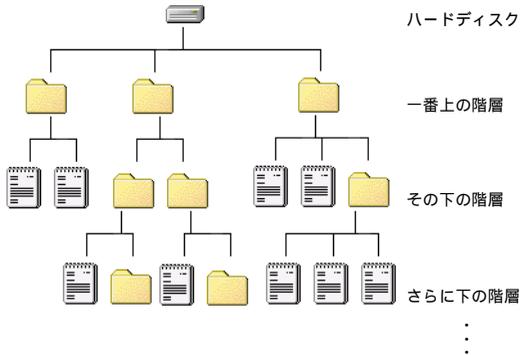
フォルダはファイルの入れ物にあたります。たとえば、1つの箱の中にたくさんものを入れておくと、必要なものを探すのがたいへんなことがあります。しかし、箱の中身を、名札をつけた引き出しや小さい箱に分類して入れておくと、探しているものを見つけやすくなります。

パソコンの中でファイルを整理するときは、大きい箱がハードディスク(またはフロッピーディスク)、引き出しや小さい箱がフォルダ、箱の中身がファイルに相当します。ハードディスクの中には、たくさんのフォルダが入っていて、プログラムやデータなどのファイルが分類されています。保存したファイルがどこにあるのかわからなくなないように、ファイルやフォルダの整理のしかたを覚えましょう。

フォルダの中にフォルダを作ることができます。



フォルダの中にフォルダを作って整理 / 分類をしていくと、ハードディスクの中のファイルやフォルダが、枝分かれした木のような構造 (階層構造) に配置されます。ファイルやフォルダがどの階層にあるかを意識していると、あとから探すのが楽になります。



# フォルダを作る

最初にフォルダの作りかたを説明します。

## フォルダの作りかた

フォルダは、ハードディスクの中、フロッピーディスクの中、デスクトップなどに作ることができます。ここでは、例としてデスクトップ上に「テスト」という名前のフォルダを作ってみましょう。

1

デスクトップの画面の何も表示されていない場所で右クリックする



右クリックした位置にメニューが表示されます。

2

「新規作成」をポイントする



3

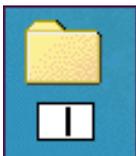
「フォルダ」をクリックする

デスクトップの画面に、新しいフォルダアイコンが作成され、フォルダ名に「新しいフォルダ」と反転表示されます。



4

Back Space を押す



「新しいフォルダ」の文字が消え、カーソルのみが表示されます。

5

キーボードから「テスト」と入力する



6



を押す

これで、デスクトップ上に「テスト」という名前のフォルダが作成できました。

# ファイルを保存する

アプリケーションで作成したデータを、フォルダに保存する方法を説明します。ここでは、「テスト」フォルダの中に「doc1」という名前のファイルを保存してみましょう。

## 保存のしかた

アプリケーションで作成したデータを保存するには、「ファイル名を付けて保存する」方法と、「上書き保存する」方法があります。

### ファイル名を付けて保存する

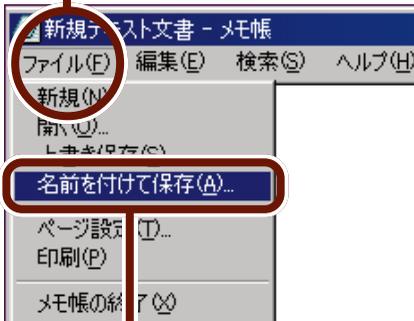
「メモ帳」で作成したファイルに「doc1」という名前をつけて保存してみましょう。

1

メモ帳を起動し、文字を入力する

2

メニューバーの「ファイル」をクリックする



3

「名前を付けて保存」をクリックする



参照

メモ帳の起動のしかた  
PART3の「メモ帳を起動  
する」(P.28)

次の画面が表示されます。



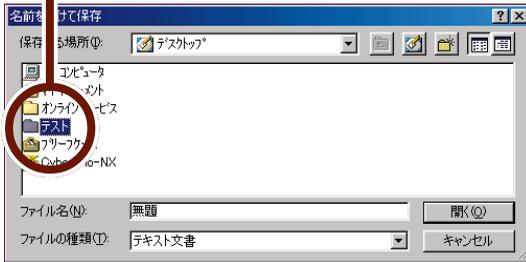
ここで、データの保存先のフォルダ名と、保存するファイル名を指定します。

4  をクリックする



デスクトップの中身が表示されます。

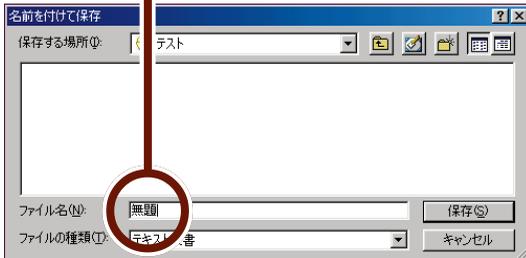
## 5 「テスト」フォルダをダブルクリックする



「テスト」フォルダの中身が表示されます。

ここでは「テスト」フォルダを選びますが、「テスト」フォルダ以外の場所にも保存することができます。ファイルは、「マイドキュメント」が自分で作成したフォルダに保存すると、あとから使うときに探しやすいです。

ここでは空なのでまだ何も表示されません。

6 「無題」の後ろをクリックして、カーソル「|」を表示させてから、Back Space を押してファイル名の欄の「無題」を消去する

## 7 キーボードから「doc1」と入力する



8

「保存」をクリックする



これで、「テスト」フォルダの中にメモ帳のファイルが「doc1」という名前で保存されました。

ファイルが保存されていることを確認するには、一度メモ帳を終了したあと、デスクトップ上の「テスト」フォルダをダブルクリックします。ウィンドウに「doc1」のアイコンが表示されています。

## 上書き保存する

すでに保存されているファイルの内容を変更し、同じ名前のまま更新することを「上書き保存する」といいます。上書き保存すると、元のファイルの内容は書き換えられてなくなってしまいます。

ここでは、「doc1」の内容を修正し、同じファイル名で上書き保存してみましょう。

1

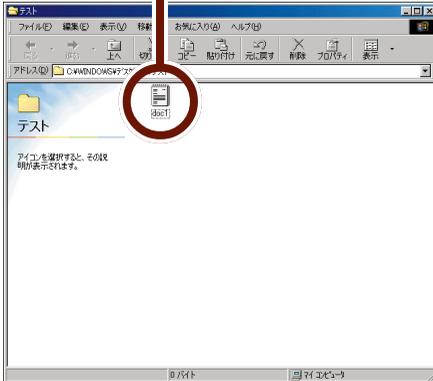
「テスト」フォルダをダブルクリックする



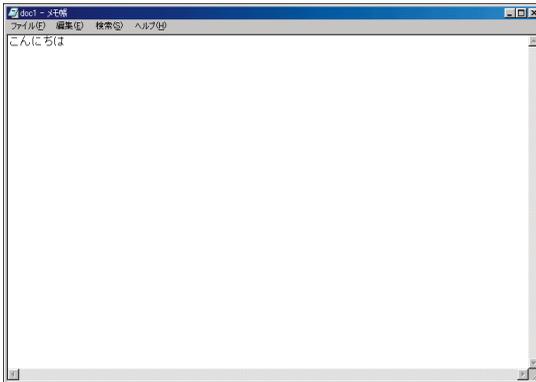
「テスト」フォルダの中身が表示されます。

2

「doc1」をダブルクリックする



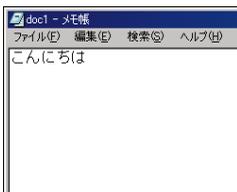
メモ帳が表示され、「doc1」ファイルの内容が表示されます。



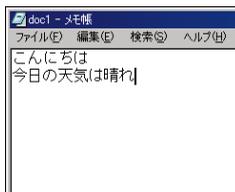
3

「doc1」の内容を修正する

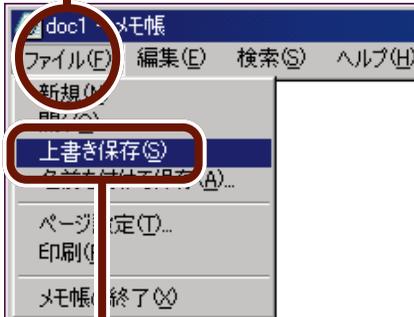
・修正前



・修正後



4

**メニューバーの「ファイル」をクリックする**

5

**「上書き保存」をクリックする**

これで、「テスト」フォルダの「doc1」の内容が上書き保存されました。

画面上では何も起こりませんが、修正内容が「doc1」に上書きされています。

# ファイルやフォルダの名前を変える

ファイルやフォルダにつけた名前を変更する方法を説明します。



購入時からハードディスクに入っていたファイルやフォルダの名前は変更しないでください。特に、Windows 98のシステムファイルなど、重要なファイルやフォルダの名前を変更すると、パソコンが使えなくなる場合があります。

## 名前の変えかた

ファイルやフォルダの名前は、次のようにして変更します。

ここでは、例として「テスト」フォルダの名前を「test」に変更してみましょう。

使用中のファイルの名前を変えることはできません。一度ファイルを閉じてから名前を変更してください。

1

「テスト」フォルダのアイコンを右クリックする



アイコンを右クリックすると、メニューが表示されます。

2

「名前の変更」をクリックする



フォルダの名前が反転表示されます。

3

Back Space を押す

フォルダの名前が消えます。



4

キーボードから  
「test」と入力  
し、Enter を押す

これで、フォルダの名前が変更できました。

ファイルやフォルダの名前には、日本語やアルファベットが使えます。ファイル名も、かなり長い名前をつけることができます。ただし、長すぎる場合は警告メッセージが出るので、名前を入力しなおしてください。

次の半角文字は、ファイル名に使用できません。  
¥ / : ? " \* < >

ファイルの名前も同じようにして変更できます。

# ファイルやフォルダを移動する / コピーする

ファイルやフォルダを別なフォルダへ移動したり、コピーする方法を説明します。

## 移動のしかた

ファイルやフォルダを移動する場合は、画面上でファイルやフォルダのアイコンを操作します。アイコンの操作には、次の2つがあります。

- ・ カット&ペースト
- ・ ドラッグ&ドロップ

### カット&ペースト

例として、「test」フォルダにあるファイル「doc1」を、カット&ペーストで「マイドキュメント」フォルダに移動してみましょう。

1

「test」フォルダのアイコンをダブルクリックする



「test」フォルダの内容が表示されます。

2

「doc1」のアイコンを右クリックする



メニューが表示されます。

3

「切り取り」をクリックする

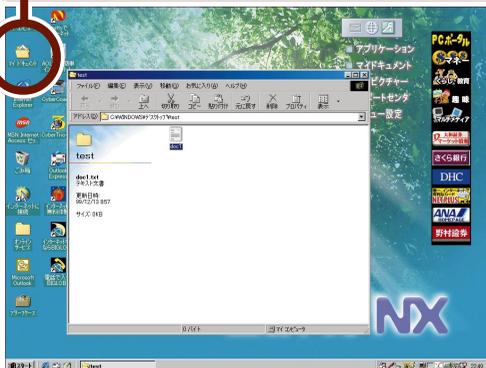


選択したアイコンが切り取られて、  
淡い色で表示されます。



4

「マイドキュメント」をダブルクリックする



「マイドキュメント」フォルダの中身が表示されます。

5

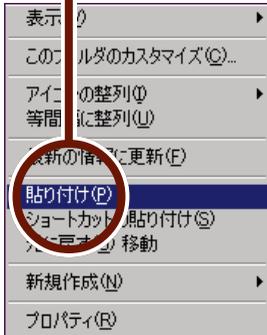
「マイドキュメント」のウィンドウの何も表示されていないところで、右クリックする



メニューが表示されます。

6

「貼り付け」をクリックする



「test」フォルダから「マイドキュメント」フォルダに「doc1」のアイコンが移動します。



これで、「doc1」のファイルを「マイドキュメント」フォルダに移動できました。

## ドラッグ&ドロップ

例として、「マイドキュメント」フォルダにあるファイル「doc1」を、ドラッグ&ドロップで「test」フォルダに移動してみましょう。

1

「マイドキュメント」フォルダのアイコンをダブルクリックする



「マイドキュメント」フォルダの内容が表示されます。

2

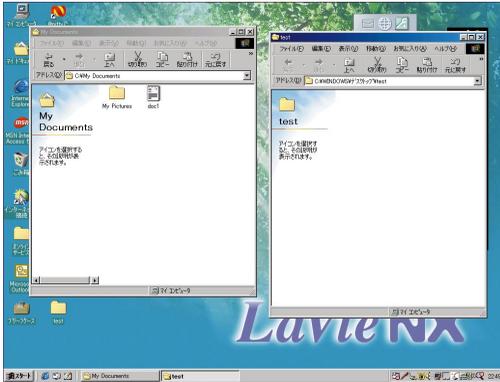
「test」フォルダのアイコンをダブルクリックする



「test」フォルダの内容が表示されます。

3

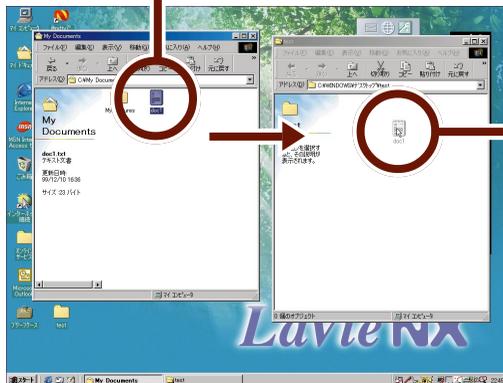
「マイドキュメント」と「test」のウィンドウが重ならないように、大きさと位置を調節する



- ・ウィンドウの大きさを変える PART4の「ウィンドウの大きさを変更する」(p.89)
- ・ウィンドウの位置を変える PART4の「ウィンドウを動かす」(p.94)

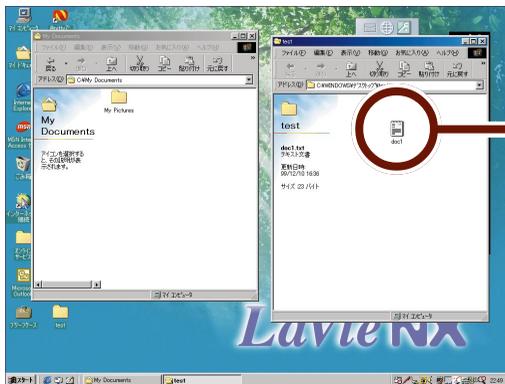
4

「マイドキュメント」フォルダにある「doc1」のアイコンをクリックする



5

「doc1」のアイコンをドラッグして、「test」のウィンドウの上を持っていく



6

クリックボタンを離す

「test」フォルダに「doc1」のアイコンが表示されます。

これで、「doc1」のファイルを「test」フォルダに移動できました。

## コピーのしかた

ファイルやフォルダをコピーする場合は、画面上でファイルやフォルダのアイコンを操作します。アイコンの操作には、次の2つがあります。

- ・ コピー＆ペースト
- ・ ドラッグ＆ドロップ

### コピー＆ペースト

例として、「test」フォルダにあるファイル「doc1」を、コピー＆ペーストで「マイドキュメント」フォルダにコピーしてみましょう。



1

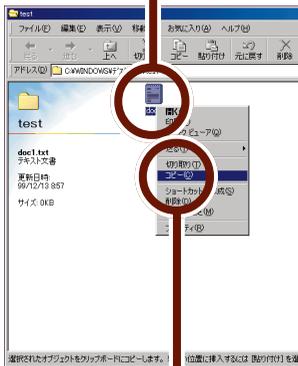
「test」フォルダのアイコンをダブルクリックする

「test」フォルダの内容が表示されます。



2

「doc1」のアイコンを  
右クリックする



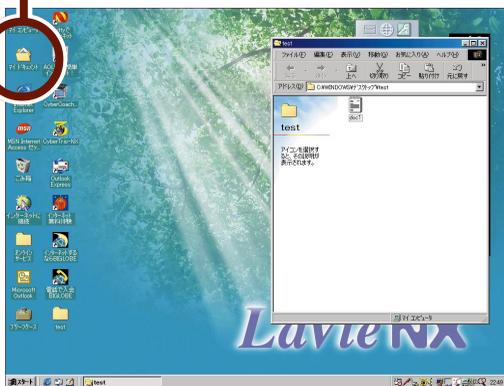
3

「コピー」をクリックする

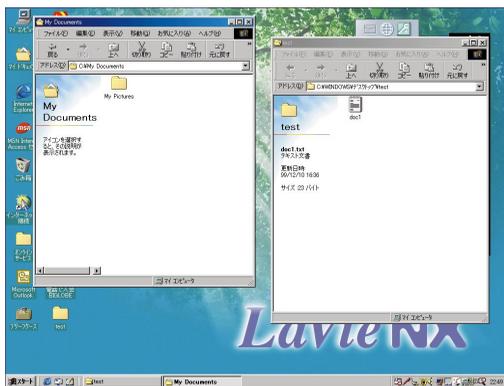
ここでは、画面の見た目は  
変わりません。

4

「マイドキュメント」フォルダを  
ダブルクリックする

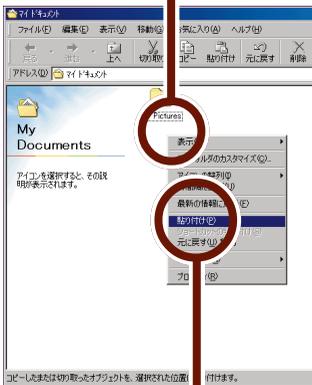


「マイドキュメント」フォルダの中身が表示されます。



5

「マイドキュメント」のウィンドウの何も表示されていないところで、右クリックする



6

「貼り付け」をクリックする

「test」フォルダから「マイドキュメント」フォルダに「doc1」のアイコンがコピーされます。



これで、「doc1」のファイルを「マイドキュメント」フォルダにコピーできました。

## ドラッグ&ドロップ

ドラッグ&ドロップを使ったコピーをするには、p.120～121の手順1～5までと同じように操作します。p.121の手順6で、コピー先のフォルダでドラッグをやめるとき、キーボードの **Ctrl** を押しながらクリックボタンを離してください。

# ファイルやフォルダを探す

たくさんのファイルやフォルダの中から、目的のファイルやフォルダを効率よく探す方法を説明します。

## ファイルやフォルダの探し方

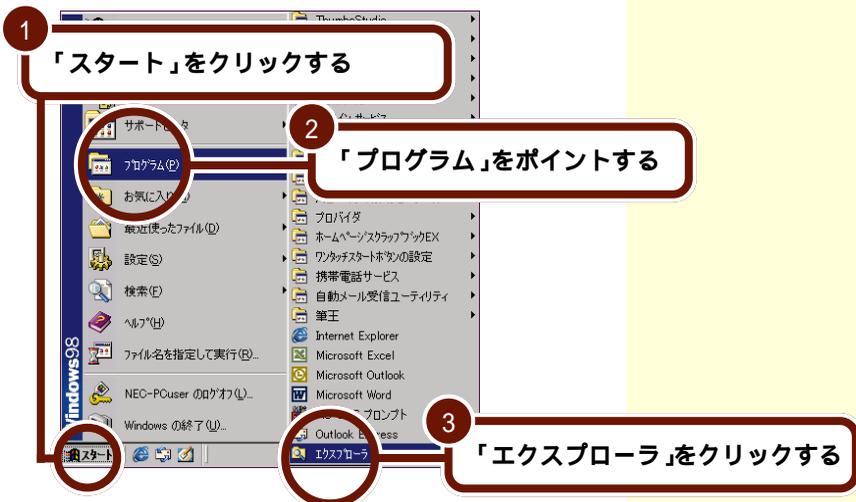
目的のファイルやフォルダを探すときによく使う次の2つの方法について説明します。

- ・「エクスプローラ」を使う
- ・「スタート」メニューの検索機能を使う

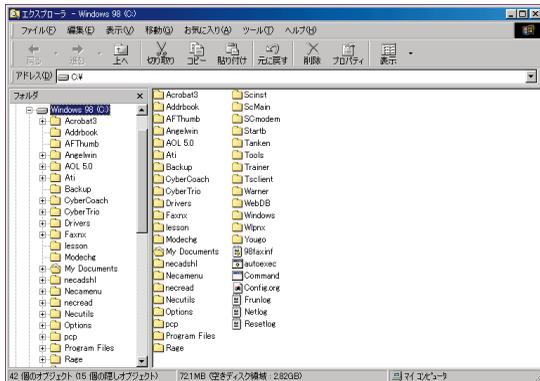
### 「エクスプローラ」を使う

「エクスプローラ」は、Windows 98のファイル操作プログラムです。ウィンドウに、フォルダの中にあるファイルを一覧表示すると同時に、ファイルやフォルダの階層構造を表示します。ここでは、「エクスプローラ」を使って、目的のファイルやフォルダを探す方法を説明します。

「エクスプローラ」の起動のしかた



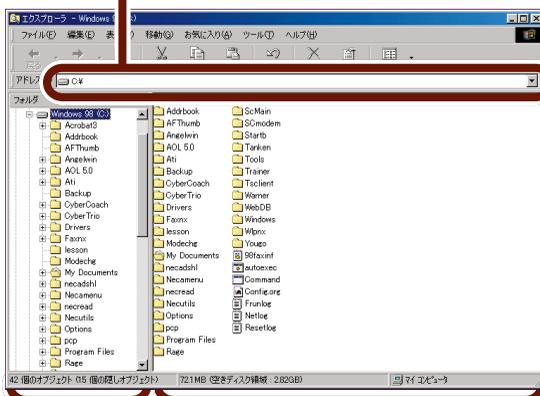
「エクスプローラ」のウィンドウが表示されます。



エクスプローラの見かた

### アドレス欄

現在選択しているフォルダやファイルのアドレス(保存されている場所)が表示されます。



### 左側の区画

ハードディスクにあるドライブやフォルダの階層構造が表示されます。

### 右側の区画

左側の区画でクリックしたドライブやフォルダの内容が表示されます。

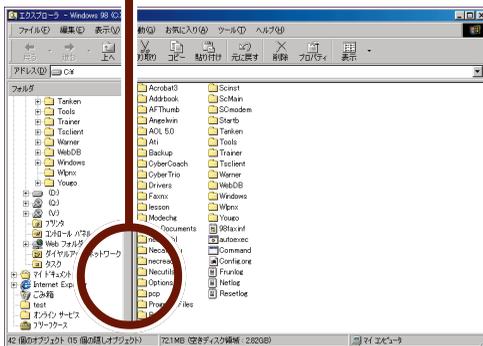
内容を表示するフォルダを選ぶ

左の区画でドライブやフォルダを選び、右の区画にその内容を表示することで、目的のファイルやフォルダを探ることができます。

例として、「エクスプローラ」を使って、デスクトップ上の「test」フォルダにあるファイル「doc1」を探す場合の操作を説明します。

### 1 「エクスプローラ」を起動する

### 2 スクロールバーを下の方向にドラッグする



「test」フォルダが表示されます。

### 3 「test」フォルダをクリックする



右の区画に「doc1」のアイコンが表示されます。  
これで、「doc1」を見つけることができました。

## エクスプローラのその他の機能

「エクスプローラ」のウィンドウには、フォルダを選ぶためのボタンがついています。このボタンを使って、目的のファイルやフォルダが保存されているフォルダを選びます。

### 「戻る」ボタン

アドレスを選んだあとこのボタンを押すと、現在表示されているアドレスの前に表示されていたアドレスが表示されます。

### 「進む」ボタン

「戻る」ボタンで前のアドレスへ戻ったあとこのボタンを押すと、戻ってくる前のアドレスが表示されます。



＋をクリックすると、その中にあるフォルダのアイコンが表示されて、＋が－になります。

－をクリックすると、その中にあるフォルダのアイコンが消えて、－が＋に戻ります。

### 「上へ」ボタン

現在表示しているアドレスの1つ上の階層のアドレスを表示します。

### 「スタート」メニューの検索機能を使う

検索機能を使うと、ファイルやフォルダの名前から、それらが保存してある場所を検索することができます。

例として、「test」フォルダにある「doc1」を検索する場合の操作を説明します。

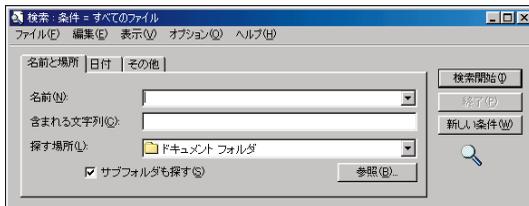
#### 1 「スタート」をクリックする



#### 2 「検索」をポイントする

#### 3 「ファイルやフォルダ」をクリックする

次の画面が表示されます。



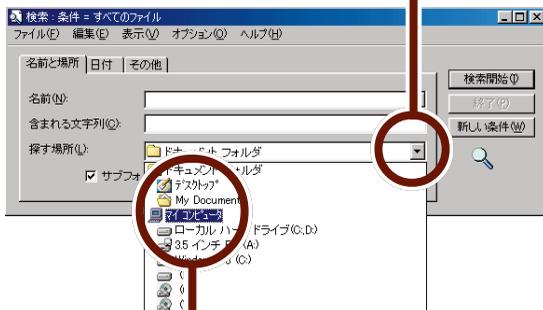
4

「名前」に「doc1」と入力する



5

「探す場所」の右にある▼をクリックする

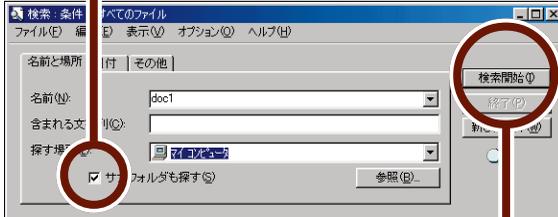


6

「マイコンピュータ」をクリックする

7

「サブフォルダも探す」の左がになっているときはクリックしてにする



8

「検索開始」ボタンをクリックする

検索結果が表示されます。



**ファイルの種類**  
検索されたファイルの種類が表示される

**更新日時**  
検索されたファイルを最後に更新した日時が表示される

**名前**  
検索されたファイル名、フォルダ名が表示される

**フォルダ名**  
検索されたファイル、フォルダが入っている場所の名前が表示される

**サイズ**  
検索されたファイルの大きさが表示される

これで、「doc1」が見つかりました。

# ファイルやフォルダを捨てる

いらなくなったファイルやフォルダを、デスクトップ上の「ごみ箱」に捨てる方法を説明します。

## ファイルやフォルダを捨てるには

デスクトップを見ると、「ごみ箱」というアイコン(🗑️)があります。「ごみ箱」は、いらなくなったファイルやフォルダを一時的に保管しておくところです。いらなくなったファイルやフォルダは、次の操作で削除することができます。

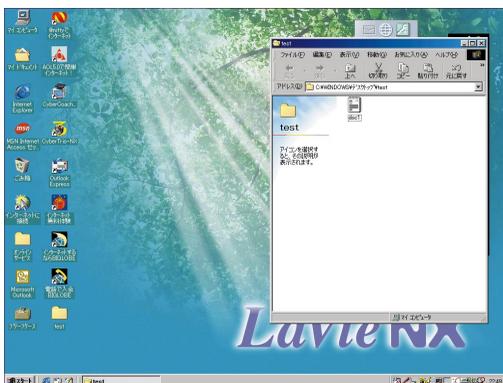
- いらなくなったファイルやフォルダをデスクトップ上の「ごみ箱」に移動する
- 「ごみ箱」からファイルやフォルダを削除する

## ファイルやフォルダを「ごみ箱」へ移動する

ファイルやフォルダのアイコンをドラッグ&ドロップして、ごみ箱に移動する方法を説明します。例として、「test」フォルダにあるファイル「doc1」をごみ箱に移動します。

1

### 「test」フォルダを開く



ごみ箱はファイルやフォルダの一時保管場所なので、ファイルやフォルダをここに移動しただけでは削除したことにはなりません。

ファイルやフォルダをごみ箱に移動するには、アイコンを右クリックして表示されるメニューから操作する方法もあります。その場合は、移動させたいファイルのアイコンを右クリックし、表示されたメニューから「削除」をクリックします。

2

「doc1」のアイコンを「ごみ箱」に  
ドラッグ&ドロップする



ドラッグすると、「ごみ箱」の文字が反転表示され、次のメッセージが表示されます。

3

「はい」をクリックする



「test」フォルダから「doc1」のアイコンが消え、「ごみ箱」のアイコンの形が変わります。

これで、「doc1」が「ごみ箱」に移動されました。「ごみ箱」のアイコンをダブルクリックして、ウィンドウに「doc1」のアイコンが表示されていることを確認してください。

#### チェック

- ・フロッピーディスクから「ごみ箱」に移動したファイルやフォルダを元に戻すことはできません。フロッピーディスクのデータをごみ箱に移動すると、すぐにデータが削除され、完全に失われてしまいます。
- ・「ごみ箱」の中の古いファイルは、一定の量になると古いものから削除されます。削除されたものは元に戻すことはできません。

フォルダもファイルと同様に「ごみ箱」に移動できます。フォルダをごみ箱に移動すると、中のファイルやフォルダも、すべてごみ箱に移動されます。

ごみ箱にファイルやフォルダが入っていないときにはアイコンの形が  になっています。ファイルやフォルダが入っているときには、アイコンの形が  に変わります。

## チェック

- ・「ごみ箱のプロパティ」のオプションで「ごみ箱にファイルを移動しないで、削除と同時にファイルを消す」が (有効)になっている場合は、ファイルやフォルダをごみ箱に入れたとき、「ファイルの削除の確認」画面で「はい」をクリックすると、ファイルやフォルダは完全に削除され、元に戻すことはできなくなります。

## 「ごみ箱」からファイルやフォルダを削除する

ごみ箱に移動したファイルやフォルダを削除する方法を説明します。例として、さきほどごみ箱に入れた「doc1」を削除してみましょう。

1

### 「ごみ箱」アイコンをダブルクリックする



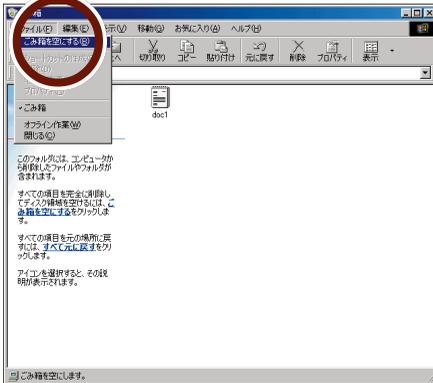
2

### 「ファイル」メニューをクリックする



3

「ごみ箱を空にする」をクリックする



削除の確認メッセージが表示されます。

4

「はい」をクリックする



「ごみ箱」ウィンドウから「doc1」のアイコンが消えます。

これで、ごみ箱から「doc1」が削除されました。

「ごみ箱を空にする」をクリックすると、ごみ箱に入っているすべてのフォルダやファイルが削除されます。

## ごみ箱に入れたファイルやフォルダを元あった場所に戻したいときは

一度ごみ箱に入れたファイルやフォルダは、削除せずに元あった場所に戻すこともできます。

- 1 「ごみ箱」アイコンをダブルクリックする
- 2 元に戻したいファイルやフォルダを右クリックする  
メニューが表示されます。
- 3 「元に戻す」をクリックする  
選んだファイルやフォルダが「ごみ箱」ウィンドウから消え、元あった場所に移動します。



### チェック

フロッピーディスクから「ごみ箱」に移動したファイルやフォルダを元に戻すことはできません。フロッピーディスクのデータをごみ箱に移動すると、すぐにデータが削除され、完全に失われてしまいます。

P A R T

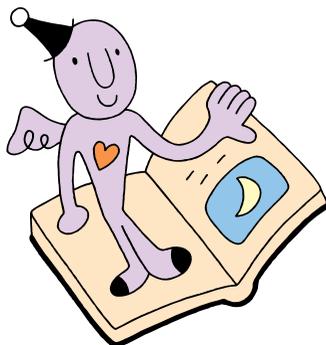
# 6

## パソコンを 使いこなすために

---

パソコンを使ううえで知っておくと便利なことや、  
注意していただきたいことについて説明してい  
ます。

---



# パソコン利用の心得

パソコンは精密機器です。次の点に注意して、正しく使ってください。

## 守らなければいけないこと

### 電源が入っているときに電源プラグを抜かない

パソコンの電源が入っているときにコンセントやACアダプタを抜いたり、バッテリーパックを取り外したりしないようにしてください。突然の電源の切断は、故障やデータの消失の原因となることがあります。

### 電源が入っているときにパソコンを移動しない

パソコンは精密機器です。特に、内蔵されているハードディスクは、構造上、振動に弱く、パソコンの電源が入っているときにパソコンを動かすと、ハードディスクが壊れてしまう可能性もあります。特に何かに「コソッ」とぶつけることがいちばん危険です。パソコンを移動させるときには、必ず電源を切るようにしましょう。

### 乱暴にあつかわない

パソコンは精密機器です。落としたり、強い衝撃を与えたりしないように注意してください。持ち運ぶときには、電源を切り、ノートパソコン用のキャリングバッグ等のご使用をおすすめします。

### 操作はあわてずに

キーボードやNXパッドの誤操作などで思わぬ画面が表示されてしまうことがあっても、あわてずに落ち着いて操作してください。間違った操作をしてしまった場合でも、次の点に注意すると、元の状態に戻せることがあります。

- ・何がどうなったのかを自分なりに判断してみましょう。
- ・直前に何の操作をしたか、思い出してみましょう。
- ・アプリケーションなどで「元に戻す」「取り消し」などの機能がある場合は、実行してみましょう。

「停電」や「ブレーカーが落ちる」といった状況に備えて、ACアダプタを接続しているときでもバッテリーパックを取り付けておくようにしてください。

## 「サポートセンタ」を利用する

「サポートセンタ」を使うと、添付のアプリケーションの操作方法を知りたいときや、このパソコンを使っていて困ったときなどに、どうしたらよいかを画面上で調べることができます。

### 「サポートセンタ」を起動する

1

#### 「サポートセンタ」をクリックする



「サポートセンタ」の画面が表示されます。



サポートセンタの項目の中には、クリックすると、「ダイヤルアップの接続」ウィンドウが表示されるものがあります。これは、インターネットへ接続しようとしていることを表します。インターネットへ接続すると、プロバイダへの接続料金や電話料金(どちらもお客様負担)がかかります。説明を見終わったら、必ず、「回線切断」ボタンをクリックして、回線を切断してください。一度インターネットに接続されると、自分で回線を切断しない限り、サポートセンタを終了するまで、回線が接続されたままになり、料金がかかり続けます。ご注意ください。

## 「サポートセンタ」の画面

「サポートセンタ」には、次のような項目があります。  
項目名をクリックすると、それぞれの内容が表示されます。

**パソコンを使いこなそう**  
アプリケーションの使いかたなど、このパソコンを使うときに役立つ情報が載っています。

**用語集**  
パソコンでよく使われる用語の説明が載っています。



**パソコンの情報**  
このパソコン本体についての情報が載っています。

**困ったときのQ&A**  
トラブルが起こったときの解決方法や、トラブルを予防するためのアプリケーションの使いかたが載っています。

**サービス&サポート**  
このパソコンや添付されているアプリケーションのサービス&サポート窓口を紹介しています。

## 「サポートセンタ」を見る

「パソコンを使いこなそう」を見る

1

「パソコンを使いこなそう」  
をクリックする



「パソコンを使いこなそう」のメニュー画面が表示されます。

### 添付ソフトの使い方

このパソコンに添付されているアプリケーションの使いかたを説明しています。

サポートセンタのメニュー画面に戻るときにクリックします。

### こんなことができます

このパソコンで何かをしたいときに、添付されているアプリケーションの中からどれを使えばよいのかを紹介しています。

### マニュアルの利用法

このパソコンに添付されているマニュアルの主な内容を紹介しています。



### 練習! パソコンの基本

このパソコンの使いかたを練習できるアプリケーションを起動できます。

### ハードウェア情報

「ATコマンド」というコマンドについて説明しています。

### ヘルプ

「パソコンを使いこなそう」の詳しい使いかたを説明しています。

「添付ソフトの使い方」を見る  
 ここでは「添付ソフトの使い方」の参照のしかたを紹介します。

## 1 「添付ソフトの使い方」をクリックする



添付ソフトの50音別の目次が表示されます。

## 2 使いかたを見たいアプリケーション名をクリックする



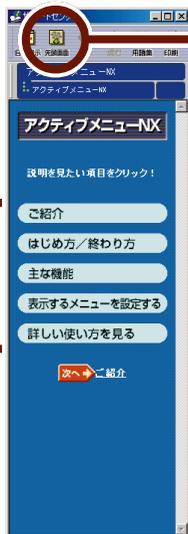
アプリケーション名の右に  
**使い方** が表示されている場合は、詳しい使いかたの説明を見ることができました。

「やりたいこと別目次へ」をクリックすると、やりたいこと別にアプリケーション名をまとめた目次に切り替わります。

 をクリックすると、「パソコンを使いこなそう」のメニュー画面に戻ります。

3

## 見たい項目をクリックする



ここをクリックすると、「添付ソフトの使い方」のメニュー画面に戻ります。

**次へ** ➡ をクリックすると、次の画面や続きの説明を見ることができます。

「パソコンを使いこなそう」の「添付ソフトの使い方」は画面上の右側に表示されるので、アプリケーションのウィンドウと重ならないように並べて配置すると、アプリケーションを使いながら操作の説明を読むことができます。

「添付ソフトの使い方」の画面とアプリケーションの画面が重なっているときは、ウィンドウの位置を動かしてください。



ウィンドウを移動する  
PART4の「ウィンドウを動かす」(p.94)

## 「困ったときのQ&amp;A」を見る

1

「困ったときのQ&amp;A」をクリックする



「困ったときのQ&amp;A」のメニュー画面が表示されます。

## トラブル解決Q &amp; A

このパソコンに関する疑問や、  
さまざまなトラブルの解決法を  
Q & A方式で説明しています。



## トラブルの予防

トラブルを予防するための  
アプリケーションの紹介と  
使いかたを説明しています。

アプリケーションの追加  
と削除

添付されているアプリケー  
ションの追加と削除の方法を  
説明しています。

「トラブル解決 Q&A」を見る

ここでは、「トラブル解決 Q&A」の参照のしかたを紹介し  
ます。

1

## 「トラブル解決 Q&A」をクリックする



「トラブル解決 Q&A」の項目が表示されます。

2

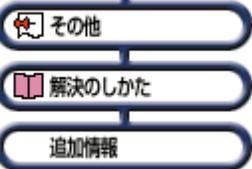
## 見たい項目をクリックする



右側に Q の一覧が表示されます。

「トラブル解決 Q&A」の右側のスクロールバーでスクロールすると、下の方の項目を見ることができます。

- ・「解決のしかた」をクリックすると、トラブルが起こったときの一般的な対処のしかたや解決の手順を確認できます。
- ・「追加情報」をクリックすると、より詳細な Q&A 情報や最新情報を見ることができます。



3

表示された一覧から、見たいQを選んでクリックする



選んだQに対する解答が表示されます。



## 「サービス&サポート」を見る

1

「サービス&サポート」をクリックする



「サービス&サポート」のメニュー画面が表示されます。

98OFFICIAL PASSメンバーへの登録  
98OFFICIAL PASSメンバーへの登録方法を  
紹介しています。

### アプリケーションのサービス&サポート窓口

このパソコンに添付されているアプリケーションについて、  
アプリケーションごとのサポート窓口を紹介しています。

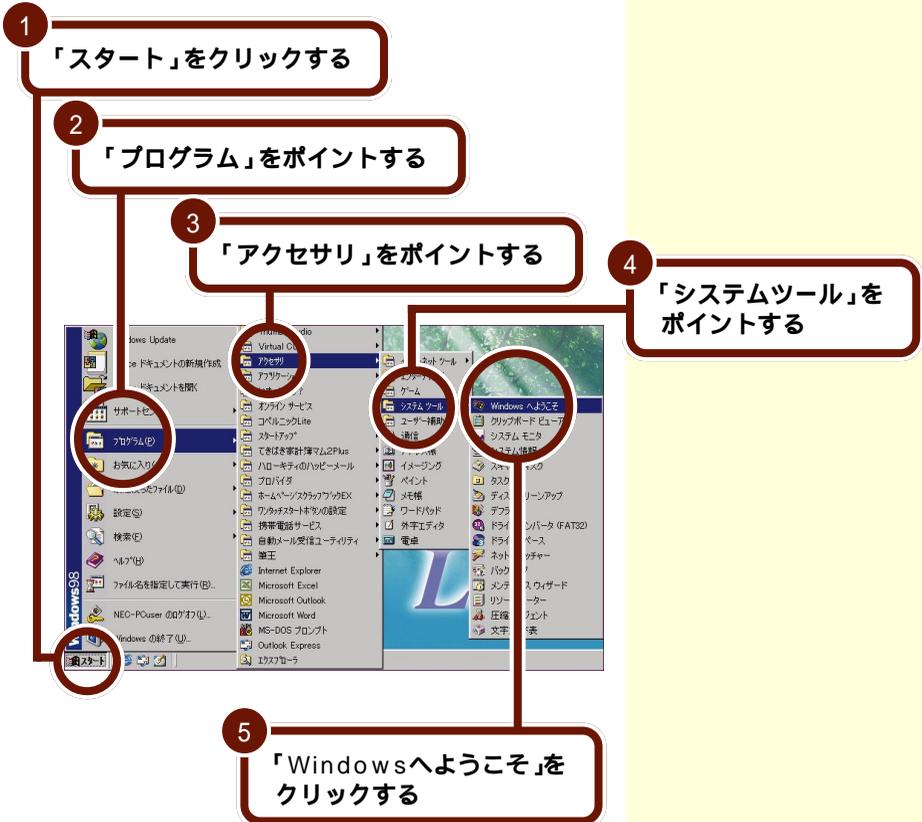


NECのサービス&サポート窓口  
NECのサポート窓口を紹介しています。

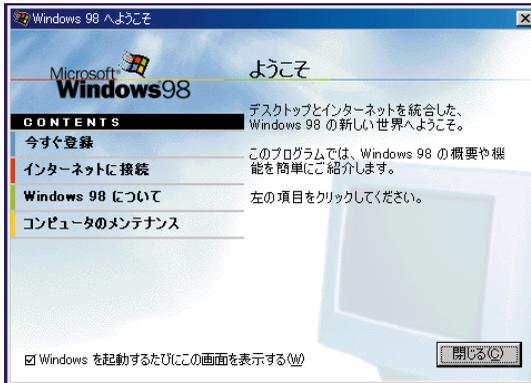
# 「Windows 98 へようこそ」を使う

「Windows 98 へようこそ」では、インターネットへの接続や、インターネットを使ったWindows 98のユーザー登録を行うことができます。

## 「Windows 98 へようこそ」を起動する



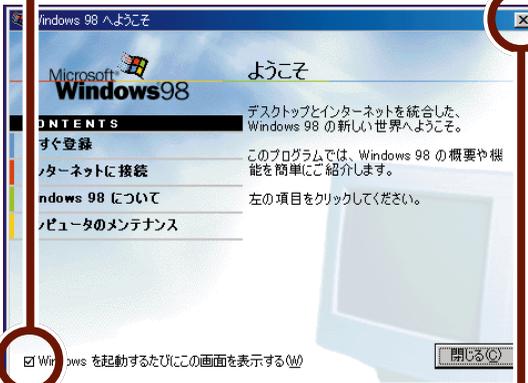
次の画面が表示されます。



## 「Windows 98 へようこそ」を終了する

1

をクリックして  にする



2

をクリックする

# ハードとソフト って何？

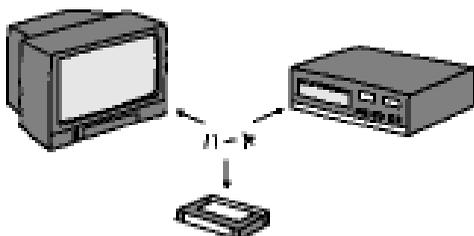
ハードはハードウェア (Hardware)、ソフトはソフトウェア (Software) の略です。

## ハードウェアとソフトウェア

「ハードとソフト」、パソコンを知っている人がよく口にしたり、パソコンの本にもよく載っている言葉です。このハードとソフトという言葉、いったいどのような意味なのでしょう？

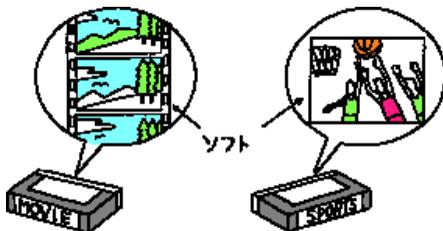
### ハードって？

「ハード」とは「形あるもの」のことです。実際に手で触れたり、持ち運んだりすることができます。ご家庭でのテレビを思い浮かべてください。テレビ本体やビデオデッキ、そしてビデオテープなどは、「形あるもの」つまり「ハード」です。



### ソフトって？

「ソフト」とは「形のないもの」のことです。それそのものに手で触れたりすることはできません。先ほどのテレビを例にとって言えば、テレビで見るテレビ番組や、ビデオに録画されている映画などが「形のないもの」、つまり「ソフト」です。



ビデオテープはハード？ソフト？

答えはハードです。ビデオテープそのものは、手で触れることができるのでハードです。しかし、そのビデオテープの中に録画されている番組はソフトです。映画などのビデオテープが「ソフト売場」に置かれているのは、テープそのものではなく、中身(映画)を売っているからです。

## パソコンの世界でのハード

それでは、パソコンの世界でのハードにはどのようなものがあるのか簡単に紹介していきましょう。

### 本体

本体はパソコンの中心となる機械で、パソコン全体の頭脳にあたる役割を担っています。本体以外の機械のほとんどは、本体から出される命令にしたがって動いています。

### ディスプレイ

ディスプレイは、本体からの情報を伝えるための機械です。例えば、あなたがパソコンでした仕事の結果や本体があなたにしてもらいたいことなど、本体からのさまざまな情報はディスプレイに表示することであなたに伝えられます。

### NXパッド、キーボード

NXパッドやキーボードは、あなたのしたいこと、書きたいことを本体に伝えるための機械です。

### プリンタ

プリンタ(別売)は、いろいろな情報を紙に印刷する機械です。印刷できる紙の大きさや印刷できる色の数、印刷する方式の違いなどによっていろいろなものがあります。

本体の中には、「フロッピーディスクドライブ」や「ハードディスク」、「CD-ROMドライブ」などと呼ばれる機械も組み込まれています。これらについては、少し後で説明します。

ディスプレイには2種類あります。ひとつは、ブラウン管を使わない液晶ディスプレイと呼ばれるものです。このパソコンのディスプレイは液晶ディスプレイです。もうひとつは、CRTディスプレイと呼ばれるものです。「CRTディスプレイ」は、「ブラウン管を使った表示装置」という意味です。

NXパッドやキーボードは、いつも一番手近にあるため飲み物をこぼしてしまう事故があとを絶ちません。キーボードやNXパッドは飲み物、特に砂糖の入った甘い飲み物は苦手です。気をつけてください。

「印刷する」「プリントする」「プリントアウトする」「印字する」。これらは、みな同じ意味を持つ用語です。

## 情報を記憶するための装置

先ほど「本体はパソコンの頭脳」と言いました。しかし、正確には少し違います。本体は「考えること」は得意なのですが、「覚えること」は苦手なのです。本体は電源を切るとそれまで覚えていたことをすべて忘れてしまいます。こんな本体の欠点をカバーし、本体を助けるために「ものを覚えておく」装置がパソコンには内蔵されています。ここでは、そんな「ものを覚える装置」を紹介します。

### ハードディスク

本体の中に組み込まれている装置で、電源を切っても覚えた情報を失うことはありません。



- ・パソコンの電源を切る操作は、必ず正しい手順で行ってください。いきなり電源コードを抜いたりすると、ハードディスクの内容が壊れてしまうことがあります。
- ・ハードディスクは振動に弱い機械です。特に電源が入っているときにはパソコンを動かしたりしないように注意してください。

### フロッピーディスク

フロッピーディスクは持ち運びのできる記録媒体です。このフロッピーディスクを使えば、あなたが作ったワープロの文章を友達に渡したり、逆に友達がパソコンで描いた絵をもらって、あなたのパソコンで見たりすることができます。このパソコンにはフロッピーディスクに情報を覚えさせたり、覚えている情報を読み出ししたりするための機械、フロッピーディスクドライブがついています。

## CD-ROM

CD-ROMは持ち運びができる読み込み専用の記録媒体です。CD-ROMに覚えさせてある情報(例えばパソコンで描いた絵)を読み出す(呼び出す)ことはできますが、新しい情報(例えば、あなたがパソコンで描いた絵)を覚えさせることはできません。このパソコンにはCD-ROMから情報を読み出すための機械、CD-ROMドライブがついています。

CD-ROMのROMは、Read Only Memory(リードオンリーメモリー)の頭文字をとったものです。「読み込みだけができる装置」ということです。

CD-RWモデルでは、CD-ROMドライブのかわりにCD-RWドライブがついています。CD-RWドライブでは、CD-ROMから情報を読み出すことに加えて、CD-RやCD-RWなどに情報を書き込むことができます。



参照

CD-RやCD-RWに情報を書き込む『もっと知りたいパソコン』PART1の「CD-RWドライブ」

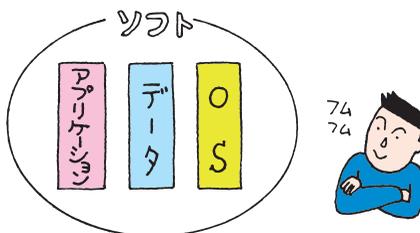
## パソコンの世界でのソフト

続いて、パソコンの世界でのソフトについて説明します。

### ソフトの種類

ここから、パソコンの世界の少し独特な概念の説明に入ります。難しいところもあるかもしれませんが、大切な知識ですので、じっくりと読み進めてください。

まず、「パソコンのソフトには、アプリケーション、データ、OS(オーエス)の3種類がある」ということを頭に入れておいてください。



## パソコンの世界の道具箱(アプリケーション)

アプリケーションは、あなたがパソコンの世界で作品を創るための道具箱です。

たとえば、現実の世界であなたが水彩画を描くとしましよう。このとき準備するものは、スケッチブックや絵の具、筆、筆を洗う容器、水などですね。これらをひとつの箱にまとめておけば、いつでも写生に出かけられるので便利です。この便利な箱がパソコンの世界で「アプリケーション」と呼ばれるものです。「ある目的を達成するために必要な道具を集めてある道具箱」ということもできます。

道具箱 = アプリケーションはその目的に応じて使い分けます。たとえば手紙を書きたいときは「ワープロ」と呼ばれるアプリケーションを使います。ワープロの道具箱の中には、紙や鉛筆、定規...などが入っています。絵を描きたいときには「ペイント」と呼ばれるアプリケーションを使います。ペイントの道具箱の中には、紙や鉛筆、筆、絵の具、消しゴム、定規などが入っています。



## データ

データは、アプリケーションであなた(あるいは他の人)が創った作品です。たとえば、現実の世界であなたが描いた水彩画や、巨匠が描いた油絵。これらがデータにあたります。「ワープロ」アプリケーションを使って書いた企画書や手紙。「ペイント」アプリケーションで描いた風景画や猫の絵、これらはすべてパソコンのデータです。



アプリケーションのことを「応用ソフト」と呼ぶこともあります。

もちろん、ここでいう「紙」や「鉛筆」などは、あくまでアプリケーションの中だけで存在するもの(機能)で、形ある物ではありません。

ゲームもアプリケーションでしょうか？

そうです。ゲームの場合、何か作品を創るということはありませんが、あなたに達成感や爽快感を与えるための道具箱、といえは納得していただけるでしょう。

## OS

パソコンは、アプリケーションとデータだけでは動きません。アプリケーションやデータの土台になるソフト「OS」が必要です。

現実の世界を例に言えば、地球がなければ、あなたも道具も存在することができません。私たちがいろいろな活動ができるのも地球があるからです。パソコンの世界で何かをするのに必要な基盤、パソコンの世界の「地球」とも呼べるほど大切なものがOSなのです。

このパソコンには、「Windows 98(ウィンドウズきゅうじゅうはち)」というOSが入っています。パソコンの電源を入れると最初に始まる(起動する)のが、このWindows 98です。



「OS」は、Operating System(オペレーティングシステム)の頭文字をとったものです。OSのことを「基本ソフト」と呼ぶこともあります。

本来「ソフト」とはアプリケーション、データ、OSのすべてを含める用語です。しかし、時にはアプリケーションを指すときに「ソフト」という用語が使われている場合があります。

## どんなアプリケーションが入っているの？

このパソコンにはいろいろなアプリケーションが入っています。ここでは、目的ごとにどのようなアプリケーションがあるのかを紹介します。



チェック

パソコンに入っているアプリケーションは、モデルによって異なります。

### 文書を作成したい

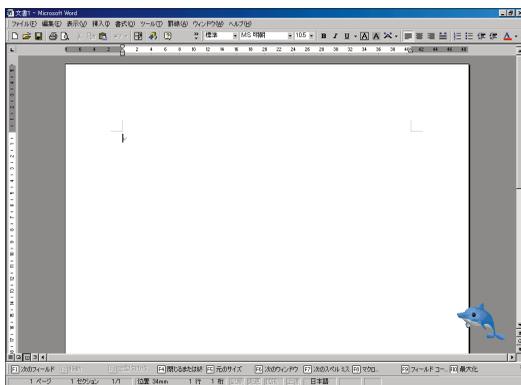
#### Microsoft Word 2000(Office 2000モデルのみ)

このアプリケーションは、「ワープロ」と呼ばれるアプリケーションです。文字を書くことはもちろん、表や図形などを文章の中に入れて、画像を貼り付けることもできます。



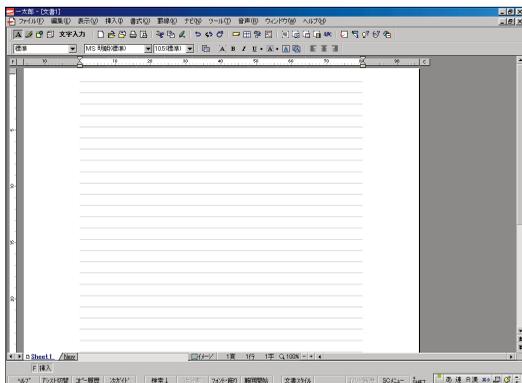
参照

「サポートセンター」・「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「Word」



## 一太郎10(一太郎モデルのみ)

このアプリケーションは、「ワープロ」と呼ばれるアプリケーションです。文字を書くことはもちろん、表や図形などを文章の中に入れて、画像を貼り付けることもできます。



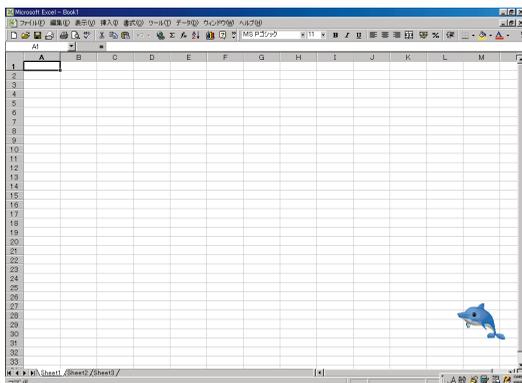
参照

「サポートセンター」・「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「一太郎10」

## 表やグラフを作りたい

### Microsoft Excel 2000(Office 2000モデルのみ)

このアプリケーションは、縦横に並んだ数字を計算したり、集計したりする「表計算」と呼ばれるアプリケーションです。表やグラフを簡単に作れます。また、住所録や名簿の作成にも便利です。



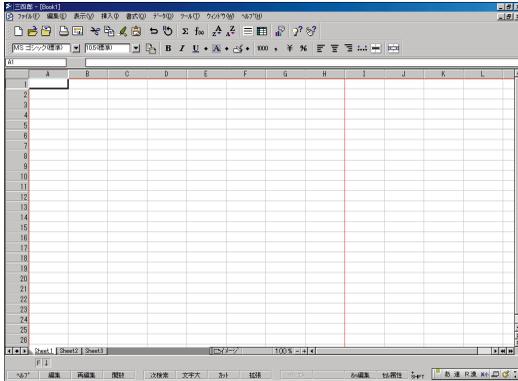
参照

「サポートセンター」・「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「Excel」

パソコンを使いこなすために

### 三四郎9（一太郎モデルのみ）

このアプリケーションは、縦横に並んだ数字を計算したり、集計したりする「表計算」と呼ばれるアプリケーションです。表やグラフを簡単に作れます。また、住所録や名簿の作成にも便利です。



参照

「サポートセンタ」、「パソコンを使いこなそう」、「添付ソフトの使い方」、「三四郎9」

## インターネットを楽しみたい

### Internet Explorer 5

インターネット上のいろいろなホームページを見るためのブラウザと呼ばれるアプリケーションです。インターネットエクスプローラを使いこなせばネットサーフィンを存分に楽しめます。



参照

「サポートセンタ」、「パソコンを使いこなそう」、「添付ソフトの使い方」、「Internet Explorer」



## BIGLOBEインターネット無料体験

パソコンと電話回線を接続すれば、インターネットの世界を無料で体験できます。気軽にインターネットの世界を覗いてみましょう。

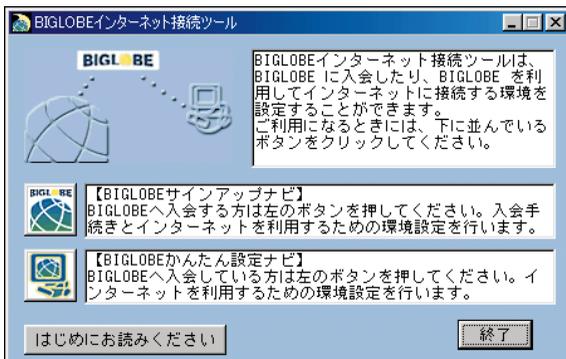


- ・BIGLOBEのインターネット接続サービス料金は無料ですが、電話料金はかかります。ご注意ください。
- ・「無料体験」でインターネットを体験できるのは、体験を開始した日から31日間で、合計3時間までです。



## BIGLOBEインターネット接続ツール

パソコンと電話回線を利用して、画面の指示にしたがって操作していけば、NECのインターネット接続サービス「BIGLOBE」(ビッグロブ)に入会できます。また、インターネットに接続するための設定も簡単にできます。



「サポートセンタ」・「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「インターネット無料体験」



「サポートセンタ」・「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「BIGLOBE(ビッグロブ)インターネット接続ツール」

パソコンを使いこなすために

## BIGLOBE電話で入会ナビ

入力代行センターに入会に必要な情報を電話またはFAXで伝え、代わりに入力してくれる「BIGLOBE電話で入会サービス」(有料)を利用して、オンラインサインアップをすることができます。

10桁の登録受付番号と電話番号の入力などの操作だけでオンラインサインアップができるので、キーボードを使っただけの文字入力が苦手な方に便利です。



## いま、いくら? その2

インターネットは楽しいものですが、そのためついつい長時間接続してしまうこともあるでしょう。「いま、いくら? その2」は接続してからの時間と料金を表示してくれます。



参照

「サポートセンタ」、「パソコンを使いこなそう」、「添付ソフトの使い方」、「BIGLOBE(ビッグローブ)電話で入会ナビ」

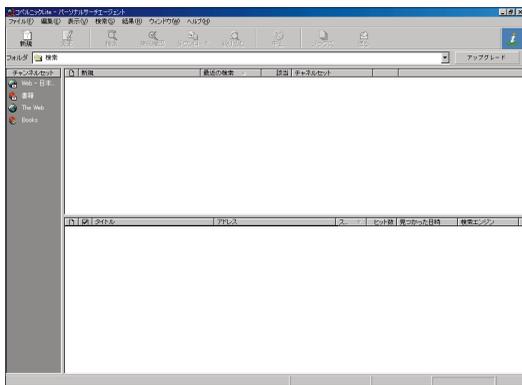


参照

「サポートセンタ」、「パソコンを使いこなそう」、「添付ソフトの使い方」、「いま、いくら? その2」

## コベルニクライト

ホームページをより簡単に検索したい方は、「コベルニクライト」を使ってみましょう。指定したキーワードの検索を同時に複数の検索エンジンに対して行い、結果を一覧表示してくれます。検索結果の一覧から、見たいホームページにも簡単にアクセスできます。



参照

「サポートセンタ」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「コベルニクライト」

## 翻訳アダプタII CROSSROAD

「英語のホームページは見たいけど、英語がわからない」という方でも、大丈夫です。「翻訳アダプタII CROSSROAD」が英語から日本語に翻訳してくれます。日本語から英語の翻訳もできるので、英語で電子メールを書くときにも、とても便利です。

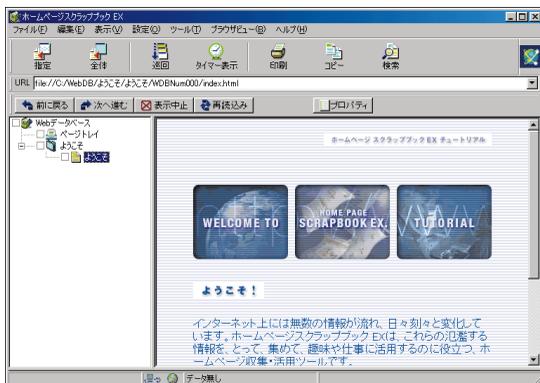


参照

「サポートセンタ」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「翻訳アダプタ CROSSROAD」

## ホームページスクラップブック EX

次々と表示されるホームページの情報を自分のパソコンに保存して、後からゆっくり読んでみたいと思ったことはありませんか？まるで新聞や雑誌を切り抜いてスクラップブックを作るようにホームページの情報を保存して整理できます。



## Hatch inside

文字、数字、記号の並んでいるホームページの長いアドレスを正確に入力するのは大変です。「Hatch inside」はホームページのアドレスを数桁の数字で入力できるようにするアプリケーションです。



参照

「サポートセンター」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「ホームページスクラップブック EX」

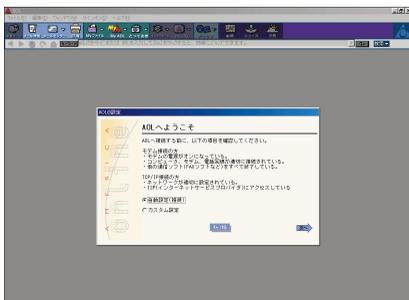


参照

「サポートセンター」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「Hatch inside」

## AOL

パソコン通信サービスおよびインターネット接続サービス「AOL」に入会するのに便利なツールです。また、入会後の利用にも役立ちます。



参照

「サポートセンター」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「AOL」

## ODN

日本テレコムが提供するインターネット接続サービス「ODN」に入会するのに便利なツールです。



参照

「サポートセンター」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「ODN」

## DIONかんたんインターネット

DDI(第二電電株式会社)が提供するインターネット接続サービス「DION」に入会するのに便利なツールです。



参照

「サポートセンター」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「DIONかんたんインターネット」

パソコンを使いこなすために

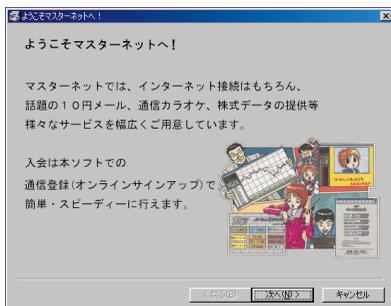
## NEWEBサインアップ

KDDが提供するインターネット接続サービス「NEWEB」に入会するのに便利なツールです。



## マスターネットサインアップツール

マスターネットが提供するインターネット接続サービス「マスターネット」に入会するのに便利なツールです。



## @niftyでインターネット

パソコン通信サービスおよびインターネット接続サービス「@nifty」に入会するのに便利なツールです。また、入会後の利用にも役立ちます。



参照

「サポートセンタ」、「パソコンを使いこなそう」、「添付ソフトの使い方」、「NEWEBサインアップ」



参照

「サポートセンタ」、「パソコンを使いこなそう」、「添付ソフトの使い方」、「マスターネットサインアップツール」



参照

「サポートセンタ」、「パソコンを使いこなそう」、「添付ソフトの使い方」、「@niftyでインターネット」

## So-net サインアップ

ソニーネットワークコミュニケーションが提供するインターネット接続サービス「So-net」に入会するのに便利なツールです。



参照

「サポートセンター」・「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「So-net サインアップ」

「So-netサインアップ」はご購入時にはインストールされていません。添付の「アプリケーションCD-ROM」を使ってインストールしてください。

## 電子メールを使いたい

## Outlook Express

アドレス帳機能も備えた電子メール送受信ソフトです。



## ハローキティのハッピーメール

普段、手紙を書くときのように、ハローキティのイラストの入った可愛い便せんを選んで、電子メールを送ることができるメールソフトです。メールが届いたときには、キティが画面を歩いて知らせてくれます。



サンリオキャラクター© 1976,1998,1999 SANRIO CO.,LTD.  
APPROVAL No.T004153



参照

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「Outlook Express」



参照

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「ハローキティのハッピーメール」

## PostPet

8種類のペットの中から気に入ったペットを選び、名前をつけて育てながらメールの送受信ができるソフトです。ペットの世話をしたり、部屋の模様替えなどの楽しい機能も満載です。ペットにメールを送受信してもらうには相手もポストペットを使っている必要があります。相手がポストペットを使っていなくても、普通のメールソフトと同じようにメールを送受信することができます。



© Copyright 1996-2000 Sony Communication Network Corporation All rights reserved.



「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「PostPet」

パソコンを使いこなすために

## 10円メールマスター

p.167で紹介したマスターネットに入会すると、NTT DoCoMoの携帯電話をパソコンにつないで、1回10円で電子メールを楽しむことができます。



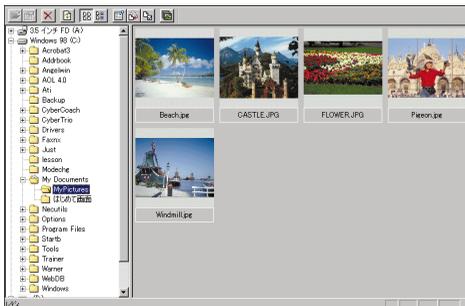
参照

「サポートセンタ」、「パソコンを使いこなそう」、「添付ソフトの使い方」、「10円メールマスター」

## 画像を表示 / 編集したい

## ThumbsStudio

デジタルカメラで撮った写真やインターネットでダウンロードした画像を、パソコンの画面にいくつも並べて一覧表示できます。また、画面いっぱいにならないうちに次々と画像を表示する「スライドショー機能」や動画表示機能もあります。



参照

「サポートセンタ」、「パソコンを使いこなそう」、「添付ソフトの使い方」、「ThumbsStudio」

## パソコンやアプリケーションの使いかたを知りたい/練習したい

### CyberCoach-NX

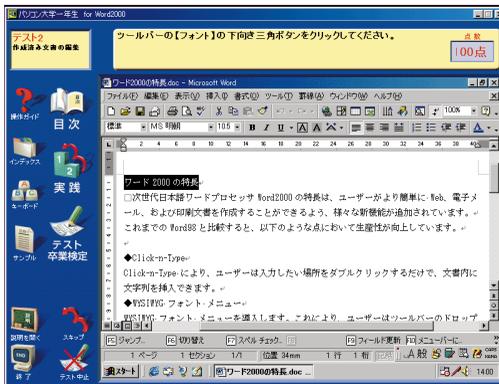
NXパッドやWindows 98の操作、アプリケーションの使いかたを音声とアニメーションでわかりやすく説明してくれます。自分で実際に操作して楽しく覚えましょう。



### パソコン大学一年生 for Word2000/Excel2000/ Windows98(Office 2000モデルのみ)

このアプリケーションには「パソコン大学一年生 for Word2000/Excel2000」と「パソコン大学一年生 for Windows98」の2つのアプリケーションがあります。

「パソコン大学一年生 for Word2000/Excel2000」ではMicrosoft WordとExcelの使いかたを、「パソコン大学一年生 for Windows98」ではWindows 98の使いかたを、はじめての人でも簡単に使いこなせるように、画面と音声でわかりやすく説明してくれます。



参照

「サポートセンタ」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」-「CyberCoach-NX」



参照

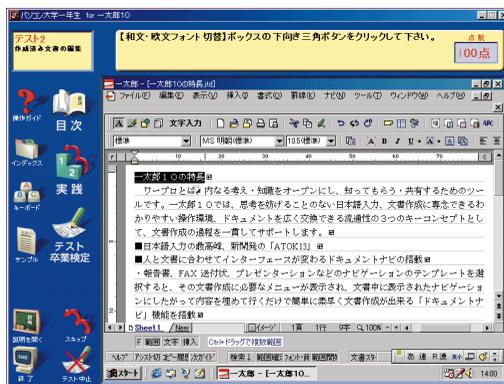
「サポートセンタ」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」-「パソコン大学一年生」

- ・「パソコン大学一年生」はご購入時にはインストールされていません。添付の「パソコン大学一年生 CD-ROM」を使ってインストールしてください。
- ・「パソコン大学一年生」を使うときには、CD-ROMが必要です。添付の「パソコン大学一年生 CD-ROM」を用意してください。

## パソコン大学一年生 for 一太郎10/三四郎9/ Windows98(一太郎モデルのみ)

このアプリケーションには「パソコン大学一年生 for 一太郎10/三四郎9」と「パソコン大学一年生 for Windows98」の2つのアプリケーションがあります。

「パソコン大学一年生 for 一太郎10/三四郎9」では一太郎10と三四郎9の使いかたを、「パソコン大学一年生 for Windows98」ではWindows98の使いかたを、はじめての人でも簡単に使いこなせるように、画面と音声でわかりやすく説明してくれます。



参照

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう!」「添付ソフトの使い方」「パソコン大学一年生」

- ・「パソコン大学一年生」はご購入時にはインストールされていません。添付の「パソコン大学一年生 CD-ROM」を使ってインストールしてください。
- ・「パソコン大学一年生」を使うときには、CD-ROMが必要です。添付の「パソコン大学一年生 CD-ROM」を用意してください。

## MAGIC FLIGHT

初心者の方でも、ゲーム感覚で楽しく簡単に文字入力の練習ができます。



参照

「サポートセンタ」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「MAGIC FLIGHT」

## パソコンをウイルスから守りたい

### VirusScan

インターネットやフロッピーディスクなどを利用して、プログラムやデータのやり取りをしていると、コンピュータウイルスに感染する可能性があります。「VirusScan」は、コンピュータウイルスの検査と、ウイルスの駆除ができます。



参照

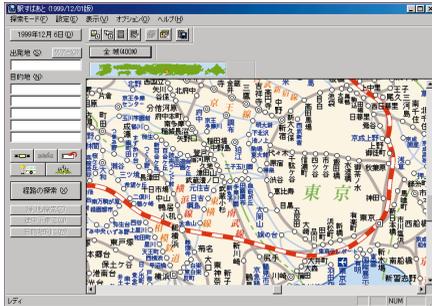
「サポートセンタ」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「VirusScan」



## 交通機関の道順や交通費を調べたい

### 駅すばあと

出発地と目的地を指定して、日本全国の駅・空港間を移動するための乗り換えかたや所要時間、運賃などを調べることができます。



参照

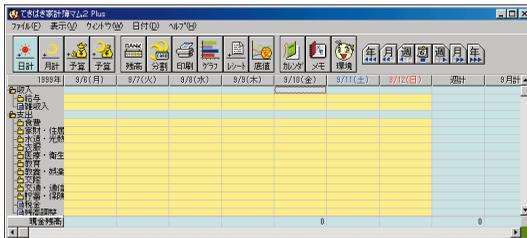
「サポートセンタ」、「パソコンを使いこなそう」、「添付ソフトの使い方」、「駅すばあと」

「駅すばあと」はご購入時にはインストールされていません。添付の「アプリケーション CD-ROM」を使ってインストールしてください。

## 家計簿をつけたい

### てきばき家計簿mam2 Plus

計算が面倒な家計簿も「てきばき家計簿mam2 Plus」を使えば、簡単につけることができます。グラフ作成機能を使って、月ごとに家計の分析も簡単にできます。



参照

「サポートセンタ」、「パソコンを使いこなそう」、「添付ソフトの使い方」、「てきばき家計簿mam2 Plus」

## パソコンでFAX を使いたい

### FAX-NX

パソコンで作成したデータをそのままFAXしたり、FAXを受信したりすることができます。



参照

「サポートセンター」・「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「FAX-NX」

「FAX-NX」はご購入時にはインストールされていません。添付の「アプリケーションCD-ROM」を使ってインストールしてください。

## パソコンから電話をかけたい

この機能はワイヤレスインターネット モデルのみで利用できます。

### ワイヤレスフォン

添付のワイヤレスモデムステーションを使って、パソコンで電話をかけたり受けたりすることができます。



このパソコンでワイヤレスフォンを使って電話をかけたり受けたりするためには別売のヘッドセット（ヘッドホン付マイクロホン）（PK-SU004またはPK-SU005）が必要です。



参照

『もっと知りたいパソコン』PART1の「ワイヤレス通信機能」

## 赤外線通信でデータを送りたい

### Intellisync

2台のパソコンの間でケーブルを使わずに赤外線でデータのやり取りをすることができます。



Intellisyncを使ってデータを送るときは両方のパソコンにIntellisyncが入っている必要があります。



参照

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」-「Intellisync」

## 電話番号を調べたい

### Angel Line

電話番号がわからないときにNTTの「104」にかけて、電話番号を調べたことのある方も多いでしょう。パソコンと電話回線を接続すれば、パソコンでも同じことができます。



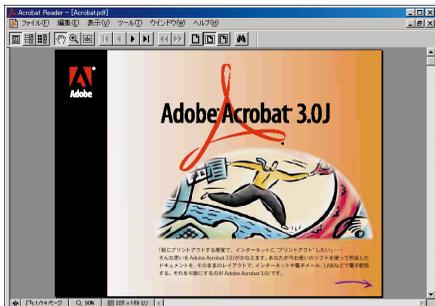
参照

「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」「添付ソフトの使い方」-「Angel Line」

## PDF ファイルを読みたい

### Acrobat Reader

PDF形式のファイルを閲覧するアプリケーションです。



参照

「スタート」ボタン、「プログラム」-「Adobe Acrobat」-「Acrobat Reader 3.0J」の「ヘルプ」

## 音楽を聴きたい / 映像を見たい

### プレーヤ-NX

このパソコンのCD-ROMドライブまたはCD-RWドライブに音楽CDをセットすると、「プレーヤ-NX」が自動的に起動してCDの再生をはじめます。また、音楽CDだけでなく、ビデオCDやフォトCDの画像も表示できます。オールインワンモデルの場合、キーボードのCD制御ボタンを使って再生スタートやストップ、早送りなどの操作もできます。



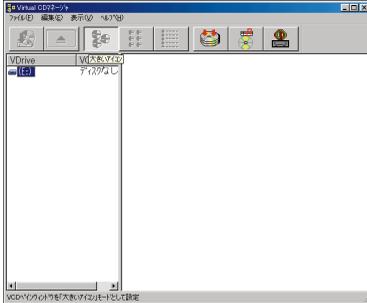
参照

「サポートセンタ」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「プレーヤ-NX」

パソコンを使いこなすために

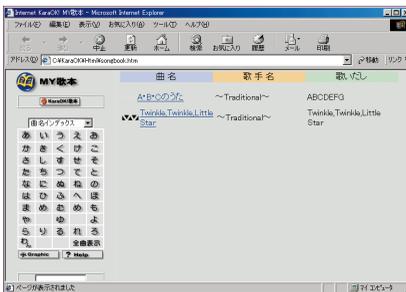
## Virtual CD 2

ハードディスクの中に仮想のCD-ROMドライブを作成して、CD-ROMの内容をコピーすることができます。このアプリケーションを使うと、外出のときにCD-ROMドライブを持ち歩く必要がありません。



## KaraOK!

パソコンでカラオケを楽しむためのアプリケーションです。インターネットから曲のデータを受信して、演奏してくれます。



Copyright © 1997-1999 Faith, Inc. All rights reserved.



参照

「サポートセンター」・「パソコンを使いこなそう」・「添付ソフトの使い方」・「Virtual CD 2」



参照

KaraOK!のホームページ  
(<http://www.sonnet.ne.jp/karaoke/html/menu.htm>)

「KaraOK!」はご購入時にはインストールされていません。添付の「アプリケーションCD-ROM」を使ってインストールしてください。

## オリジナルCDを作りたい

### Easy CD Creator

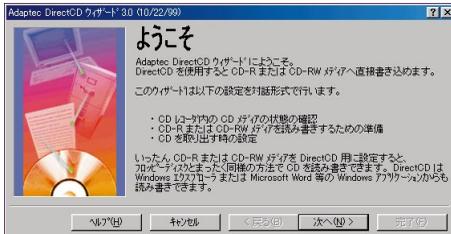
CD-RやCD-RWに大量のデータを書き込むことができます。データを書き込む以外にも、音楽CDを作成したり、CD全体のバックアップをとるなどの機能があります。



Copyright © 1999 Adaptec, Inc. All rights reserved.

### DirectCD

フロッピーディスクやハードディスクを使うような感覚で、CD-RやCD-RWにデータを保存することができます。



Copyright © 1999 Adaptec, Inc. All rights reserved.



参照

「サポートセンタ」、「パソコンを使いこなそう」、「添付ソフトの使い方」、「Easy CD Creator」

「Easy CD Creator」はご購入時にはインストールされていません。添付の「Easy CD Creator™ 4 Standard/ DirectCD™ 3 CD-ROM」を使ってインストールしてください。



参照

「サポートセンタ」、「パソコンを使いこなそう」、「添付ソフトの使い方」、「DirectCD」

「DirectCD」はご購入時にはインストールされていません。添付の「Easy CD Creator™ 4 Standard/ DirectCD™ 3 CD-ROM」を使ってインストールしてください。

## Jet-Audio Player

MP3規格の音楽データを再生することができます。MP3規格の音楽データは、インターネットなどからダウンロードできます。



© 1994-1999 COWON Systems, Inc. All Rights Reserved.



参照

「スタート」ボタン-「プログラム」-「Jet-Audio Player」-「Jet-Audio Manual」

MP3

MPEG1 Audio Layer-3の略で、音楽データを高音質のまま高い圧縮率で保存できる規格のことです。

## パソコンを守りたい

### CyberTrio-NX

パソコンを、操作ミスやいたずらから守るために、Windows 98の機能を制限します。

登録したアプリケーションのみが使える「キッズモード」、利用環境をむやみに変更できないようにする「ベーシックモード」、利用環境を制限しない「アドバンストモード」の3つのモードがあります。利用する人や環境にあわせてお使いください。



購入時は「ベーシックモード」になっています。通常は「ベーシックモード」でお使いになることをおすすめします。



参照

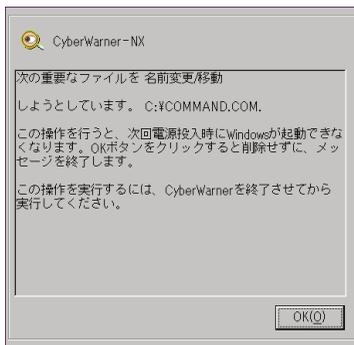
「サポートセンター」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「CyberTrio-NX」

## CyberWarner-NX

常にWindows 98の動作を監視して、パソコンが動くために必要なファイルを、操作中に誤って削除したり、変更しようとしたときに警告などを表示してくれます。



ご購入時には「CyberWarner-NX」は起動していません。CyberWarner-NXの機能を使うにはCyberWarner-NXが常に起動している状態にしておく必要があります。



「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「CyberWarner-NX」

## はがきと住所録を作成したい

### 筆王

年賀状や暑中見舞いはもちろん、ちょっとした時候の挨拶も簡単に作成できます。住所管理もできるので面倒な宛名書きも簡単です。



「サポートセンター」「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」-「筆王」

# 市販のアプリケーション を使うには

市販のアプリケーションを購入するときの選びかたや、パソコンへの組み込みかたのポイントを説明します。

## 市販のアプリケーションを購入する

### 出かける前

パソコンによって使えるアプリケーションが異なります。ソフトを買いに出かける前に、あなたのパソコンの機種名とモデル名、ハードディスクの空き容量をメモして行きましょう。

### お店で

このパソコンで使えるアプリケーションは、「Windows 98」または「Windows 95」向けのアプリケーションです。アプリケーションのパッケージなどを見て、確認してください。

お気に入りのソフトが見つかったら、近くにいるお店の人に最終確認。メモしていった機種名とモデル名、ハードディスクの空き容量でそのアプリケーションが使えるかどうかしっかり確認してください。

### 帰ってきたら

包装を開ける前に

アプリケーションのパッケージには、「シリアルナンバー」など、アプリケーションを使うときに必要な重要な情報が書かれている場合があります。パッケージをすぐに捨ててしまわずに、大切な情報が書かれていないかを確認しておきましょう。



参照

機種名とモデル名を調べる  
『まずこれ！はじめにお読みください』

ハードディスクの空き容量は、マイコンピュータを開いてWindows 98(C:)と(D:)をクリックすると表示されます。

Windows 95対応のアプリケーションのほとんどがWindows 98で使用可能です。ただし、まれに使うことのできないアプリケーションもあるので、購入時に確認してください。

パッケージにPC98-NX対応ロゴが表示されているアプリケーションもあります。

アプリケーションの組み込み(インストール)

アプリケーションをパソコンで使えるように組み込む作業のことを「インストール」といいます。インストールの方法はアプリケーションによって異なります。アプリケーションに添付されているマニュアルを見ながら操作してください。

## 雑誌の付録やダウンロードしたアプリケーションを使う

最近では、パソコン雑誌や解説本に、付録としてアプリケーションの入ったCD-ROMがついてくる機会が多くなりました。また、インターネットからダウンロードして入手できるアプリケーションも数多くあります。これらのアプリケーションの中には、市販アプリケーションのデモ版 / 試用版(一部の機能が使えないものや使用時間の制限されているもの)や、フリーウェア(無料のアプリケーション)、シェアウェア(お金を払った時点で正式に使用が認められるアプリケーション)などがあります。雑誌のこのようなアプリケーションの紹介記事などを読むと、たしかに魅力的なソフトがたくさん見つかるはずですが、まだパソコンに慣れていないうちは、これらのアプリケーションをむやみにインストールすることはできるだけ避けてください。

- ・アプリケーションがあなたのパソコンに対応していない
- ・すでにあなたのパソコンに入っているアプリケーションと相性が悪い
- ・アプリケーション自身が未解決の問題(バグ)を抱えている
- ・コンピュータウイルスに感染している可能性がある

などの理由で、最悪の場合には、パソコンが動かなくなってしまうことも考えられるからです。雑誌の付録やダウンロードしたアプリケーションは、あなたがパソコンに慣れてからインストールするようにしましょう。また、その場合は、Windows 98に対応しているか / 使用するときの条件はあるかなどを確認するようにしましょう。

## データを守る

便利なパソコンも、使い方を誤ったり注意を怠ったりすると、大切なデータの紛失などで思わぬトラブルの原因となることがあります。

次のような点に注意し、快適なパソコンライフを楽しんでください。

### バックアップ

パソコンは精密機器です。特にデータが入っているハードディスクはデリケートで、振動や衝撃、ホコリなどに弱く、扱いがたに注意しないと故障の原因にもなります。このような万が一の事態に備え、大切なデータの控えをとっておくことを「バックアップをとる」といいます。



参照

バックアップ 「サポートセンター」-「困ったときのQ&A」-「トラブルの予防」-「データをバックアップする」

### コンピュータウイルスとは

コンピュータウイルスとはプログラムの一種で、異常なメッセージを表示させるものやパソコンを停止させてしまうもの、あなたの大切なデータを壊してしまうものもあります。感染を防ぐため、出所のわからないCD-ROMやフロッピーディスク、データを使わないようにしましょう。また、コンピュータウイルスには、メールに添付されて広まるものもあります。知らない人から送られてきたメールに添付されているファイルや、知人からのものであってもメールの内容と関係のない添付ファイルやよくわからない添付ファイルは、開かないようにしましょう。



参照

コンピュータウイルスのチェックをしたい 「サポートセンター」-「困ったときのQ&A」-「トラブルの予防」-「コンピュータウイルスをチェックする」

# つなげて使おう 周辺機器

このパソコンにはさまざまな周辺機器をつなげることができます。ここでは、どんな機器が使えるかを簡単に説明しています。

## 周辺機器の購入 / 取り付けの前に

プリンタやPCカードなどの周辺機器を購入するときには、取り付けたい機器がお使いのパソコンの機種に対応しているかを確認する必要があります。また、機器によっては、接続後に設定が必要な場合もあります。

PC-9800シリーズ専用の周辺機器は使えないことがありますので注意してください。



参照

周辺機器を使うには『もっと知りたいパソコン』PART2の「周辺機器を使う」

## 取り付けられる周辺機器

このパソコンで使えるおもな周辺機器を紹介します。

### デジタルカメラ

「フィルムのいらぬカメラ」です。CCDという電子の目がとらえた映像(静止画像)をそのままカメラの中に記録しておきます。撮り終わったら、カメラをパソコンにつなぎます。専用のソフトを使って、画像を見たり、データとしてパソコンに移したりすることができます。パソコンに移した画像データは、いろいろなアプリケーションで活用することができます。絵はがきを作ったり、出張の報告書に画像を入れたり、アルバムを作ったり...と、あなたのアイデア次第です。

### ターミナルアダプタ

ISDN(アイエスディーエヌ)を利用するときに必要な機器です。ISDNは、電話やFAX、インターネットなどの各種情報通信をデジタル形式で統合し、1つの通信網で接続できるようにしたものです。通常の電話回線に接続したときよりも高速でインターネットに接続できます。また、1本の回線で2本分の利用ができるので、インターネットに接続しながら電話をかけるといった使いかたもできます。

### 携帯電話 / PHS

外出先でメールやインターネットを利用するときに携帯電話やPHSをパソコンに接続して通信することができます。

### 記憶装置

友人にデータを渡したいのだが、データが大きすぎてフロッピーディスクは入らない。あるいはデータが多くて、フロッピーディスクが何枚も必要になってしまう。バックアップを取りたい。そんなときには、次のような大容量の記憶装置の増設を検討してみてください。

- ・ ZIPドライブ
- ・ MOドライブ
- ・ PDドライブ

## パソコン自体のパワーアップ

### バッテリーパックの装着

外出時などでパソコンを使用するとき、より長い時間使用したい場合には、大容量バッテリーパックやセカンドバッテリーを使うと便利です。

### メモリの増設

同時にたくさんのアプリケーションを使いたい。ワープロで同時にいくつもの文章を開きたい。巨大な画像データを迅速に編集したい。高機能なCG(コンピュータグラフィックス)アプリケーションを使いたい。こんなときはメモリを増設するとよりスムーズに作業することができます。

お使いのパソコンによって、使用できるバッテリーパックが異なります。詳しくは店頭のカatalogなどをご覧ください。

「停電」や「ブレーカーが落ちる」といった状況に備えて、ACアダプタを接続しているときでもバッテリーパックを取り付けておくようにしてください。

# パソコンを持ち運んで使う

添付のバッテリーパックを使うと、コンセントがない場所でもパソコンを使用することができます。使用上の注意を守ってパソコンの利用シーンをひろげましょう。



参照

バッテリーの使いかた  
『もっと知りたいパソコン』  
PART1の「バッテリー」

## 持ち運んで使うときの注意事項

このパソコンを持ち運んで使うときには、次のことに注意してください。

### 落としたり、強い衝撃をあたえたりしない

パソコンは精密機器です。落としたり、強い衝撃を与えたりしないように注意してください。持ち運ぶときには、電源を切り、ノートパソコン用のキャリングバッグ等のご使用をおすすめします。

### 使用場所に注意

極端に高温・低温になるような場所や、水や薬品に濡れる可能性のある場所での使用は危険です。あらかじめ添付の『安全にお使いいただくために』をご覧ください。

### バッテリーの残量に気をつける

使用中にバッテリーの残量がなくならないよう、気をつけてください。

バッテリーの残量が少なくなると、省電力機能が働いて、自動的にパソコンの電源が切れることがあります。そのような場合は、ACアダプタを取り付けてバッテリーの充電を行ってください。

ACアダプタを取り付けて、電源スイッチを操作すると、電源が切れる前の状態に復帰します。充電が完了すると、ACアダプタを取り外してパソコンを使えるようになります。

バッテリーで使用中に省電力機能を使うと、消費電力を節約することができます。

バッテリーでの使用時間はお使いの機種や使用状況によって異なります。



参照

- ・ バッテリーの持続時間『もっと知りたいパソコン』付録の「機能一覧」
- ・ 省電力機能について『もっと知りたいパソコン』PART1の「省電力機能」
- ・ バッテリーについて『もっと知りたいパソコン』PART1の「バッテリー」

# もっとパソコンに 詳しくなるために

## 情報収集しよう

### 「NEC PC あんしんサポートガイド」

「NEC PC あんしんサポートガイド」には、このパソコンのサポートに関する問い合わせ先などが記載されています。ぜひ、ご覧ください。

### 「サポートセンタ」を見る

このパソコンに入っている「サポートセンタ」には、このパソコンを有効活用するためのヒントがたくさんつまっています。ぜひ、覗いてみてください。

### パソコン雑誌を読む

パソコン雑誌には、新しいハードやアプリケーションの紹介記事や利用法、広告などタイムリーな情報が満載されています。あなたに合った雑誌を見つけて、活用してください。

### 解説本を読む

パソコンに関する書籍も数多く出版されています。パソコンの基本的な使いかたを解説した本、特定のアプリケーションの使いかたを解説した本、OS (Windows 98) の使いかたを解説した本など、さまざまな本があります。これらの本の中には、データの入ったフロッピーやCD-ROMが付いているものもあります。これらの本も、必要に応じて上手に活用するといいいでしょう。

### パソコン通信、インターネットから情報を得る

パソコン通信の会議室 (SIG またはフォーラムと呼ぶこともあります) や、インターネットのホームページ、ニュースグループなどにはいろいろなパソコンの情報があふれています。はじめは目的の情報にたどり着くまでに多少の努力が必要ですが、慣れてしまえば簡単です。上手に楽しく活用しましょう。



参照

サポートセンタを使う  
「サポートセンタ」を利用する」( P.141 )

パソコン雑誌を選ぶときには、雑誌名に「P C」「Windows」「パソコン」などの文字が入っているものを中心に見てみるといいでしょう。



参照

インターネットについて  
『たのしくインターネット  
& メール』

### パソコンに詳しい友達から情報を得る

パソコンに詳しい友達や同僚、先輩、後輩がいたら、鬼に金棒。パソコンに関するいろいろな意見や情報を、必ず持っているはず。また、いざというときにも、力を貸してくれるでしょう。もちろん朝から晩まで質問責めにすると思われるので、あなた自身でできるところまでは、これまでに紹介した情報源から情報を集め、わからないところを整理してから聞くようにしましょう。

### ほかのマニュアルで調べてみよう

目的に応じて添付のマニュアルを上手に使いこなしてください。



参照

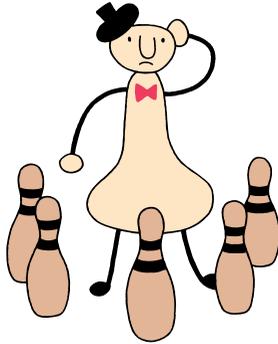
- ・マニュアルの読みかた 『まずこれ！はじめにお読みください』の「マニュアルガイド」
- ・マニュアルの紹介 「サポートセンタ」-「パソコンを使いこなそう」-「マニュアルの利用法」



P A R T

7

# 付録



# パソコンのお手入れ

## 用意するもの

### 汚れが軽いとき

やわらかい素材の乾いたきれいな布

### 汚れがひどいとき

水かぬるま湯を含ませ強くしぼったきれいな布

OA機器用クリーニングキットも汚れを拭き取るのに便利です。OA機器用クリーニングキットについてはご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにお問い合わせください。



参照

NECのお問い合わせ先「NEC PCあんしんサポートガイド」または「サポートセンター」-「サービス&サポート」-「NECのサービス&サポート窓口」

## パソコンのお手入れをはじめる前に

### 注意



感電注意

お手入れの前には、必ずパソコンやパソコンの周辺機器の電源を切り、電源コードをACコンセントから抜いてください。

電源を切らずにお手入れをはじめると、感電することがあります。

パソコンのお手入れをするときは、次のことに注意してください。

- ・ 水やぬるま湯は、絶対に本機に直接かけないでください。本機の傷みや故障の原因になります。
- ・ シンナーやベンジンなどの揮発性の有機溶剤や化学ぞうきんなどは使わないでください。本機の傷みや故障の原因になります。

## お手入れのしかた

### 液晶ディスプレイ

やわらかい素材の乾いたきれいな布で拭いてください。水かぬるま湯、揮発性の有機溶剤、化学ぞうきんは使わないでください。

### 本体

乾いたやわらかい素材のきれいな布で拭いてください。汚れがひどいときは、水かぬるま湯を布に含ませ、強くしぼったきれいな布で拭きます。

### キーボード

乾いたやわらかい素材のきれいな布で拭いてください。汚れがひどいときは、水かぬるま湯を布に含ませ、強くしぼったきれいな布で拭きます。キーのすきまにゴミが入ったときは、専用のクリーナーなどでゴミをとってください。ゴミがとれないときは、ご購入元、NECサービスセンター、サポートステーションに問い合わせてください。

### NXパッド

乾いたやわらかい素材のきれいな布で拭いてください。汚れがひどいときは、水かぬるま湯を布に含ませ、強くしぼったきれいな布で拭きます。

### フロッピーディスクドライブ

クリーニングディスク(別売)を使ってフロッピーディスクドライブをクリーニングします。ひと月に一回を目安にクリーニングしてください。

### 電源コード

電源コードのプラグを長時間にわたってACコンセントに接続したままにしていると、プラグにほこりがたまることがあります。定期的にはこりを拭き取るようにしてください。



参照

NECのお問い合わせ先  
「NEC PCあんしんサポートガイド」または「サポートセンター」-「サービス&サポート」-「NECのサービス&サポート窓口」

# ローマ字つづり一覧

あ a	い i (yi)	う u (wu)	え e	お o
か ka	き ki	く ku	け ke	こ ko
さ sa	し si (shi)	す su	せ se	そ so
た ta	ち ti (chi)	つ tu (tsu)	て te	と to
な na	に ni	ぬ nu	ね ne	の no
は ha	ひ hi	ふ hu (fu)	へ he	ほ ho
ま ma	み mi	む mu	め me	も mo
や ya	い yi	ゆ yu	いえ ye	よ yo
ら ra	り ri	る ru	れ re	ろ ro
わ wa	うい wi	う wu	うえ we	を wo
ん nn				

が ga	ぎ gi	ぐ gu	げ ge	ご go
ざ za	じ zi (ji)	ず zu	ぜ ze	ぞ zo
だ da	ぢ di	づ du	で de	ど do
ば ba	び bi	ぶ bu	べ be	ぼ bo
ぱ pa	ぴ pi	ぷ pu	ぺ pe	ぽ po
きゃ kya	きい kyi	きゅ kyu	きえ kye	きょ kyo
しゃ sya (sha)	しい syi	しゅ syu (shu)	しえ sye (she)	しょ syo (sho)
ちゃ tya (cha) (cya)	ちい tyi (cyi)	ちゅ tyu (chu) (cyu)	ちえ tye (che) (cye)	ちょ tyo (cho) (cyo)
にゃ nya	にい nyi	にゅ nyu	にえ nye	にょ nyo
ひゃ hya	ひい hyi	ひゅ hyu	ひえ hye	ひょ hyo

みや	みい	みゆ	みえ	みよ
mya	myi	myu	mye	myo
りゃ	りい	りゆ	りえ	りよ
rya	ryi	ryu	rye	ryo
ぎゃ	ぎい	ぎゆ	ぎえ	ぎよ
gya	gyi	gyu	gye	gyo
じゃ	じい	じゆ	じえ	じよ
zya	zyi	zyu	zye	zyo
(ja)		(ju)	(je)	(jo)
(jya)	(jyi)	(jyu)	(jye)	(jyo)
ぢゃ	ぢい	ぢゆ	ぢえ	ぢよ
dya	dyi	dyu	dye	dyo
でゃ	でい	でゆ	でえ	でよ
dha	dhi	dhu	dhe	dho
びゃ	びい	びゆ	びえ	びよ
bya	byi	byu	bye	byo
ぴゃ	ぴい	ぴゆ	ぴえ	ぴよ
pya	pyi	pyu	pye	pyo
てゃ	てい	てゆ	てえ	てよ
tha	thi	thu	the	tho
ふゃ	ふい	ふゆ	ふえ	ふよ
fya	fyi	fyu	fye	fyo
ふぁ	ふい	ふ	ふえ	ふぉ
fa	fi	fu	fe	fo

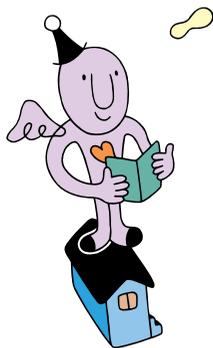
づぁ	づい	づ	づえ	づぉ*
ヴぁ	ヴい	ヴ	ヴえ	ヴぉ**
va	vi	vu	ve	vo
ぁ	い	う	え	ぉ
la	li	lu	le	lo
ゃ	い	ゆ	え	よ
lya	lyi	lyu	lye	lyo

\*ATOK13 の場合 (一太郎モデル)

\*\*MS-IME2000 の場合 (Office 2000 モデル)、  
MS-IME98 の場合



# 索引



## 数字/記号

- 10円メールマスター ..... 171
- @niftyでインターネット ..... 167

## 英字

- Acrobat Reader ..... 178
- Angel Line ..... 177
- AOL ..... 166
- ATOK13 ..... 31
- BIGLOBEインターネット  
接続ツール ..... 162
- BIGLOBEインターネット  
無料体験 ..... 162
- BIGLOBE電話で入会ナビ ..... 163
- CyberCoach-NX ..... 18, 172
- CyberTrio-NX ..... 181
- CyberWarner-NX ..... 182
- DIONかんたん  
インターネット ..... 166
- DirectCD ..... 180
- Easy CD Creator ..... 180
- FAX-NX ..... 176
- Hatch inside ..... 165
- Intellisync ..... 177
- Internet Explorer 5 ..... 161
- Jet-Audio Player ..... 181
- KaraOK! ..... 179
- MAGIC FLIGHT ..... 75, 174
- Microsoft Excel 2000 ..... 160
- Microsoft Word 2000 ..... 159
- MS-IME2000 ..... 31
- MS-IME98 ..... 31
- NEWEBサインアップ ..... 167
- NXパッド ..... 2, 3, 4, 14
- ODN ..... 166
- Outlook Express ..... 169
- PostPet ..... 170
- So-netサインアップ ..... 168

- ThumbsStudio ..... 171
- Virtual CD 2 ..... 179
- VirusScan ..... 174
- Windows 98 ..... 158
- Windowsのヘルプ ..... 87
- 「Windows 98へようこそ」 ..... 151

## あ行

- アイコン ..... 78
- アクティブメニューNX ..... 79, 80
- アクティブメニューNXの設定 ... 84
- アプリケーション ..... 159, 183
- アプリケーションを起動する ..... 82
- 一太郎10 ..... 160
- いま、いくら? その2 ..... 163
- インジケータ領域 ..... 79
- インターネット接続ウィザード .. 20
- ウィザード ..... 100
- ウィンドウ ..... 87
- ウィンドウの大きさを変える ..... 89
- ウィンドウを動かす ..... 94
- 英字を入力する ..... 54
- 液晶ディスプレイ ..... 2, 3, 4
- 駅ずばあと ..... 175
- エクスプローラ ..... 127
- お手入れ ..... 194
- 音量調節つまみ ..... 2, 3
- 音量を調節する ..... 24

## か行

- 改行 ..... 38, 40
- 各部の名称 ..... 2, 3, 4
- カーソル ..... 29
- カタカナを入力する ..... 51
- かな入力 ..... 34
- 漢字を入力する ..... 42
- 記号を入力する ..... 59
- 起動する ..... 18

キーボード	2, 3, 4, 27
キャップスロック	
キーランプ	56, 57
クイック起動ツールバー	78
句点(。)を入力する	41
クリック	16
クリックボタン	2, 3, 4, 14
検索	131
ごみ箱	78, 134
コペルニックライト	164
コンピュータウイルス	185

## さ行

サポートセンタ	141
三四郎9	161
周辺機器	186
ショットメニュー	79, 81
数字を入力する	54
スクロール	95
スクロールバー	88, 96
スクロールボタン	88, 95
「スタート」メニュー	8
「スタート」ボタン	78
スタンバイ状態	11
終了する	26
全角文字	51, 54
ソフトウェア	153, 156

## た行

ダイアログボックス	100
タイトルバー	88
濁音を入力する	41
タスクトレイ	79
タスクバー	79
ダブルクリック	16
長音(ー)を入力する	41
てきばき家計簿мам2 Plus	175
デスクトップ	78
デスクトレイ	79, 80

電源スイッチ	2, 3, 4
電源の入れかた	5
電源の切りかた	7
電源ランプ	2, 3, 4, 5, 6, 9
同音語	45
読点(、)を入力する	41
ドラッグ	17

## な行

日本語入力	30
日本語入力システム	30

## は行

パソコン大学一年生 for Word2000/ Excell2000/Windows98 ...	172
パソコン大学一年生 for 一太郎10/ 三四郎9/Windows98	173
ハードウェア	153, 154
撥音(っ)を入力する	41
バックアップ	185
パッド	2, 3, 4, 14
ハローキティのハッピーメール ...	169
半角文字	51, 54
半濁音を入力する	41
反転表示	45
ひらがなを入力する	36
ファイル	102
ファイルの名前を変える	114
ファイルを移動する	116
ファイルをコピーする	122
ファイルを探す	127
ファイルを捨てる	134
ファイルを保存する	107
フォルダ	102
フォルダの名前を変える	114
フォルダを移動する	116
フォルダをコピーする	122
フォルダを探す	127
フォルダを捨てる	134

フォルダを作る .....	104
筆王 .....	182
プレーヤ-NX .....	178
文節 .....	48
ポインタ .....	15
ポイント .....	15
ホームページスクラップ ブック EX .....	165
翻訳アダプタII CROSSROAD .....	164

## ま行

マイコンピュータ .....	78
マイドキュメント .....	78
マスターネットサイン アップツール .....	167
右クリック .....	17
メニューバー .....	88
メモ帳 .....	28
文字を移動する .....	66
文字を消す .....	64
文字をコピーする .....	69

## や行

拗音を入力する .....	41
---------------	----

## ら行

ランチ-NX .....	82
ローマ字入力 .....	34
ローマ字つづり一覧 .....	196

## わ行

ワイヤレスフォン .....	176
----------------	-----

# 「サポートセンタ」を活用しよう

「サポートセンタ」は、添付アプリケーションの操作方法を知りたいときや、パソコンを使って困ったときなどに、どうしたらよいかを画面上で見ることができる電子マニュアルです。

## 1 デスクトップ上の「サポートセンタ」をクリックする



サポートセンタ ここをクリックする

▼ サポートセンタのメインメニュー画面が表示されます。

## 2 見たい項目をクリックする



サポートセンタのメインメニュー画面

用語集  
パソコン関連の  
用語を説明して  
います。

### ！ パソコンを使いこなそう

• こんなことができます  
このパソコンに添付されているソフトの紹介です。



• 添付ソフトの使い方  
このパソコンに添付されているソフトの使いかたの説明です。



- 練習！パソコンの基本  
このパソコンの使いかたを練習できるソフトを起動します。
- マニュアルの利用法  
このパソコンに添付されているマニュアルを紹介します。
- ハードウェア情報  
ハードウェアに関する情報を載せています。
- ヘルプ  
「パソコンを使いこなそう」の使いかたを説明します。

### ? 困ったときのQ&A

- 困ったときのQ&A  
トラブルの解決法をQ&A方式で説明します。
- トラブルの予防  
トラブルを予防するソフトの使いかたを説明します。
- アプリケーションの追加と削除  
各ソフトの追加と削除の方法を説明します。



### サービス&サポート

- アプリケーションのサービス&サポート窓口
- NECのサービス&サポート窓口
- 98OFFICIAL PASSメンバーへの登録



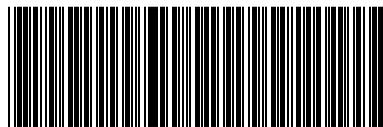
# はじめてのパソコン

このマニュアルはエコマーク認定の再生紙  
(古紙率：表紙50%、本文100%)  
を使用しています。



初版 2000年1月  
NEC  
P  
808-875488-442-A

PC98-**NX** SERIES  
*LaVie*



\* 8 0 8 8 7 5 4 8 8 4 4 2 A \*